



第179号

今月のフェアリー詰将棋

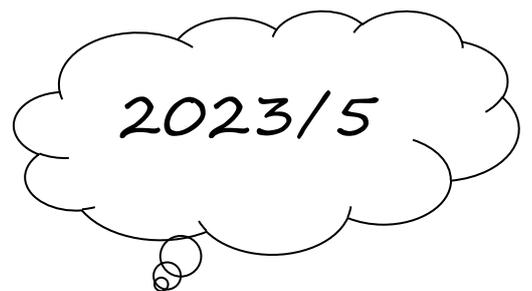
- ・ 第151回 WFP 作品展(再掲)
- ・ 第152回 WFP 作品展
- ・ Fairy of the Forest #74
- ・ 強欲な世界 PART12(再掲)
- ・ 推理将棋第162回出題

結果発表

- ・ 第150回 WFP 作品展
- ・ 推理将棋第160回出題
- ・ カピタン展示室 No.35
- ・ 協力詰・協力自玉詰解付き#12(駒井めい)

読み物

- ・ FairyTopIX2022 お気に入り投票結果
- ・ 実験室の悲劇(第17回)(占魚亭)
- ・ 「詰将棋メーカー」好作選(2023年1~4月)
- ・ 今月の手筋(原形成)
- ・ 第5回フェアリー短編コンクール要項(占魚亭)
- ・ 透明駒コンクール投稿募集(上谷直希)
- ・ ピタゴラス三角形で多角形を作る(神無太郎)



はじめに



折り鶴ランプ

2023年5月19日より私の故郷である広島市でG7広島サミットが開催されています。岸田首相の地元であり被爆地でもあることから注目度も高いようです。今年のゴールデンウィークに広島への帰郷を考えていたのですが、警備準備の関係で交通渋滞が予想されたため断念しました。もう3年近く帰郷できずにおりサミットが終わるのを待って実現できればと思っています。

岸田首相が先月ウクライナを電撃訪問した時、ゼレンスキー大統領にお土産で宮島のしゃもじを渡したというのが少なからず批判されていました。しゃもじは高校野球の甲子園の応援でも有名ですが「飯を取る」から「敵を召し取る」という意味が込められており、「日本がウクライナを支持し勝利を願う」という強いメッセージだと思います。実はそれとは別にほとんど報道はされてませんが、冒頭の写真の折り鶴ランプ（あかり）宮島御砂焼窯元・対巖堂も贈呈されております。このランプは広島平和記念公園にある「原爆の子の像」へ捧げられた千羽鶴を宮島大聖院で「折り鶴のお炊き上げ」により排出された灰を「折鶴灰釉」として使用製作されており平和への願いが込められたものです。しゃもじよりこのランプをしっかりと報道していただきたかったと思います。金額は税込みで13,200円です。皆さんいかがでしょうか？

たくぼん

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。

感想

第179号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々のHPアドレス

*ご協力感謝します

妖精都市

<http://cavesfairy.gl.xrea.com/pub/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://k7ro.sakura.ne.jp/>

K.Komine's Home Page

<http://19900504.web.fc2.com/index.html>

フェアリー時々詰将棋

<http://fairypara.blog.fc2.com/>

占魚亭残日録

<https://sengyotei.hatenablog.com>

第151回WFP作品展(再掲)及び 第152回WFP作品展 担当：神無七郎

零の活用

フェアリーチェスに Zero (零) という「現在位置に動く駒」があります。これは普通に考えると動かないのと同じです。中将棋の獅子・飛鷹・角鷹でも「じっと」という現在位置への移動が可能ですが、「じっと」は「行って戻る」なので、行先に相手駒があると「居食い」になってしまいますし、行先が全部自駒で埋まっているは「じっと」できません。一方、零は周囲の状況に関係なく、じっとしていることができます。

零はパスにしか役立たないように思えますが、WFP147-11 (変寝夢氏作、成禁駒全マネ禁協力自玉詰 16 手) のように、条件次第では詰将棋でも有効に使える駒となります。

一例として、零が「動かない」ではなく「現在位置に動く」という性質を利用した図をご覧ください。

〔参考1〕所属変更ルールでの零の活用

AntiAndernach 協力詰 2手(受先)

	3	2	1	
▲	▲	▲		一
▲	王	▲		二
▲	▲	▲		三
		▲		四

攻方持駒 桂
受方持駒 なし
※零:Zero

14 零居転 34 桂 まで 2 手

上では「現在位置に動く」を「居」で表記しています。AntiAndernach は駒取りを伴わない動きで所属が変わるルールなので、14 以外のどの零を動かしても、そこが脱出口になります。従って初手は 14 零居転が限定となります。

他にも零の用途は様々です。Take&Make で零を使えば、駒を取った後の移動を抑止し、普通の駒取りができるようになります。無論、性能変化ルールでも零は有用でしょう。

他にも零の有力な活用法があります。

零には「盤上のどこにいても行き所のない駒にならない」という重要な性質があります。従って「桂香歩」に「零」の機能を付加すれば、これらも「行き所のない駒」になりません。更にはこんなこともできます。

〔参考2〕零と合成した駒の居成

協力詰 3手

	4	3	2	1	
					一
	龍	抄	王	香	二
					三
					四

持駒 なし
※抄:歩+零
(成ると「と+零」)

31 抄生 21 玉 31 抄居成 まで 3 手

行き所のない駒にならないことを利用して、一段目に (歩+零) を進め、最後は (歩+零) をその場で成って詰み。「居成」ができました。これは歩だけの話ではありません。「霊」ならぬ「零」を憑依させた駒は、元が成れる駒なら、すべて居成が可能です。

数学の歴史において 0 の発明は画期的な出来事でした。しかしその真価が発揮されたのは、0 が位取り記法における「空所を表す記号」から、「数の仲間」に昇格し、様々な役割が与えられてからでした。詰将棋の世界で「零」は今のところ華々しい活躍はしていませんが、これから本格的な活用法が見つかるかもしれません。

さて、今回の出題は第 151 回の再掲載分と第 152 回の新規出題分です。第 152 回はツインや複数解を求める作品を含むので、実質的な問題数はいつもより多いのですが、解答募集期間が一ヶ月長いので、きっと大丈夫でしょう。腕に覚えのある方は全題正解を狙ってください。

〔第 151 回作品展各題への補足説明〕(再掲)

第 151 回の出題は全 12 題。今回登場する作者はくろねこ氏、神無太郎氏、さつき氏、占魚亭氏、上田吉一氏、変寝夢氏、一乗谷酔象氏、るかなん氏の 8 名です。今回も多種多様なルールの作品が集まり、頭の切り替えが大変だと思います。自分にとって馴染みのあるルールの作品から解いて、調子が出たところで未知のルールに挑むのも一法かもしれませんね。

151-1 はくろねこ氏の協力白玉詰。解いてみれば狙いは自明でしょう。出題図には受方持駒制限がありますが、作者は受方持駒制限のない別バージョンも作っているのです、そちらは結果稿で紹介いたします。

151-2～**151-4** は神無太郎氏の作品。**151-2** と **151-3** は点鏡打歩白玉詰シリーズの続編なので、このシリーズの既発表作を参考にしてください。**151-4** は先後双方が2枚の玉を使う「複玉」作品です。攻方に持駒がありませんが、複玉では玉が1枚にならない限り、玉での王手が可能です。王手無視ができる複玉独特の世界をお楽しみください。

151-5 はさつき氏の衝立詰。このルールでは攻方に与えられる情報が変わらない場合は、最長の応手が複数あっても非限定になりませんが、本局は攻方に与えられる情報が異なる同手数の変化があります。なるべく作意と思われる方をご解答ください。

151-6 は占魚亭氏の *Imitator* 作品。目的は攻方をスタイルメイトにすることですが、先後とも複数の玉を使い、その玉は生の状態で桂王（桂の利きの玉）、成ると角王（角の利きの玉）になるという見たこともないルール設定が与えられています。「複玉」ではなく「多玉」なので、当然王手無視はできません。攻方の2枚の玉の動きを止めるにはどうするか？ まずは頭の中で各ルールとその特徴を整理してから解図に臨みましょう。

151-7 及び **151-8** は上田吉一氏の協力白玉詰。

151-7 は3種のフェアリー駒が使われていますが、Giraffe（き）と Dabbaba（戦）は動きませんし、Wazir（臣）の利きは把握しやすいので、見た目ほど難しくありません。受方持駒制限や「成禁」の条件も紛れを少なくしています。

151-8 はコンパクトな初形から64手の長丁場の応酬が繰り広げられます。動かせる駒は「玉・香・と」の3種5枚だけ。ここから一体どんな手順が現れるのでしょうか？

151-9 及び **151-10** は変寝夢氏の協力白玉詰。

151-9 の受方持駒は標準駒の残り全部。Dummy（偶）や Grasshopper（G）は受方持駒にはありません。**151-10** の方は「受方持駒なし」なので盤上の駒で詰めるしかありません。「駒全マネ取禁」の条件を上手く使って、攻方玉を詰める駒を呼び寄せましょう。この作品では「成れない香」という一風変わった駒が使われています。

「香」という駒表記は筆者が適当に割り当てたものなので、違和感のある方は「香」のままでも解答しても構いません。

151-11 は一乗谷酔象氏の駒全マネ取禁協力詰。**WFP150-6** の続編ですが、少し難しさが増していると思います。まだ **WFP150-6** を解いていない人はそちらを事前に解くと良いでしょう。

151-12 は本作品展初の「K-Take&Make」の登場。作者はるかなん氏です。「K-Take&Make」は「Take&Make」の駒取り条件を玉取り（つまり王手）にも適用したもので、玉を取った後に玉の利きで移動できなければ王手は無効になります。本局での玉は Grasshopper（G）の利きなので、うっかりすると、王手のつもりが王手でないということがあり得ます。例えば初手45角は王手になりません。香で15G王を取った後の跳び先は45ですが、そこを角が埋めているからです。これが普通の「Take&Make」なら「45角 同・23G 13香成 まで3手」で詰むのですから皮肉な話ですね。「Take&Make」と似ているようで異なる「K-Take&Make」の世界。果たしてどんな手順が現れるのでしょうか？

※追記：本局には余詰がありました。

不詰ではないため解答募集は続きます。

〔第152回作品展各題への補足説明〕

第152回の出題は全12題（ツインや複数解を求める作品もあるので実質15題）。今回登場する作者は神無太郎氏、たくぼん氏、占魚亭氏、さつき氏、駒井めい氏、松下拓矢氏、上田吉一氏、一乗谷酔象氏、変寝夢氏の9名です。今回は期末なので、解答募集期間が通常より一ヶ月長くなります。ルールが多様なだけでなく、個性的な出題形式の作品や、初登場のルール等もあるので、感覚の切替えが大変だと思います。長めの解答期間を上手に利用して、着実に正解を積み重ねてください。

152-1～**152-3** は神無太郎氏の協力白玉詰。ただし普通の協力白玉詰ではありません。まず、**152-1** は前回の **151-4** と同時期に投稿された「複玉」の協力白玉詰です。ルール上、初手は13王か37王のどちらかで王手をかけなければいけませんし、攻方の2枚の玉のうち、どちらか一方が消える必要があります。どちらの攻方玉が何の駒に取られるのか、その間もう一つの攻方玉は何をするのか、上手に想定してください。

152-2 及び **152-3** は「第58回神無一族の氾濫」出題作の関連作品。「成の改変」のお題に沿い、

「成」で飛が角に、角が飛になるというルール設定が用いられています。一度成った駒をもう一度成ることはできないので、大駒の“交替”の時期や場所は慎重に選んでください。

152-4 はたくぼん氏の協力自玉詰。これも「第58回神無一族の氾濫」出題作の関連作品です。初形に攻方玉がありませんが、「と玉」（歩が成ると玉になる）ルールなので、歩を取って自玉を作りましょう。歩はたくさん（18枚）あるので、ルール名に「多玉」が付いていますが、必ずしも複数の玉を作るとは限りません。

152-5 は占魚亭氏の協力自玉詰。いつもの通り、フェアリー要素てんこ盛りです。これも「と玉」ルールなので、ルール名に「多玉」を付けていますが、手数が短いため複数の玉を作る余裕はありません。初手は一つしかないので、残りの5手を頑張って考えましょう。

152-6 はさつき氏の衝立詰。225手という衝立詰らしからぬ手数に驚かされますね。今回から「反則（チョンボ）」という用語の代わりに、「不成立」「指し直し」という言葉を使ってルール説明を書き直しています。ルールの内容自体は変わりません。また、本局では「指し直し」の上限回数は無限、つまり回数制限はありません。本作品展では「指し直し」の回数を指定しない場合、回数制限がないものとします。なお、本局の作意の最終手及び224手目には非限定があります。

152-7 もさつき氏の作品。まずは出題図を「Lortap 協力詰」として解き、その詰上りを初形とみなして「Patrol 協力詰」として解けというとても個性的な出題形式の作品です。たくぼん氏が提唱された「連鎖協力詰」を連想しますが、「詰上りから王手駒を除去する」という加工なしに連鎖できるのが驚きです。本局は無限にそれを繰り返せるので、ツイン（組）ではなく、セット（集合）と呼んだ方が良いでしょう。解答表記は n を使う変数表記でも良いですし、何パターンか示して「以下同様」でも構いません。

「Patrol」は本誌では初出となりますが、本来は「Patrol」というルールが先に考案され、それを元に作られたのが「Lortap」です。綴りからも想像できるように、「Patrol」は「Lortap」とは逆に「味方の利きで紐が付いていない駒は、敵の駒を取ることができない」というルールです。springs氏が優れた入門記事を書かれているので、本局の解図の前にぜひ目を通してくだ

さい。

・1手詰から始めるフェアリー超入門 Patrol 編 1
(https://note.com/tsume_springs/n/n20c4956604fe)

・1手詰から始めるフェアリー超入門 Patrol 編 2
(https://note.com/tsume_springs/n/n80fe4911b889)

・1手詰から始めるフェアリー超入門 Patrol 編 3
(https://note.com/tsume_springs/n/nde49f53f9deb)

152-8 は駒井めい氏の Take&Make 協力自玉詰。Take&Make に慣れていない方のために、大きなヒントを出しておきましょう。「移動ができない場合、駒取りもできない」というルールを活用して自玉を詰めてください。

152-9 は松下拓矢氏の協力自玉詰。詰上りを上手く想定し、余計な紛れに嵌らないように解きましょう。

152-10 は上田吉一氏の長編協力自玉詰。主役は「45と」「56飛」の2枚。不滅駒なので、持駒にして打ち直すという荒技は使えません。丁寧に渋滞回避を行いましょう。

152-11 は一乗谷酔象氏の駒全マネ取禁作品。このルールの基本手筋習得のための作品です。a)とb)は盤端からの距離が違います。これが手順にどう影響するかに注目してください。

152-12 は変寝夢氏のボカスカ作品。複数の駒を同時に動かせるこのルールは、詰む形を作りやすいと同時に、紛れも多くなるので、詰型の想定が通常の協力自玉詰より重要です。本局には2つの解があるので、なるべく両方を解答してください。

解答要項

第151回分解答締切：2023年6月15日（木）

第152回分解答締切：2023年8月15日（火）

宛先：k7ro.ts@gmail.com（メールの件名に「解答」の語句を入れてください。）

解答メールが届かない場合は掲示板（<http://k7ro.sakura.ne.jp/wait.html>）やブログ（<http://k7ro.sblo.jp/>）でお知らせください。

作品投稿について

作品投稿は随時受け付けます。原則として毎月15日の投稿まで当月号に掲載しますが、投稿作が一回の出題数（12題）を越えた場合、出題時期を調整させていただきます。

宛先は解答と同じ k7ro.ts@gmail.com へ。

メールの件名に「作品投稿」の語句を入れてください。添付ファイルも可。機械検討済みなら出力結果のファイル添付を推奨します。

WFP 作品展：今後の予定

7月は「氾濫」結果稿の作成と重なるため、6月号の新規出題と7月の結果稿はお休みさせていただきます。今後の予定は以下のようになっていますので、あらかじめご承知ください。

	6月	7月	8月
第151回	結果		
第152回	再掲	再掲	結果
第153回		出題	再掲
第154回			出題

ルール説明

※ WFP の ページ に ま と め 資 料 (<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/takuji/wfprule137.pdf>) があるので、それも参考にしてください。

【協力自玉詰】

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【点鏡】

55 に関して対称な位置にある 2 つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる。

(補足)

・行き所のない駒の禁則は適用されない

→初出：第 108 回 WFP 作品展 (WFP127 号)
参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 点鏡編 1」

(https://note.com/tsume_springs/n/naab6669c82f3)

【打歩】

打歩詰以外の詰手を失敗とする (単純打歩)。

【複玉】

攻方または受方が複数の玉 (玉属性を持つ駒) を使用できる。

盤上の玉が 1 枚になるまで王手放置が可能。
盤上に残った最後の玉が詰み、新たな玉を盤上に出現させる受けもないとき「詰」となる。

(補足)

複玉において玉属性を持つ駒が取られた場合、玉属性を失わない駒ならば持駒にならずに取捨てとなり、玉属性を失う駒ならば相手の持駒となる。

【衝立詰】

初期配置の情報は与えられるが、受方の着手は衝立将棋において 与えられる情報 しかわからない。

攻方に許されるのはその情報から考えられる全ての局面に対して王手、または 不成立 となるような着手のみ。攻方が不成立となる着手を指した場合は、指し直し ができる。

指し直し の回数上限は出題時に与えられる。

(指定がない場合は上限なし。)

作品が完全作となるのは、ルール (受方最長) に従って得られた手順が、次の条件を満たすときである

・不必要な指し直しを除いて、攻方の手が一意に決まる

・受方の手に関して攻方に与えられる情報が一意に決まる

【与えられる情報】

1a.相手の駒を取った (取った駒が渡される)

1b.自分の駒が取られた (盤上から取られた駒がなくなる)

2a.王手をかけた

2b.王手をかけられた

3a.指し手が 不成立

4a.詰めた

4b.詰められた

【不成立となる着手】

(1) 王手が掛かっているが解消できない手。

(2) 自分の王を王手にさらす手。

(3) 相手の駒のある場所に駒を動かす手。

(4) 相手の駒を飛び越える手。

(5) 打歩詰。

【棋譜 (攻方視点) 表記用の記号】

表記	意味
(-)	無反応
(XY)	XY の位置の攻方駒が取られた※ ¹
(×)	着手不成立
(+)	逆王手※ ²
;駒	指手によって「駒」を入手した

※¹ XY の XY が直前の着手と同じ場合は (同) という表記を使う。

※² 衝立将棋では王手に + の記号を付けるが、衝立詰では攻方王手義務があるので、+ は省略する。詰を意味する ++ も省略。

※今回より「反則 (チョンボ)」の用語を「不成立」「指し直し」に置き替えている。内容自体は変更なし。

【多玉詰 (二玉詰)】

攻方または受方が複数の玉を使用できる。

どの玉に対しても王手放置は禁手。

王手を外せなければ詰み。

(補足)

・ここでは玉属性 (相手からの取りを回避する義務) を持つ駒を単に玉と呼称。

・「使用する」ではなく「使用できる」としたの

は、実際に玉が複数にならなくとも良いという意味。逆に言えば、玉と玉になり得る駒が複数あれば、実際の手順で複数の玉が現れなくとも「多玉詰」とする。

・「攻方または受方が」は「双玉」と区別するために付けた語句。

【協力自玉スタイルメイト】

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト（王手は掛かっているが合法手のない状態）にする。

【Imitator】（■またはI）

着手をしたとき、その着手と同じベクトルだけ動く駒。この Imitator が駒を飛び越えたり、駒のある地点に着手したり、盤の外に出たりするような着手は禁止。これは王手の判定にも適用される。

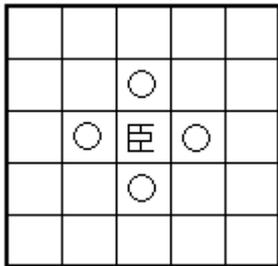
（補足）

- ・駒を打ったときは動かない。
- ・Imitator は元の駒と同時に動く
- ・Imitator は攻方・受方のどちらにも所属しない
- ・利きの概念を持たず、性能変化ルールでも性能変化の対象にならない

→参照：WFP75号「Imitator の紹介」

【Wazir, Vizier】（臣）

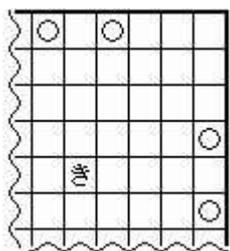
(1,0)-leaper。縦横1マスに利く駒。



(○が臣の利き)

【Giraffe】（き）

Giraffe はフェアリーチェスの駒。4対1の方向に跳ぶ八方桂。

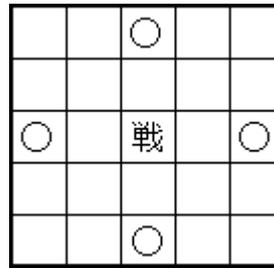


(○が「き」の利き)

【Dabbaba】（戦）

(2,0)-leaper。

縦横1マス跳んだ位置に利く駒。



(○が戦の利き)

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

（補足）

- ・あくまで手順中に「成」が出ないだけ。「詰」や「王手」の概念は通常通り。

【不滅駒】

取られることのない駒。

この性質を「不滅性」と呼び、不滅性を与えられた駒を「不滅」+「駒名」で呼称する。

（補足）

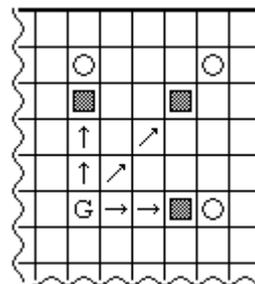
特に注釈がない場合、以下の細則を適用する。

- 1) 成っても不滅性を失わない
- 2) 初形では不滅駒を持駒にできる

→初出：第140回 WFP 作品展 (WFP165号)

【Grasshopper】（G）

フェアリーチェスの駒。クィーンの線上で、ある駒を1つ飛び越したその直後の地点に着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



(○がGの利き)

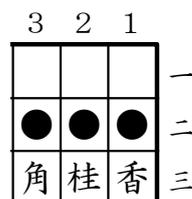
（補足）

- ・飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・パオと違って飛び越さないと動けない。動ける場所も飛び越えた駒の隣だけ。
- ・成ることはできない。
- ・2つ以上の駒は飛び越せない。

【石】（●）

不透過・不可侵の領域を表す。

跳び越すことは可能。



例えば左図で、
 一 12香や11香成は不可。
 二 22角や11角は不可。
 三 11桂成や31桂成は可。

(補足)

・ホッパー系の駒のジャンプ台になる。

【Dummy】(偶)

自分では動かない駒

(補足)

・ルールによっては受動的に「動かされる」ことはできる。

・持駒であれば任意の空き枱に打つことができる。(行き所のない駒の禁則の対象外)。

【駒全マネ取禁】

直前の指し手の駒種と同じ駒での駒取りを禁止する。

(補足)

"駒全マネ禁"とは異なり、直前の駒種と同じ駒でも、駒を取らないで移動する手および持駒を打つ手は指すことができる。細則は以下の通り。

1)玉を取る手にもこれを適用する。

(王手を掛けている駒種と同じ駒を受方が着手すれば王手を回避できる)。

2)成駒と生駒は別種の駒として区別する。

また、直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する。

→初出：第 142 回 WFP 作品展 (WFP167 号)

【杳】

成らない香。相手陣二段目までは進める。

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【K-Take&Make】

相手駒を取ったとき、取られた駒の性能で駒を取らずに移動する。これは王手にも適用され、玉を取った後の移動先が無い王手は無効。

(補足)

1)駒取りと移動を合わせて一手とみなす

2)移動先は駒を取った後の状態で選ぶ

3)移動ができない場合、駒取りもできない

4)駒取り後の移動は王手にも適用される。玉を取った後の移動先が無い王手は無効。

5)成れる生駒での駒取り時、原位置・駒取り地点・移動先のいずれかが手番側から見て可成地域の場合、成・不成を選択できる。

(※赤字部分が単なる Take&Make との違い)

【龍角】

成飛が角の利きとなる

【馬飛】

成角が飛の利きとなる

【と玉】

成歩が玉の性能になり、玉属性を持ち、二歩禁

の対象外となる。

【All-in-Shogi】

双方とも自分の駒だけでなく相手の駒を動かすこともできる。ただし、双方とも 1 手前の局面に戻す着手は禁手とする。

(補足)

1)相手玉を動かす王手や、相手の持駒を打つ手も可。

2)相手に相手の駒を取らせることはできない。

3)相手の駒に自分の駒を取らせたとき、その駒は相手の持駒となる。

4)自玉を取らせる手は反則

→参照：WFP122 号「All-In-Shogi の紹介」

【左無限盤】

拡大盤の一種。

左方向に無限に広がった盤を使う。

【Lortap】

味方の駒の利きで紐が付いている駒は、敵の駒を取ることができない。この条件は王手にも適用され、玉を取れない場合は王手とみなさない。

→参照：WFP172 号「Lortap の紹介」

【Patrol】

味方の駒の利きで紐が付いていない駒は、敵の駒を取ることができない。この条件は王手にも適用され、玉を取れない場合は王手とみなさない。

→参考：「1 手詰から始めるフェアリー超入門 Patrol 編 1」

(https://note.com/tsume_springs/n/n20c4956604fe)

【Take&Make】

相手駒を取ったとき、取られた駒の性能で駒を取らずに移動する。

(補足)

1)駒取りと移動を合わせて一手とみなす

2)移動先は駒を取った後の状態で選ぶ

3)移動ができない場合、駒取りもできない

4)王手の概念は通常通り (玉を取った後は移動しない)

5)成れる生駒での駒取り時、原位置・駒取り地点・移動先のいずれかが手番側から見て可成地域の場合、成・不成を選択できる。

→初出：第 143 回 WFP 作品展 (WFP169 号)

【ボカスカ】

盤上にある同じ所属の同じ種類の駒は、すべて同時に同一方向に動かす。

(補足)

1)成駒と生駒は別種とみなす

- 2)可能な限りすべての駒を同じ距離動かす。動かさない駒があれば動かせるだけ動かす。
- 3)成・不成は1枚毎に自由。持駒も同じ種類の駒はすべて同時に打つ。
- 4)歩だけは例外で打つのも動くのも単独。



<第 151 回>解答締切:2023 年 6 月 15 日(木)

■ 151-1 くろねこ氏作

協力白玉詰 24手

										一
					我	爵	と	と		二
					糸	龍		香		三
			歩					王		四
					我	王				五
								弓		六
							桂	糸		七
										八
										九

攻方持駒 なし
受方持駒 角金銀桂香歩

■ 151-2 神無太郎氏作

点鏡打歩協力白玉詰 12手

										一
										二
								王		三
										四
										五
										六
						王				七
										八
										九

持駒 金

■ 151-3 神無太郎氏作

点鏡打歩協力白玉詰 14手

										一
										二
										三
						王				四
										五
										六
										七
								王		八
										九

持駒 金

■ 151-4 神無太郎氏作

複玉協力白玉詰 4手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

■ 151-5 さつき氏作

衝立詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



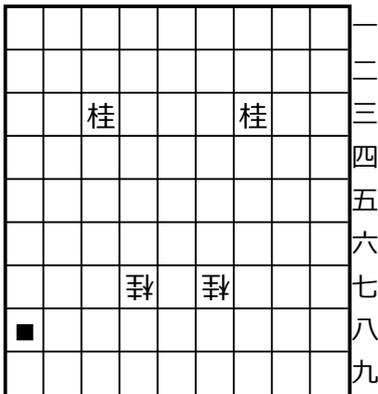
持駒 角桂

※反則 (チョンボ) 上限9回
変化同手数あり

■ 151-6 占魚亭氏作

多玉協力白玉 ステイルメイト 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 角

受方持駒 角

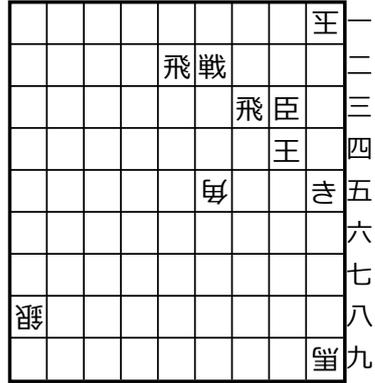
※ ■:Imitator

桂:桂王 (成ると角王)

■ 151-7 上田吉一氏作

成禁協力白玉詰 90手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



攻方持駒 なし

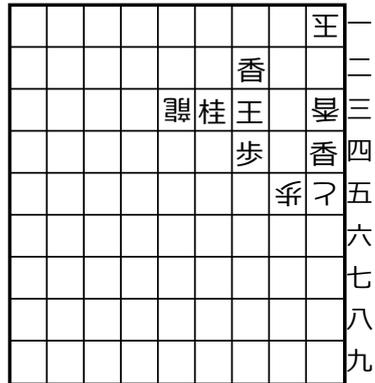
受方持駒 なし

※臣:Wazir、き:Giraffe、
戦:Dabbaba
23臣・33飛は不滅駒

■ 151-8 上田吉一氏作

協力白玉詰 64手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



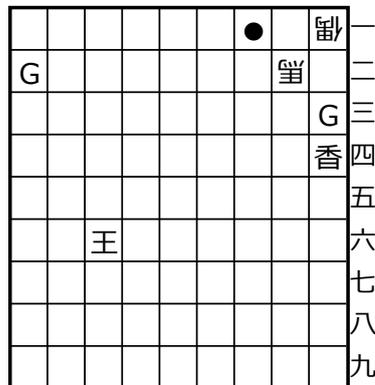
攻方持駒 なし

受方持駒 なし

■ 151-9 変寝夢氏作

協力白玉詰 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

※ G:Grasshopper

偶:Dummy王

●:着手不可、不透過

<第 152 回>解答締切:2023 年 8 月 15 日(火)

■ 151-10 変寝夢氏作
駒全マネ取禁協力白玉詰 42手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

王								●		一
●		●	●		●			●		二
銀	●			●	●			●		三
●			●	●			●	皇		四
	●	●	●				●			五
●		●								六
爵	●	皇	●	●	●	●				七
●	●	●								八
王			●						歩	九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※香:成らない香
29歩は不滅駒
●:着手不可、不透過

■ 151-11 一乗谷酔象氏作
駒全マネ取禁協力詰 7手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
						銀	爵			七
						銀	王			八
										九

持駒 なし

■ 151-12 るかなん氏作
K-Take&Make協力詰 5手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
					皇	G				五
										六
										七
						手	角			八
						マ	香			九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※G:Grasshopper王

■ 152-1 神無太郎氏作
複玉協力白玉詰 4手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
									王	三
										四
								王		五
										六
								王		七
										八
							王			九

持駒 なし

■ 152-2 神無太郎氏作
龍角馬飛協力白玉詰 10手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
								王		二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
							王			九

持駒 飛

■ 152-3 神無太郎氏作
龍角馬飛協力白玉詰 10手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

			王							一
										二
										三
										四
										五
										六
								王		七
										八
										九

持駒 飛

■ 152-4 たくぼん氏作
と玉多玉協力白玉詰 18手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
		角	王	角						二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

■ 152-5 占魚亭氏作
と玉点鏡All-in-Shogi多玉協力白玉詰 6手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

				王						一
										二
								歩		三
										四
										五
										六
										七
										八
	馬									九

持駒 なし

■ 152-6 さつき氏作
衝立詰 225手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

		糸	糸	科	皇					一
継	金	マ	と	科	金	銀				二
		歩	マ	糸						三
糸			皇	マ	糸	金				四
			糸	馬	王	科				五
				科			マ			六
王	皇	皇				龍				七
馬	皇	香	皇			皇				八
		と				歩				九

持駒 歩4

※最終手及び224手目非限定あり

■ 152-7 さつき氏作

左無限盤

Lortap協力詰 9手 / Patrol協力詰 5手

11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

											一
											二
											三
											四
									金	G	五
							銀	王			六
								金			七
											八
											九

持駒 なし

※G:Grasshopper

上記局面を「局面0」、nを非負整数とし、

2n) 局面2nを「Lortap協力詰 9手」として解け。

その詰め上がりを局面2n+1とする。

2n+1) 局面2n+1を「Patrol協力詰 5手」として解け。

その詰め上がりを局面2n+2とする。

■ 152-8 駒井めい氏作

Take&Make協力白玉詰 6手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
						王				七
								皇		八
						歩	王			九

持駒 飛

■ 152-9 松下拓矢氏作

協力白玉詰 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									皇	二
										三
						王				四
						糸				五
										六
						馬	王	香	皇	七
						馬				八
										九

持駒 飛

■ 152-10 上田吉一氏作

協力自玉詰 190手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
	皇						馬		二
					と				三
王	飛					糸			四
					弓				五
			継		王	香			六
				歩	桂				七
				銀		香	龍		八
									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

※32馬、34歩、45と、56飛は不滅駒

■ 152-12 変寝夢氏作

ボカスカ協力自玉詰 6手 (※2解)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								王	二
						王			三
					糸		糸		四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 金2香

受方持駒 飛2

以上

■ 152-11 一乗谷醉象氏作

a) 駒全マネ取禁協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						銀	王		三
									四
				馬					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

b) 駒全マネ取禁協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						銀	王		三
									四
				馬					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし



第150回WFP作品展結果 担当：神無七郎

第150回WFP作品展の結果を報告します。今回の出題は全10題。解答者数8名。全題正解者なし。解答の内訳は以下の通りです。

〔第150回WFP作品展成績〕（敬称略）

○:正解 -:無解 ×:誤解

解答者名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
るかなん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9
たくぼん	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	8
占魚亭	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	8
真T	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	8
一乗谷酔象	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	7
さつき	-	-	○	○	○	○	○	○	-	○	7
荻原和彦	-	○	-	○	○	○	-	○	-	○	6
変寝夢	-	-	○	○	○	-	-	-	○	-	4

今回、全般的な解答成績は良好で、正解者ゼロとなった作もありませんでした。例年この時期は解答が低調になる傾向があるので、担当者としてはほっとしているところです。ただし、全題正解者はいませんでした。突出した難解作はなかったのですが、**150-1**と**150-9**がかなり難しく、両方正解するのは困難だったのだと思います。

■ **150-1** 神無太郎氏作（正解2名）

点鏡打歩協力自玉詰 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
					王					六
										七
						王				八
										九

持駒 桂

【ルール】

・協力自玉詰

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

・点鏡

55に関して点対称な位置にある2つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わ

る。

（補足）

・行き所のない駒の禁則は適用されない

・打歩

打歩詰以外の詰手を失敗とする（単純打歩）

【解答】

62 桂 57 玉 53 桂生 62 飛 47 王 63 香

46 王 64 飛 56 王 49 玉 46 王 65 飛

45 王 48 歩 まで 14 手

（詰上り）

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
			王							二
			桂	桂						三
										四
			王		王					五
										六
										七
							王			八
							王			九

持駒 なし

【解説】

点鏡の性能変化を利用した「攻方玉を飛にして詰ます」シリーズの第3弾。最大の特徴は攻方が常に自玉で王手を掛けることです。

WFP149-2は冒頭6手が事前準備で、残り4回の攻方着手がすべて玉という構成でした。本局は更に攻方玉の活躍が顕著で、事前準備は4手で終了。残り6回の攻方着手がすべて玉です。それだけではありません。初手と3手目も着手は桂ですが、王手を掛けるのは攻方玉。つまり、攻方の王手はすべて自玉によるものなのです。

「玉で王手できる」という性能変化ルールの性質を最大限に活用した手順ですね。

詰上りでは、受方の横方向の利きはありませんが、もし攻方玉が横に逃げれば65飛の利きが復活して自玉への王手になります。このため攻方玉は縦にも横にも逃げられません。「動く王手になるので動けない」はピン止めされている駒を指す言葉ですが、この場合は玉自身がピン止めされています。ピン止めとその解除に関わる手筋を玉自身に適用すると、こんな奇妙な味わいの詰上りができるのです。

【短評】

変寝夢さん (※無解)

斜めに行けない哀しい玉。

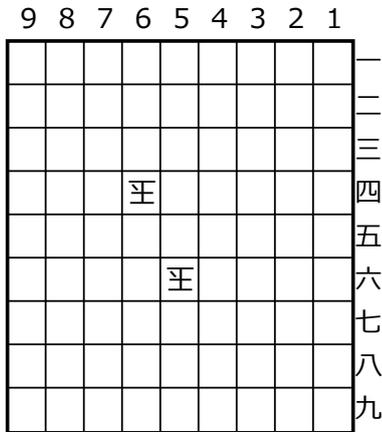
るかなんさん

3 手目を見つけて大まかな方向性が見えたと思いきや、飛を自玉と同じ段に持ってくるのに一苦勞。

占魚亭さん

飛・香・飛の3連打が凄い。

■ 150-2 占魚亭氏作 (正解4名)
点鏡All-in-Shogi二玉協力詰 4手(受先)



持駒 歩

【ルール】

・多玉詰 (二玉詰)

攻方または受方が複数の玉を使用できる。
どの玉に対しても王手放置は禁手。
王手を外せなければ詰み。

(補足)

- ・ここでは玉属性 (相手からの取りを回避する義務) を持つ駒を単に玉と呼称。
- ・「使用する」ではなく「使用できる」としたのは、実際に玉が複数にならなくとも良いという意味。逆に言えば、玉と玉になり得る駒が複数あれば、実際の手順で複数の玉が現れなくとも「多玉詰」とする。
- ・「攻方または受方が」は「双玉」と区別するために付けた語句。

・受先

受方から指し始める。

・All-in-Shogi

双方とも自分の駒だけでなく相手の駒を動

かすこともできる。ただし、双方とも1手前の局面に戻す着手は禁手とする。

(補足)

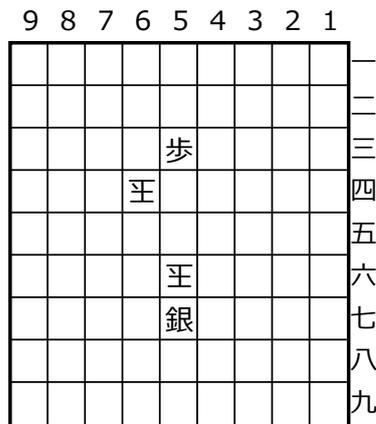
- 1) 相手玉を動かす王手や、相手の持駒を打つ手も可。
- 2) 相手に相手の駒を取らせることはできない。
- 3) 相手の駒に自分の駒を取らせたとき、その駒は相手の持駒となる。
- 4) 自玉を取らせる手は反則

→参照: WFP122号「All-In-Shogiの紹介」

【解答】 (相手の駒を動かす手をvで表記)

53 銀 54 歩 53v 歩生 57 銀 まで 4手

(詰上り)



持駒 なし

【作者のコメント】

2019年6月完成。

両取りを実現するために銀を出すだけ。
易しいと思います。

【解説】

「点鏡」「All-In-Shogi」「多玉 (二玉)」…フェアリー要素が多過ぎて目眩がしそうな作品。

まずは「多玉」に焦点を当てましょう。多玉を詰ます手筋は「両取り」ですが、歩では両取りはできません。「点鏡」を利用すれば歩で両取りを掛けることも可能ですが、性能変化はあくまで一時的な効果に過ぎません。

ここで助けとなるのが「All-In-Shogi」。

初手に質駒を置いておいて、受方手番で質駒を取らせれば、攻方駒が2枚になります。その2枚で二枚の玉に同時に王手を掛ければ、「両取り」と同時に「両王手」が掛かる「両取り両王手」が可能です。

質駒の種類と置き場所は簡単には決まりま

せん。例えば「45銀 46歩 45v歩 65銀」では「同玉引」で「両取り両王手」を解除されます。

正解は 53 に質駒の銀を置いて、遠く離れた歩と銀で「両取り両王手」を掛ける手順です。53歩が「点鏡」の効果で銀と性能を交換して「両取り両王手」を掛ける点は上記紛れと同じですが、こちらは片方を取って他方の王手を同時に解除することはできません。53歩・57銀は両方とも紐が付いていませんが、どちらを取っても残りの駒の利きが「玉」になって王手となるため、王手の解除ができないのです。

「All-In-Shogi」には、詰を助ける働きだけでなく、詰を妨げる働きもあるので注意が必要です。

作意では 3 手目を「不成」としています。ここで成ってしまうと最終手に対し「58v銀」で「両取り両王手」を解除できてしまいます。「両取り両王手」を防ぐための不成。All-In-Shogi 特有の受けに備えた細心の着手が 3 手目「53v歩生」だったのです。ここが本作品の最大の見所です。

「点鏡」「多玉」のどちらを欠いても本局の詰上りは成立しませんし、手順には「All-In-Shogi」の作用が効果的に使われています。多くのフェアリー要素が与えられた本局ですが、各ルールがバランス良く使われている作品だと思います。

なお、出題時のルール名称は投稿図に合わせて「二玉」としました。玉（または玉属性を持つ可能性のある駒）が 3 枚以上の場合、本作品展では「多玉」に統一しようと思います。

【短評】

変寝夢さん（※無解）

45銀、46歩、45v歩、65銀かなっと思ったら同玉引でだめだった。

るかなんさん

敵駒でなく自駒を弱体化させるための歩不成。All-in-Shogi では自分も敵。

荻原和彦さん

3 手目不成の効果で終手の銀は動かしようがない。成より不成が厳しいという逆説。

たくぼんさん

たった 4 手でも受先+All-in-Shogi では相当読まないといけませんね。歩生がポイントか。

■ 150-3 上田吉一氏作（正解 7 名）

成禁協力白玉詰 88手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
角			歩	飛	銀				三
		銀	歩	と					四
				王					五
				桂	香				六
飛			王				銀		七
		歩	?	桂					八
			毎						九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※不滅駒:23銀・43飛・44 と
取捨駒:93角

【ルール】

- 成禁
手順中に成る手があってはならない。
(補足)
あくまで手順中に「成」が出ないだけ。
「詰」や「王手」の概念は通常通り。
- 不滅駒
取られることのない駒。
この性質を「不滅性」と呼び、不滅性を与えられた駒を「不滅」+「駒名」で呼称する。
(補足)
特に注釈がない場合、以下の細則を適用する。
1)成っても不滅性を失わない
2)初形では不滅駒を持駒にできる
- 取捨て
駒を取っても持駒にならずに消える。
(補足)
取捨て属性が付与された駒を取捨駒と呼び、駒名を指定するときは「取捨」+「駒名」で表記する。

【解答】（※成禁のため「生」は省略）

95 飛 同角 53 飛 54 飛 同と 45 玉
49 飛 同と 43 飛 44 飛 同と 55 玉
51 飛 同角 53 飛 54 飛 同と 45 玉
42 飛 同角 43 飛 44 飛 同と 55 玉
15 飛 同角 53 飛 54 飛 同と 45 玉
48 飛 同角 43 飛 44 飛 同と 55 玉

66角 同角 75飛 同角 53飛 54飛
 同と 45玉 48飛 同角 43飛 44飛
 同と 55玉 15飛 同角 53飛 54飛
 同と 45玉 42飛 同角 43飛 44飛
 同と 55玉 51飛 同角 53飛 54飛
 同と 45玉 48飛 同と 43飛 44飛
 同と 55玉 95飛 同角 53飛 54飛
 同と 45玉 47飛 同と 43飛 44飛
 同と 55玉 75飛 同桂 まで 88手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					飛		銀		三
		銀	王		と				四
馬		王							五
			桂		香				六
			王		王		銀		七
		歩			桂				八
									九

攻方持駒 なし
 受方持駒 飛

【解説】

角の周遊に知恵の輪要素を絡めた作品。飛の周遊に知恵の輪要素を絡めた WFP149-8 と対になる存在です。

最終目標は 63 桂を 75 に跳ねさせて攻方玉を詰めること。93 角の守備がその邪魔をしているので、これを消さねばなりません。そのため、初形で 59 に居る角をグルッと回して 48 まで運び、「66 角 同角」で 93 角を消去。その後、逆回りで角を 95 に戻します。これは 68 及び 77 地点に利かせるのが目的。「と金」を 47 に呼んで攻方玉への包囲を完成させ、75 飛を同桂と取らせて目標達成です。

このように大まかな手順構成は分かり易いのですが、細かい点では結構気を使わなくてはなりません。角の移動には飛を使うのですが、飛を入手できる筋は、4 筋・5 筋で交互に入れ替わります。例えば 5 筋 (51) に角を移動させたいときは、4 筋で飛を入手せねばなりません。そのため 7 手目から「49 飛 同と」を挟んで周期をずらし、タイミングを調整します。

19 手目に「42 飛 同角」の“途中下車”を挟むのも同様の理由です。直接「15 飛 同角」と

してしまうと、次に 4 筋で飛を入手することになるため、4 筋 (48) に角を移動させることができません。帰路で 57 手目に「42 飛 同角」を挟むのも同様の理由です。飛版の WFP149-8 に比べれば易しい本局ですが、このタイミング調整で悩んだ方は結構多いのではないのでしょうか。

なお 93 角が取捨駒でない場合、39 手目から以下の早詰があります。

(39 手目より)

85 飛 75 桂 同飛 同角 53 飛 54 飛
 同と 45 玉 48 飛 同と 43 飛 44 飛
 同と 55 玉 47 桂 同と 53 飛 54 桂
 同と 45 玉 65 飛 55 角 57 桂 同と
 まで 62 手

将棋の持駒制度は詰将棋でも便利な反面、余詰の危険を増す厄介者でもあります。表現したい主題によっては「不滅駒」や「取捨駒」で、余詰を回避するのも良いでしょう。

最後に変寝夢氏より送っていただいた、作者ご自身の投稿図をご覧ください。持駒増幅機構を記号化しているので、駒の移動が分かり易いですね。

① 六目+ 88手
 飛版
 二
三
四
五
六
七
八
九

攻方持駒 なし
 受方持駒 飛

飛版(不在駒) 44と、43飛、23銀、
 馬(持駒) (持駒は45玉、55玉)
 93角、
 95飛、同角、「53飛、54飛合、同と、
 45玉」この「4」の手を「A」と表記、
 49飛、同と、「43飛、44飛合、同と、
 55玉」この「4」の手を「B」と表記、
 51飛、同角、「A」、42飛、同角、
 「B」、15飛、同角、「A」、48飛、同角、
 「B」、66角、同角、75飛、同角、
 「A」、48飛、同角、「B」、15飛、同角、
 「A」、42飛、同角、「B」、51飛、同角、
 「A」、48飛、同と、「B」、75飛、同角、
 「A」、47飛、同と、「B」、75飛、同桂、

【短評】

真工さん

行きも帰りも 42 で途中下車するのがポイント。

るかなんさん

角の壮大な大転回。
8 手目そっぽへと金を向かわせるのはその後の展開を見据えていないと指し辛い。

さつきさん

帰りも 42 を経由するのが盲点でした。

占魚亭さん

受方角の周遊旅行。
往路と復路で同じ地点を辿るのが見事。

たくぼんさん

仕組みが分かれば楽しく考えられましたがキーには少し悩みました。

一乗谷酔象さん

角回転の合間にと金をセット。



■ 150-4 上田吉一氏作（正解 8 名）

協力白玉詰 84手

銀			銀						
	王	と	王		と				
	角								
銀			銀		角				
	歩								
	王	歩	金						

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※不滅駒:67銀・85角・97銀

【解答】

- 78 銀 98 玉 87 銀 89 玉 56 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 54 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 34 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 32 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 12 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 21 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 23 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 32 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 34 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 43 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 45 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 54 角 同飛
- 76 角 87 角 同銀 89 玉 56 角 同飛
- 67 角 78 角 同銀 98 玉 65 角 同飛

まで 84 手

(詰上り)

	王	と	王		と				
			銀						
				銀					
銀			角						
王	歩	銀							
		歩	金						

攻方持駒 なし
受方持駒 角

【解説】

「飛鋸」というと、「将棋図巧」の開き王手を利用した飛鋸や、金鋸のように玉を飛で追う手順が浮かびますが、本局はそのどちらでもありません。鋸引きを行うのは攻方ではなく受方の飛であり、角を飛に取らせて誘導する「呼び出し」型の飛鋸です。

鋸引きの軌道も通常の縦横1マスずつではありません。縦横2マスずつ動く大鋸です。

更に鋸引きを行う飛も1枚ではありません。2枚の飛が、まるで二人一組の馬跳びのように交互に近付いて来るのです。

本局は31手目から始まるこの変則的な二枚飛鋸が主題ですが、その前に単独の飛鋸で飛を遠ざける副主題が現れます。

6手目56同飛とした局面をご覧ください。

持駒 角

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
飛										一
	飛	と	王			と				二
										三
										四
	角									五
					飛					六
	銀	銀								七
		歩								八
	王	歩	金							九

持駒 なし

上図では56飛が移動する箇所を青丸(●)で、91飛が移動する箇所を赤丸(●)で示しています。

上図の局面から91飛のみを動かし、65に持って来れば攻方玉は詰みますが、そうはいきません。56飛が居座ったままだと89玉から見て45や23地点は陰になります。もう1枚の飛を呼び出すには、56飛を12まで待避させる必要があります。これが30手目までの「飛を遠ざける」手順の目的です。

91飛を23に呼び出した後、続けて45に呼び出してはいけません。今度は45飛が邪魔をして12飛を34に呼び出すことができません。89玉から見て、34地点は45飛の陰になるからです。以降も同様の原理に従い、2枚の飛は互いが互いの邪魔をしないよう、交互に飛鋸を行います。最後は91飛が目標地点である65に到達して自然に収束。主題が面白いので、装飾は

必要ありません。

本局のような複数駒の呼び出し機構を作者は様々な駒の組合せや機構で実現しています。直近ではWFP145-9で「銀」と「と」を連携して呼び出した例があります。「一方の駒だけ先に呼び出すと、他方の邪魔になるため同期させる必要がある」という同期の原理や、一方の駒を一旦遠ざけるという手順構成は共通。しかし駒の組み合わせや実現手段はまったく異なっており、作者がこのプロットを深く研究していることが伺えます。

【短評】

変寝夢さん

何故飛を遠ざけなければならないのか。

この部分がどう解説されるのか、今から楽しみ。

真Tさん

91の飛車を65まで引っ張ってくる。

56飛を一度12に退避させる必要があり、2枚の飛鋸が楽しい手順。

るかなんさん

2枚飛車の粗鋸引きが楽しい。

荻原和彦さん

首をひねりつつ試行錯誤。

ほどなく遠大な構想に気づく。

56-54-34-32-12-21-23-32-34-43-45-54-56-65と角捨て。6手サイクル×14回で84手。これで良し。

さつきさん

150-3の機構の斜めバージョン。

ダブル飛鋸が楽しかったです。

占魚亭さん

鮮やかなW飛鋸。

たくぼんさん

こちらは悩むこともなくすらすらと進み小気味よさ満載の作品。

一乗谷酔象さん

飛2枚の鋸引き。

邪魔しないよう連動させる呼び出し方。

■ 150-5 駒井めい氏作 (正解8名)

協力自玉詰 12手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
								我	三
								王	四
								歩	五
			継		馬	王	糸		六
					歩		零		七
									八
									九

攻方持駒 歩
受方持駒 なし

【解答】

24 歩 同玉 46 馬 14 玉 36 馬 13 玉
46 馬 24 歩 14 歩 同玉 36 馬 25 歩
まで 12 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
								我	三
								王	四
								糸	五
			継		馬	王	糸		六
					歩		零		七
									八
									九

攻方持駒 なし
受方持駒 歩

【作者のコメント】

攻方王への先打突歩詰。
6 手目 25 歩は攻方王が打歩詰。

【解説】

本局は大変珍しい狙いを実現した作品です。
それは「受方先打突歩詰」。

初形と詰上りの盤上配置を見比べてください。
25 歩が逆を向いて攻方玉を詰めていますね。
もし、この歩がその場に打った合駒なら打歩詰
の反則です (実際 6 手目に歩を打てば打歩詰に

なります) が、24 に発生させた歩が動いた移動
合なので反則になりません。「先打突歩詰」を受
方が行ったわけです。今までどうして誰もやら
なかったのか謎に思えるくらい明快な狙いで、
正にコロンブスの卵と言えるでしょう。

突歩詰に限らず純粋な協力自玉詰において、
生歩の着手で終わる作品は大変希少です。フェ
アリーデータベースで調べてみたのですが、完
全作は一つしかありませんでした。

【参考1】最終手歩のばか自殺詰 (完全作)

上田吉一 作

ばか自殺詰 6手 ツインb)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角

(詰将棋パラダイス,2021年9月,
ツインa)は受方64玉)

99 角 88 飛 同角 77 角 95 飛 同歩
まで 6 手

不完全作を含めても最終手生歩の作品は希
少です。そのうち一つを紹介します。

【参考2】最終手歩のばか自殺詰 (余詰作)

出口信男 作

ばか自殺詰 10手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
								玉	三
								零	四
								飛	五
								飛	六
									七
									八
									九

持駒 なし

(カピタン,1982年12月,余詰)

(作意)

16 飛 36 角 同飛 56 角 65 飛 同玉
32 角 43 金 35 飛 同歩 まで 10 手

(余詰)

16 飛 26 角 同飛 56 角 65 飛 同玉
32 角 43 金 25 飛 35 歩 まで 10 手

こちらは開き王手を使って「最終手生歩」を実現しています。棋譜表記が「同歩」とならない点では余詰の方が面白いかもしれません。

本局は「先打突歩詰」の手筋を受方で実現した作品ですが、攻方専用と思われる手筋や構想で、フェアリーなら受方で実現可能なものが他にもあると思います。皆さんもぜひ考えてみてください。

【短評】

真Tさん

受方の先打突歩詰。
馬寄だけで局面を動かすのがユーモラス。

変寝夢さん

なるほど歩がひっくり返っている。
Messigny の変形で駒の所属を変えるで1手というルールもできそう。

るかなんさん

盤面をほとんど変化させずに詰ますだろう、という直感を信じきれずに桂や飛を取ったり迷走を重ねてました。
2 手目打歩詰、をちゃんと意識すれば一気。

荻原和彦さん

自玉詰と言ったってトドメを刺せる駒が見当たらないけど……あ、突歩か。
詰上りは初形の 25 歩をひっくり返した図。
機知に富む趣向に好感。

さつきさん

12 手かけて寝返る 25 の歩が面白いです。

占魚亭さん

歩の所属が変化。巧い演出。

たくぼんさん

いいですね。

12 手かけて歩の向きを反対にですね。

一乗谷酔象さん

先打の打歩回避。

■ 150-6 一乗谷酔象氏作 (正解 7 名)

駒全マネ取禁協力詰 5手

								馬		
									馬	
							王	銀		

持駒 銀

【ルール】

・協力詰
先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

・駒全マネ取禁
直前の指し手の駒種と同じ駒での駒取りを禁止する。

(補足)

"駒全マネ禁"とは異なり、直前の駒種と同じ駒でも、駒を取らないで移動する手および持駒を打つ手は指すことができる。細則は以下の通り。

- 1) 玉を取る手にもこれを適用する。
(王手を掛けている駒種と同じ駒を受方が着手すれば王手を回避できる)。
- 2) 成駒と生駒は別種の駒として区別する。
また、直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する。

【解答】

33 銀 22 銀 13 銀生 23 玉 24 銀左成 まで 5 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
						銀	銀		二
						王	銀		三
						全			四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

【作者のコメント】

狙いは、銀一色使いの完全作。
成の性能変化で詰型を築く。
ウムノフ(13 銀生)がアクセント。

【解説】

本局は駒全マネ取禁の基本手筋を習得するための作品。「成」で詰めることにより、同種の駒で受ける手を防止する手筋です。WFP149-6は桂成をトドメに利用した作品でしたが、その銀版と言っても良いでしょう。この手筋は「成駒は打てない」という将棋の基本ルールを利用しています。盤上配置に成駒があると話が変わってくるので、この手筋の逆を行くような応用手筋を考えると面白いと思います。

創作上の参考になるのは 13 銀の配置。もしこれが受方持駒なら 2 手目は(邪魔にならない場所なら)どこに銀を打っても良いことになります。従って銀は盤上に配置する必要があるわけですが、例えば受方 19 銀配置だと、初手 33 銀と 13 銀生の手順前後が成立してしまいます。13 銀は駒取りになる位置に配置することで、手順前後を防止する創作上の手筋なのです。

良い機会なので、「駒全マネ取禁」の手筋をもう一つ勉強しておきましょう。

本局の持駒の銀を受方 19 銀に変えてみてください。すると以下の手順が正解となります。

13 銀生 28 銀生 33 銀 23 玉 24 銀左成
まで 5 手

ルールの細則を知らないと、最終手に対し 28

銀を成る受けがあるように思えるかもしれませんが。しかし細則 2)では『直前の手が「成」だった場合、成る前の駒種で判定する』と定義されています。仮に 6 手目 17 銀成とすると…

13 銀生 28 銀生 33 銀 23 玉 24 銀左成
17 銀成 23 全

という具合に玉を取られます。銀を成る手は王手放置であり、受けになっていません。遡って 2 手目 28 銀生は、24 銀左成で詰める最終手を有効にするための伏線だったわけです。

このように駒全マネ取禁には成・不成絡みの手筋がいろいろと埋もれているように思います。皆さんもこのルールの手筋や構想を探してみてください。

【短評】

真Tさん

銀成でとどめ。

変寝夢さん (※無解)

先手の持駒をなしにすると余詰だらけになるんだよね。銀成で詰ますのは想定外でした。

るかなんさん

このルールでは成駒をどう活用するかが大きな焦点になりますね。

荻原和彦さん

最後は成銀の王手で防戦不能。
ルール確認を兼ねた易しい作。

さつきさん

初手 13 銀から離れるのに少し時間がかかりました。

占魚亭さん

2 手目が好手。

たくぼんさん

成銀にすればマネ対策は十分ですね。

■ 150-7 上谷直希氏作 (正解5名)

協力自玉スタイルメイト 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

							王		一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
							王		九

持駒 飛 香4

【ルール】

・スタイルメイト

王手は掛かっているが合法手のない状態にする。

・協力自玉スタイルメイト

先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイトにする。

【解答】

91 飛 61 角 32 香 同玉 92 飛成 82 角
33 香 同玉 83 龍 同角 38 香 同角生
37 香 同角成 まで 14 手

(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
							王		三
									四
									五
									六
							王		七
							王		八
							王		九

持駒 なし

【作者のコメント】

収束4手がやりたくてずっと放置しておりましたが、なんとか角2枚を発生ところまで逆算できたので良しとしました。

単純かもしれませんが、結局そういう手段が一番限定させやすいようです。

【解説】

角2枚が次々と玉頭に飛び込む鮮やかなスタイルメイト。作者はこの収束を元に、主役となる角2枚を合駒で発生させる見事な逆算を見せてくれました。

こうした作品で一番難しいのは、合駒請求に使った駒の処理です。本局では飛を使うのですが、相手陣内なので成・不成の非限定が生じやすく、その対策が難しいのです。

それを解決したのが、最初に合駒する角の発生地点。普通の発想だと、この角は93飛に対する83角合で発生させます。しかし、これでは飛の成・生非限定が避けられません。

角合の位置を61にしたのが作者の非凡な着想。「83角」の代わりに「61角…83龍同角」の手順を経ることで、飛の使用法を92飛成～83龍に限定できるのです。角が61→83→38と動くのは、83→38と動くのに比べ余分に手数が掛かるように見えますが、61→83に動くとき攻方の龍を取るの、龍を消す手間が省け、余分な手数は掛からないのです。

角が盤上を大きく動く一方、玉と香の着手はすべて3筋。初形と最終形も3筋に収まっているので、これだけを見ると、盤面を一杯に使った手順が繰り広げられたとは想像できないでしょう。「手順の動」と「形の静」。この美しい対比も作者の狙いだと思います。

【短評】

真Tさん

飛の最遠打から角2枚が大きく動く楽しい手順。

変寝夢さん (※無解)

頭4手、組み合わせがこれしか成立しないのが不思議。

るかなんさん

27馬47馬が結構惜しい形まで迫れるので惑わされました。まさか3筋で完結するとは。(91飛81角32香22玉27香同角成26香25角21飛不成32玉41飛成同玉47香同角成。26香が残るので失敗)。

さつきさん

最遠打から仕掛けて角を二枚出現させる手

順に感嘆しました。

たくぼんさん

61 角と 92 飛成の意味付けに感心しました。すっきりまとまっているのも驚異的です。

一乗谷酔象さん

飛は成って 3 段活用。
玉は 3 筋から動かさない。

■ 150-8 さつき氏作（正解 7 名）

衝立協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
									王	二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 金桂歩

※反則（チョンボ） 上限:9回

【ルール】

・衝立協力詰

双方協力して最短手数で受方玉を詰める。
初期配置の情報は与えられるが、受方の着手は衝立将棋において与えられる情報しかわからない。

攻方に許されるのはその情報から考えられる全ての局面に対して王手、または不成立となるような着手のみ。

攻方の最終手は「考えられる全ての局面に対して王手または不成立となるような着手であればよく、「考えられる全ての局面に対して詰み」である必要はない。

作品が完全作となるのは、ルールに従って得られた手順が、次の条件を満たすときである

- ・ 不必要な指し直しを除いて、攻方の手が一意に決まる
- ・ 受方の手に関して攻方に与えられる情報が一意に決まる

〔与えられる情報〕

1a.相手の駒を取った（取った駒が渡される）

1b.自分の駒が取られた（盤上から取られた駒がなくなる）

2a.王手をかけた

2b.王手をかけられた

3a.指し手が不成立

4a.詰めた

4b.詰められた

〔不成立となる着手〕

- (1) 王手がかかっているが解消できない手。
- (2) 自分の王を王手にさらす手。
- (3) 相手の駒のある場所に駒を動かす手。
- (4) 相手の駒を飛び越える手。
- (5) 打歩詰。

〔棋譜（攻方視点）表記用の記号〕

表記	意味
(-)	無反応
(XY)	XY の位置の攻方駒が取られた※1
(×)	着手不成立
(+)	逆王手※2
;駒	指手によって「駒」を入手した

※1 XY の XY が直前の着手と同じ場合は（同）という表記を使う。

※2 衝立将棋では王手に + の記号を付けるが、衝立詰では攻方王手義務があるので、+ は省略する。詰を意味する ++ も省略。

※赤字は今回表現を変更した箇所

【解答】

13 歩 (-) 22 金 (×) 32 金 (-) 23 桂
まで 5 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									王	一
							金			二
								桂	歩	三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

〔審判視点の手順〕

13 歩 22 玉 22 金 × 32 金 11 玉 23 桂
まで 5 手

【作者のコメント】

ルールを理解してもらうために易しめになりました。3手目のチョンボの金、5手目の桂が衝立らしい筋だと思います。

【解説】

衝立協力詰という新ルール。攻方は受方が協力することを知っていますが、着手はあくまで「衝立の向こう側の指し手は分からない」という前提で行わねばなりません。「相手は協力してくれるのだから、きっとこの手を指しているはずだ」という見込みで手を進めてはいけません。

その事情は受方も知っています。攻方に足枷がない場合の最適な応手が別にあったとしても、事実として攻方に足枷が課されているので、敢えて次善の応手を選ばねばならないことがあるのです。

これが如実に表れるのが2手目の応手。

普通の協力詰なら「11玉」と受けるのが最善ですが、攻方は3手目に「12金」と指すことはできません。2手目に13歩を取らなければ、13玉の可能性はないことが攻方には伝わりますが、それ以外の可能性は残ります。具体的には「11玉|21玉|22玉|23玉」の4つです。

そのすべてに対応できる攻方の手は「22金」しかありません。「11玉|21玉|23玉」のどれでも王手が掛かり、「22玉」に対しては着手不成立が宣言され、指し直すことができます。

3手目が「22金」しかないとなると、2手目に11玉を選ぶわけにはいきません。そうすると「同玉」と応じざるを得ず、不詰となってしまうからです。「21玉」でも状況は同じです。「23玉」なら「22金」に対して「同玉」以外の応手が可能ですが、結局は詰みません。

唯一残る手段が2手目22玉です。攻方の手は22金と決まっているので、着手不成立により玉位置を攻方に伝えることができます。

衝立があるために、最善のはずの「11玉」が最善でなく、次善のような「22玉」が最善になる……これが衝立協力詰の面白さです。

攻方は3手目、一旦22金と指してから32金と指し直すわけですが、事を急いで最初から32金と指すわけには行きません。受方が22玉と指すだろうということは分かっていますが、32金は衝立詰としての正当な攻方の着手ではない（2手目が11玉や23玉の場合は王手にも、不

成立手にもならない）ため、最初から32金とするわけにはいかないのです。

また、玉位置が22だと判明しているからと言って3手目23金としてはいけません。4手目31玉の余地があるため、5手目12金や12歩成とすることはできないのです。効率が悪いようですが、3手目は32金として31玉の可能性を消すことが重要です。

最終手23桂も地味ながら衝立らしい王手。4手目は駒を取っていないので、受方の4手目は「11玉|23玉」の2通りの可能性があります。最終手23桂はその両方に対応する手。4手目が23玉だったなら着手不成立が宣言されますが、受方はちゃんと11玉と指していたので、そのまま「詰」が宣言されます。

本局は作者が「ルールを理解してもらうため」と述べた通り、短手数ながら衝立協力詰と単なる協力詰の違いが良く分かる作品だったと思います。相互に絡み合う2手目と3手目のやりとりは特に印象的です。

【短評】

真Tさん

ルールが理解できているか不安。
2、3手目で玉位置をあぶりだす。

変寝夢さん（※無解）

チョンボで22、31、32を塞いで12歩11金で詰ますのかなと思ったが届かず。

るかなんさん

ここにいるぞと言わんばかりの指し直し要求。出る杭は打たれる。

荻原和彦さん

3手目の(×)判定が2手目を確定する仕掛け。多くの応手を持つ「弱い」初手でもこれが利けば大丈夫。

占魚亭さん

13歩、(一)、32金、(一)、23桂まで5手。自信ありません。

たくぼんさん

22金と打診できるのが大きいですね。

☆占魚亭氏とたくぼん氏は 3 手目 22 金として
指し直す過程を省略した解答だったのですが、
今回は正解として扱いました。たくぼん
氏はコメントで 22 金の打診に触れているの
で、解けているのは確実ですし、出題時のル
ール説明も充分とは言えない所があったの
で、正誤判定は緩めにしています。

一乗谷酔象さん

ルールが理解できているかどうか。

■ 150-9 変寝夢氏作 (正解 2 名) ※実質 1 名!

協力白玉詰 12手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

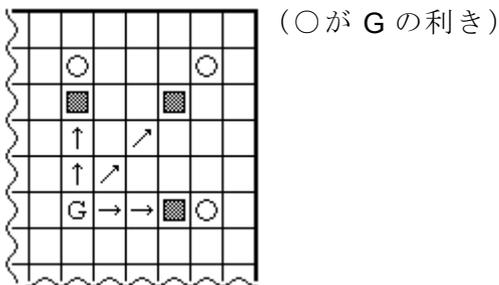
		王							一
			歩						二
			と						三
									四
									五
									六
								轟	七
								皇	八
王								飛	九

攻方持駒 G
受方持駒 なし
※G:Grasshopper
響:Friend

【ルール】

・ Grasshopper (G)

フェアリーチェスの駒。クイーンの上で、
ある駒を 1 つ飛び越したその直後の地点に
着地する。そこに敵の駒があれば取れる。



(補足)

- ・ 飛び越える駒は敵味方どちらでもよい。
- ・ パオと違って飛び越さないと動けない。
動ける場所も飛び越えた駒の隣だけ。
- ・ 成ることはできない。

- ・ 2 つ以上の駒は飛び越せない。

・ Friend (響)

フェアリーチェスの Friend。

本来は利きを持たないが、味方の駒の利きに入ると、その駒の性能を持つ。

(補足)

- ・ 複数の味方駒から利かされると、それらを合成した性能になる。
- ・ 味方の Friend から性能を写すこともできる。利きの転写は再帰的で、利きが増えた結果、更に多くの Friend を巻き込み、相互に性能を増幅させることも可能。

※赤字は今回表現を変更した箇所

【解答】

44G 同響 79 飛 78G 同飛 81 玉
72 と 同馬 54G 同馬 88 飛 84G
まで 12 手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		王							一
			歩						二
									三
		G		皇	轟				四
									五
									六
									七
		飛							八
王									九

攻方持駒 なし
受方持駒 歩

【作者のコメント】

Friend をホッパーにしてみました。Gh の所
属がころころ変わるところも狙いです。

【解説】

Friend (響) が持つ性能転写能力を最大限に
活用し、白玉を詰める協力白玉詰。特に本局は
Grasshopper (G) の使い方が鍵になります。

初形で響は馬の性能です。従って初手から
「44G 同響」として 99 王に睨みを利かせる冒
頭 2 手は想定し易いと思います。この時点で響
の利きは消えています。馬を響に利かせれば、
響が馬の性能になって白玉への王手となります。

ただ、馬をどう利かせるかは問題です。54馬の形だと89地点、45馬の形だと98地点への玉移動をどう防ぐか考えねばなりません。

この難題を解決するのが響の持つ合成能力。54馬・44響の形で、88飛に対し85G合とすれば89地点への玉移動は85Gの利きで抑えられます。88飛は44響の持つ馬の利きを止めてしましますが、85G合のとき44響は85Gの性能を写し取るので、今度はGの利きで王手になります。これに対し、88飛を動かす受けはできません。88飛が動けば今度は響の馬の利きで自玉が王手に晒されます。

この詰上りを成立させるには、44響・54馬・85G・88飛のすべてがこの位置にいないといけません。そのため、初手・4手目・9手目・最終手のすべてのG打の場所が限定されます。響を「馬+G」という強力な駒にするため、入念に準備を整え、最終手でその努力が一気に実を結ぶという、とても解後感の良い作品だったと思います。

なお、今までは響の特徴を「味方の駒の利きに入ると、その駒の利きを持つ」と表現していましたが、Gは周囲の状況によって利きが変化する駒です。このような駒の性能を写しとる場合を考慮して、響については「味方の駒の利きに入ると、その駒の性能を持つ」という表現にルールの記述を改めました。Orphan(餅)も同様にルールの記述を改めようと思います。

【短評】

真Tさん

最終手で全てがつながる感じが好き。

☆最終手にすべてが集約される本局には好評が集まると予想していましたが、作者以外で正解に到達できたのは真T氏お一人でした。ただ、正解に至らなかった方も作意を並べれば、この爽快感は伝わるとおもいます。

るかなんさん(※無解)

素直に44響45馬89Gの形を目指してもうまくいかず。7手目35響を見つけた時はこれと思ったものの着地が締まらない。

たくぼんさん(※無解)

44響を馬とGの利きにして・・・と思うんだけど思うようにいかず。

■ 150-10 伊達悠氏作(正解7名)

Lortap+打歩協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
								歩	四
									五
							王	響	六
									七
					金				八
									九

持駒 香歩

【ルール】

・Lortap

味方の駒の利きで紐が付いている駒は、敵の駒を取ることができない。この条件は王手にも適用され、玉を取れない場合は王手とみなさない。

→参照：WFP172号「Lortapの紹介」

【解答】

29香 27銀成 37金 16玉 26金 17全
28歩 まで7手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
								歩	四
									五
							金	王	六
								響	七
							歩		八
							香		九

持駒 なし

【作者のコメント】

Lortap+打歩ルールで、歩で委託王手をする打歩詰のパターンを実現。

実現そのものは難しくないのですが、そこに至るまでの味付けの方に腐心しました。

成限定の移動合という、属性モリモリのステ

一タスを2手目に付与できたので、悪くない完成度合いだと思っています。

【解説】

孤立しないと王手ができない **Lortap** ルールには、飛角香の利きを遮断して王手する手筋があります。その逆に遮蔽駒を動かして利き筋を通す受けもあります。「第1回 **Lortap** 入門作品展」(結果稿 **WFP177** 号)でも、そのような手筋がよく使われていましたね。両方を一局に盛り込むと「開き応手」と「閉じ王手」という、攻方と受方が立場を入れ替えたかのような手の応酬が見られます。

本局は収束2手の「開き応手」と「閉じ王手」を中心に、香のミニ最遠打と成限定の移動合で味付けを行っています。移動合により香の利きの開閉を一枚の駒で行うのは良い演出ですね。

何よりも注目すべきは、「閉じ王手」の遮蔽駒に歩を用いて「歩で王手を掛けない打歩詰」を実現したこと。昔ならこのような「委託打歩詰」は性能変化ルールを使うのが常道でしたが、最近では王手の有効/無効を切替えられるルールが増えてきました。**Lortap** もそうしたルールの一つなので、委託打歩詰作品が登場するのも時間の問題だったのですが、誰よりも早くそれを実現したのはさすが伊達悠氏といった所でしょう。

最後に初手が28香ではいけない理由を確認しておきましょう。初手28香以下作意同様に進めると、最終手「28歩」が打てません。代わりに「27歩」とすると26金に紐が付いてしまうため王手になりません。距離が短いので派手ではありませんが、これも **Lortap** の性質を利用した遠打です。**Lortap** にはまだまだ未知の手筋がありそうですね。

【短評】

真工さん

歩で王手しない打歩詰。

変寝夢さん (※無解)

これは応用が利きそう、28の駒は移動駒でもいいんだしね。

るかなんさん

途中で一旦自玉への利きを外しても、開応手ができれば手が繋がるカラクリですね。

荻原和彦さん

終手は「打歩で閉じ王手」が面白そう、と出題側に寄り添えばたちどころに解ける。メタ読みは邪道かもだが役立つ武器ではある。

さつきさん

線駒の効きを遮って打歩詰を実現するのは画期的で **Lortap** らしい筋だと思います。

占魚亭さん

香のラインを閉じる最終手がいい感じ。

たくぼんさん

14歩があるので2筋で詰めるはずだが通常の歩打ちでダメなことはわかるので持駒香を考えれば構想が見えてきます。2手目の銀成が上手い手でした。

一乗谷酔象さん

紐誘導の17成銀と紐外しの28歩打。

【総評等】

変寝夢さん

もっと趣向作も見てみたい、とつぶやいておこう。

るかなんさん

今回は偶数番は比較的すんなり、奇数番で苦戦。あと1問が遠い…

たくぼんさん

FairyTopIX2022 と重なり時間切れ、毎年この時期が鬼門ですね。

☆**Fairy TopIX** の関連作業は本当に大変だと思います。全問正解でなくとも、解答を送ってくださるだけでありがたいです。

☆話は変わりますが「生成AI」が最近何かと話題になっているので、筆者も試してみました。使用したのは「**Image Creator**」という **Microsoft Edge** から使える画像生成AIです。「将棋と妖精」のお題で画像生成を試みたのですが、将棋の絵を描く訓練がされていないせいか、チェスっぽい絵が出来てしまいます。駒が

五角形だという文言を追加して、何とかそれらしく見えるようになったのが次の絵です。



☆次に試みたのが、絵柄を和風にすること。「浮世絵風」と指定して出てきた絵の一つがこれです。



☆というわけで、将棋の絵を描かせるのは現時点では意外と難しいようです。このツールは「注文通りの絵を描いて貰う」というより「予想外の絵を楽しむ」のに適しているのでしょう。筆者が絵を使うのは余白調整が目的なので、実用的にはこれでも充分過ぎるクオリティだと思います。

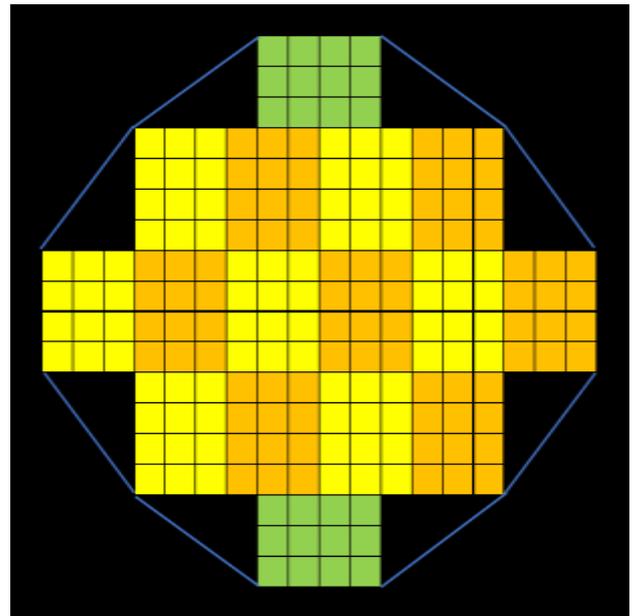
以上

ピタゴラス三角形で多角形を作る（問題編）

神無太郎

数学セミナーの「エレガントな解答をもとむ」コーナーで、辺の長さが3、4、5のピタゴラス三角形をつないで凸多角形を作る問題が出題されていたので、ちょっと考えてみました。

例えば 12 角形はこんな感じで作ることができます。色つきの長方形はピタゴラス三角形を2つつないだものを表しています。



ということで、ピタゴラス三角形をつないで16角形を作ってみてください。

（解答編は P 52）

Fairy of the Forest #74 出題

■ 2023年03月20日:課題発表:(協力詰)
「連休に関連した作品」

■ 2023年05月15日:投稿締切

■ 2023年05月20日:出題

□ 2023年06月15日:解答締切

□ 2023年06月20日:結果発表

■ 出題

連休も瞬く間に過ぎ、慌ただしい日常が戻ってきました。ゆっくり休んでおられたせい、課題作はあまり集まらず、短篇3作のみ。

どこが「連休」に関連しているかもお考えください。
03は分かりにくいかも。

01は「変な狙いなし」というタイトルが付いています。前回(新年課題)が斬新すぎたせいでしょうね、02・03は「受先」です。03は「受方持駒なし」にもご注意ください。

軽量級ばかりでももの足りないかも知れませんが、ご解答のほどよろしくお願ひします。

(解答先)

→酒井博久(sakai8kyuu@hotmail.com)

■ 74-01 北村太路

協力詰 3手「変な狙いなし」

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						龍			一
									二
						王			三
						歩	龍		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂

■ 74-02 たくぼん

協力詰 6手 (受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
						王			四
						桂			五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀

■ 74-03 たくぼん

協力詰 12手 (受先)

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					玉		桂	王	一
							角	歩	二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂

3年ぶりに強欲な世界を開催します。PART12となります。WFP 作品展では荷が重過ぎて発表場所に困っているという作品群ですので内容的には期待しないで頂きたい。ただ簡単に煙詰が解けるという解答者には楽しんで頂けるのではないかと思います。(すべて作者はたくぼんです) 出題数が多いのと来月は RairyTopIX2023 の結果発表があるため解答期間を2ヶ月とりました。

【強欲】

駒を取る手を優先して着手を選ぶ。

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【解答送り先】

たくぼん:takuji@dokidoki.ne.jp

※長編ですので解答手順を書くのが面倒と言う方は最終手だけでも構いませんし、kifファイルでの解答でも OK です。短評よろしくお願ひします。

【解答締切】

2023年6月15日(木)

解答状況:2023/5/20 現在...1名(占魚亭さん)

■ 12-1

強欲協力詰 73手

持駒 なし

■ 12-2

強欲協力詰 79手

持駒 なし

■ 12-3

強欲協力詰 79手

持駒 なし

■ 12-4

強欲協力詰 77手

持駒 なし

■ 12-5

強欲協力詰 77手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							と	入	馬
								銀	入
				歩	歩	桂			角
		と		入			歩		金
	と	入	歩		と	と			
		歩		龍	香	歩	香		
銀	歩				香		香		
銀	歩	香		桂			香	香	
歩	龍				桂	王	桂	香	

持駒 なし

■ 12-6

強欲協力詰 85手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							と		
				香			歩	歩	
			桂	王		歩	歩	と	
						桂		歩	
		銀	香	皇		入			
歩	香		香		歩			香	
	歩	歩	銀	入	角		入		
	歩		歩	歩	桂	香	と		
角	金	金	桂	飛		飛	香		

■ 12-7

強欲協力詰 77手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
入									
馬	入					飛	龍		
	入				香	手	歩		
入	角		入	歩	銀	歩			
桂	王	歩	歩	香	歩	歩	入	と	
歩		香	桂	香	全	入		香	
金	入	香	香		入	桂	銀	香	

持駒 なし

■ 12-8

強欲協力詰 75手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	角						飛	手	
銀			歩		歩			歩	
入	歩	飛		香				歩	
と				歩			桂	と	
	歩	歩						香	
	香	と					と		
	入	と					と	香	
歩	桂	香	銀	香	香			香	
香	銀	入	香	香	と		王		

持駒 なし

■ 12-9

強欲協力詰 83手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	と	歩	歩	歩	歩		と	馬	
皇	と				銀		皇		
王			桂						
					全		香	角	
				香	歩	入	歩		
				金	金	金	歩		
香	歩	歩	歩	桂	飛	飛	香		
歩				歩	歩	歩	桂		
							桂	香	

持駒 なし

■ 12-10

強欲協力詰 89手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
入	と	入	入			香			
	と					歩		銀	
歩	入	歩							
と	歩	銀				金		歩	
飛	入	入							
	角	王					歩	入	
入				香	歩	香	香	角	
					歩	歩	香	香	
桂	桂			金	銀	香		飛	

持駒 なし

松下拓矢作

協力自玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1		
									一	
							駒	飛	玉	二
							歩			三
							王		歩	四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 銀

協力自玉詰(ばか自殺詰)

先手後手協力して最短手順で先手玉を詰ます。
 ※後手玉に王手をかけながら、先手玉が詰んでいる局面を作る

協力自玉詰(ばか自殺詰)は、後手玉に王手をかけながら、先手玉が詰んでいる局面を作るというルールですが、先手玉を詰めるのに、なぜ後手の玉に王手をかけなければいけないのか、不思議に思った方もいるかもしれません。

筆者がチェスの selfmate の詰将棋版として自玉詰(自殺詰)を初めて発表したのが詰パラ1971年9月号でのこと。実はこのときは後手玉に王手をかけるということはルールとしては考えていませんでした。しかし、自玉詰では協力自玉詰とは違い後手は先手の玉を詰まさないように抵抗するので、王手でもして後手の手を限定しないと実現できず、結果的に作品では後手玉に王手をかけ続けています。このときほとんど説明しなかったのが悪かったのか、後手玉に王手をかけるのがいつのまにかルールとなり、協力自玉詰でもこのルールが踏襲されています。

協力系のルールは、目指すものがわかればそこに到達する手順を考えればよいので、詰上りを想定するのが有力な解法です。後手の駒は玉と銀しかない

ので、この2枚で12の玉を詰めるのは難しそう。となれば合駒で何か強力な駒(飛や金など)を発生させるのがよさそうです。23銀から空き王手すれば23や24に合駒させることができます。その合駒を活用して詰ますことを考えると・・・23飛合から13飛という順が浮かんできませんか。23から13に動かすには13銀成と捨てるしかなさそう。となれば玉は14ですね。あとは手順を実際に構築してみましょう。

23銀、24玉、34銀不成、23飛合、25銀、15玉、24銀、14玉、13銀成、同飛 まで10手

作者「攻方全着手銀が狙いです。4連続で動いた銀が最後に消えて解後感は悪くないと思います。」

銀の大活躍。最後は消えてフィナーレ。協力系で10手もの手数は難しそうに見えたか、解答は15名中6名に留まりましたが、狙いがわかれば解ける可能性が高そうなので、ヒントを出しながらなら入門用にも使えるなおもしろい作品でした。

それでは、みなさんの感想を。 解答到着順です。

山下誠さん:

2二飛を動かそうとするとうまくいかない。

占魚亭さん:

両王手にならない位置に逃げる2手目がポイント。

たくぼんさん:

攻方銀の軌跡をシンプルに魅せてくれる良い作品ですね

小山邦明さん:

玉の11への逃げ込みを阻止するのは飛しかないと思いましたが、持駒の銀を使って「飛の合駒」を発生させた後、最後にその飛車に取られて収束とはすばらしい手順でした(難問でした)。

池田俊哉さん:

いつもおもちゃ箱のカピタン展示室は身構えてしまうが、今回は自玉を詰ますのに飛が必要、と分かりやすい。銀の動きが良いですね

S.Kimuraさん:

解く時間が無くなってしまったのでfmzaに解いてもらいました。自玉を詰ませる駒の出し方が思い浮かびませんでした。

カピタン展示室No. 35 解答:6名 全員正解

池田俊哉さん S.Kimuraさん 小山邦明さん 占魚亭さん たくぼんさん 山下誠さん

お詫びとお知らせ

ご好評頂いているフェアリー入門、フェアリー入門別館ですが、現在、担当者と連絡が取れない状況となっております。とりあえず連絡が入り次第今後の対応をお知らせします。真に申し訳ございませんがご了承ください。

推理将棋第162回出題

担当 Pontamon

将棋についての話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第162回出題です。はじめての方は どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門 をごらんください。

解答、感想はメールで2023年6月10日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メール の 題名は 「推理将棋第162回解答」 お願いします。解答者全員の中から抽選で1名に賞品リストからどれでも一つご希望のものをプレゼント！1題でも解けたらぜひご解答ください。

今月初級はけいたんさん、中級はミニベロさん、上級は担当の作品です。手数は初級が8手、中級が9手、上級はツイン11手×2です。

前回の出題コメントで「9手は初の詰み形」と書きましたが、今回の中級問題と混同していました。混乱させて申し訳ありませんでした。「のはず」を付けていたのでご勘弁を(笑)。中級の詰み形は「似て非なるもの」です。

今月もどうぞ推理将棋をお楽しみください。

■本出題

162-1 初級 けいたん作
3手目は68玉 8手

68の玉を詰ます形を考えよう。

162-2 中級 ミニベロ作
自角の隣 9手

途中の王手で成る駒は何でしょう？

162-3 上級 Pontamon 作
底歩を打って 11手×2

桂の手があるので底歩を打つ筋はおそらく想像通りで合っているはず。

■中間ヒント (5月27日頃 作者)

■締め切り前ヒント 6月3日頃 Pontamon)

162-1 初級 けいたん 作
3手目は68玉 8手

「8手で詰みか」
「玉の着手は3手目の68玉のみ」
「成る手はないね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・8手で詰み
- ・玉の着手は3手目の68玉のみ
- ・成る手なし

162-2 中級 ミニベロ 作
自角の隣 9手

「先手は、初期配置以外の自角の隣への着手がありましたね」

「8手目の金が最後の抵抗でしたが、9手で詰みましたね」

「途中に王手がありました、唯一の成る手でしたね」

「最終手は「打つ手」以外の着手でしたね」

「で、君たちは私にどうしろと言うのかね!？」

どうやら、推理将棋を知らない記者達からの質問だったようです。

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・9手詰
- ・先手は、初期配置以外の自角の隣への着手があった
- ・8手目は金
- ・途中にあった王手は、唯一の成る手
- ・最終手は「打つ手」以外

162-3 上級 Pontamon 作
底歩を打って 11手×2

「僕が桂を指したら相手は馬を動かしたから底歩を打ったんだ」

「11手目の6筋の手で詰んだんだろ」

「よく知ってるね」

「だって、昨日、その手順で詰めたからね」

今月の手筋

「えっ、先手で底歩を打ったの？僕は後手で底歩を打って詰まされたんだよ。違う手順なんだね」

さて、二人の対局はそれぞれどんな手順だったのでしょうか。

(条件)

共通条件

- ・ 11 手目の 6 筋の手で詰んだ
- ・ 桂の手、馬の手、底歩の順の 3 手連続着手があった

先手の底歩がある手順と後手の底歩がある手順の両方を解答してください。

このコーナーで出題する問題を募集します。入門用の易しい問題を歓迎。作者名、問題、解答、狙いなどを記入して「推理将棋投稿」の題名で TETSU にメール

(omochabako@nifty.com) してください。



(※解答は に掲載)

【キルケ】

駒が取られると最も近い将棋での指し始め位置に戻される。戻せないときは持駒になる。

(補足)

戻り方等は以下の細則に従う

- 1) 成駒は生駒になって戻る。
- 2) 戻り位置が埋まっていたり、二歩になったりする場合は戻れない。
- 3) 駒取り時、駒が戻るまでを一手と見なす。
- 4) 金銀桂香（成駒も含む）が 5 筋で取られ、複数の戻り先候補がある場合、戻る位置を選択できる。

本コーナーへの投稿を募ります。

「例図」及び「手筋の名称」「意味」「解答」（できればカードの他の項目も）記述して担当者までお送りください。

「手筋の名称」は既存のものがなければ、造語でも結構です。

また、例図は紹介する手筋以外の要素を極力排し、「教材」に徹してくださるようお願いいたします。

推理将棋第160回解答

担当 Pontamon

推理将棋第160回は14名の方々から解答をいただきました。解答、ありがとうございます。

将棋の指し手ではあるものの論理パズルの方に寄っている中級の連立問題が取っ付き難かったようです。

また、難易度は手数には正比例しなかったようです。

160-1 初級 けいたん 作
大駒を1枚小駒を1枚 8手

「8手で詰みか」
「初手は歩突きだったね」
「大駒を1枚小駒を1枚取ったな」
「成る手はないね」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 8手で詰み
- ・ 初手は歩突き
- ・ 大駒を1枚小駒を1枚取った
- ・ 成る手なし

出題のこぼ (担当 Pontamon)

取る大駒と小駒が解図のカギになるでしょう。

作者ヒント

将棋の格言では、とどめは何でしょう？ (けいたん)

締め切り前ヒント

後手は不成の手で角と金を取り、とどめは取った金を打つ手です。

推理将棋160-1 解答

▲76歩、△34歩、▲78銀、△88角不成、▲79金、△同角不成、▲48銀、△68金 まで8手

(条件)

- ・ 8手で詰み

- ・ 初手は歩突き (初手▲76歩)
- ・ 大駒を1枚小駒を1枚取った
- ・ 成る手なし (4手目△88角不成、6手目△79同角不成)

詰上り図

持駒 角

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	丞	王	丞	爵	科	皇	
二		飛								
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
四							歩			
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八			銀	丞		銀		飛		
九	香	桂	皇		玉	金		桂	香	

持駒 なし

8手なので駒取りは2回とも後手でしょう。となると取る大駒は角で決まりでしょうが取る小駒は何でしょう。4手目の△88角不成で角を取った流れだと次は79の銀を取るのが自然に思えます。

参考図

後手の持駒：角

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	丞	王	丞	爵	科	皇	
二		飛								
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
四							歩			
五										
六			歩		歩					
七	歩	歩		歩	爵	歩	歩	歩	歩	
八					玉			飛		
九	香	桂	皇		金	金	銀	桂	香	

持駒 なし

参考図はこの手順を進めて8手目の△53銀で詰めたのですが、79の銀を取る時に角成をしてしまいました。△79角不成だと、先手が玉の退路を塞ぐ▲59金左を指してくれても69地

点が玉の退路として新たに出来上がってしまいます。かと言って、39の銀が▲48銀、▲59銀と動いて59地点を埋めると、先手の▲56歩を指せず8手目に△57銀を打てないので失敗です。

参考図：▲76歩、△34歩、▲58玉、△88角不成、▲56歩、△79角成、▲59金左、△57銀まで8手

銀以外の小駒を取ることを考えてみると、歩を取っても角単騎で詰めることはできず、△88角不成から△99角不成で香を取ったり、3手目や5手目に▲77桂を指して桂を取ったりしても詰み形がありません。となると大駒の角と小駒の金を取る組み合わせのようです。しかし、初期配置では金は角の筋違い地点に居て、駒成が禁じられているので角筋へ金を移動する必要があります。4手目は△88角不成で角を取る手なので、角は88地点にいます。次の後手番の6手目に金を取るのなら、先手は3手目と5手目で金を77地点か79地点へ移動することになります。まずは▲77金を指してみます。初手から▲76歩、△34歩、▲78金、△88角不成、▲77金、△同角不成と進めてみると、▲58玉に△59金で詰む形が思い浮かびますが▲48金が間に合っていないので不詰みです。

となると、5手目の▲79金を目指します。3手目は79地点を空けるための銀移動の手になりますが、▲68銀と▲78銀の二択になります。5手目の▲79金を6手目に△同角不成で取って、最終手で金を打つのであれば、79の角が利いている地点への金打ちになるので、3手目はその邪魔をしない▲78銀が正解でしょう、初手から▲76歩、△34歩、▲78銀、△88角不成、▲79金、△同角不成と進めば残り2手で、最終手は79の角が利いている68地点への金打ちのはずなので、7手目は玉の退路を塞ぐ▲48銀です。この▲48銀は先手の飛の利きも遮っている一石二鳥の協力手になっています。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

NAOさん「取る小駒は金。それなら79へ。」

■77の歩と飛を68で取ると、△59飛で詰ますには△77角不成の手が必要になるので小駒で使い易いのはやはり金ですね。

はなさかしろうさん「条件が「79で金を取る」という方針に収斂していく、短手数らしい問題でした。」

■大駒も取らないといけないので79で金を取るしか残っていませんでした。

諏訪冬葉さん「頭銀にしようとしたら成りなしでは手が足りませんでした。」

■9手目が銀ではなく金になっていました。担当はカナ入力なので濁点のキーを押したつもりで押せていないと銀が金になってしまいます。

飯山修さん「8手で成なしの順は非常に少なくこういう問題は助かります」

■角を取って筋違いへ打つと手数が足りないので、角が行ける地点で手順を絞ることができそうですね。

べべ&ぺぺさん「とどめが、金打ちという事で解けました。」

■変換ミスで修正するとのコメントが記載されていたようですが、9手目の金銀の変換ミスだったのかな？でも、金のままで解答されていました。

ミニベロさん「手順自体はmixi時代のものだけど、まだ活用できる隙間技術。」

■mixi時代には8手、9手、10手作が多数研究されていたようですね。

占魚亭さん「最近、類似手順を見たのですぐにピンとききました。」

■担当もいろいろと余詰検討をしていると、見たばかりの手筋でピンと来てあらぬ筋が見えたりします。

ほっとさん「大駒を1枚小駒を1枚取った」はいろいろな解釈ができそうだが、素直に詰める側が2枚取る順だった。」

■駒は大駒、小駒、どちらでもない玉の3つに分類でき、解釈にブレは起きないはずと思ったら、誰が何を取ったかの組み合わせが4通りあるということですね。

原岡望さん「金銀の連係プレー」

■初手以外の先手着手は金銀だけですね。68地点で駒を取ることが多いですが、それだと大駒を取る手が入らない。

変寝夢さん「解図時間は1時間40分28秒 思考局面数は61479793 不詰記憶局面0 不詰ハッシュ衝突回数0 同一局面衝突回数8693 ソフトに入力した文は、『実戦初形/非連続王手/%協力自玉/成禁/手数=8/手指定=1,動かした駒の種類=歩@移動後の位置=76/条件一致回数指定=4,1&2&3:=:1,取られた駒の種類=角/条件一致回数指定=8,1&2&3&4&5&6&7:=:1,取られた駒の種類=歩|香|桂|銀|金|と|杏|圭|全/条件一致回数指定=6,4:>:0,移動後の段=7|8|9|6/条件一致回数指定=8,6:>:0,移動後の段=7|8|9|6』でした。プラス条件として、6789段目への着手が4手目と6手目で1回以上6手目と8手目で1回以上としています。これは人の頭で考えた方が早いですね。」

■「同一局面衝突回数」を検出しているということは、同じ局面が出たらその先を読まずに時間短縮しているということですね、多分。ハッシュは同一局面を高速に判断するために使うのかな。余詰の機械検証ができるようになりたいけど、プログラミングは担当には中々手強い。

RINTAROさん「毎回易しい作品をありがとうございます。」

■短手数作を投稿していただいている作者の皆さんに感謝です。

中村丈志さん「初手歩突きの指定で解きやすかった。」

■解答は先後逆表記になっていました。手順を考える時には前へ攻める方が考え易いのかな。

榊彰介さん「飛車の横利きの消し方に悩まされました。」

■盤上の金、銀の移動や玉自信で遮るほかに、駒打ちの合い駒や飛移動で利きを外したり元凶の飛を相手に取らせるなどいろいろありますね。

正解：12名

NAOさん はなさかしろうさん 飯山修さん
ミニベロさん 占魚亭さん テイエムガンバさん
ほっとさん 原岡望さん 変寝夢さん
RINTAROさん 中村丈志さん 榊彰介さん

160-2 中級 Pontamon 作
手順が多い9手 9手

教授「諸君、この9手で詰んだ終局図になる手順と特徴のある手を答えて」

A君「この手順で、右の手に左の手で応じました」

B君「この手順で、同の手がありました」

C君「この手順で、22角成がありました」

D君「この手順で、最終手は上の手でした」

教授「A君の手順には他の人の手があったけど、B君、C君、D君の手順には他の人の手は無いのに4人も同じ終局図になる別々の手順だね。しかし、実際の対局手順には君らの手はなくて、「右の手に同じ筋の手で応じる手」がある手順だったんだよ」

A君「B君とC君の手の両方がある手順やB君とD君の手の両方がある手順もありそうですが、C君とD君の手は矛盾している感じなので、事実は小説より奇なりとはこのことですね」

教授「C君の手でもD君の手でも同じ終局図になるというのが終局図を探すヒントになりそうだよ」

さて、実際の対局手順はどんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 右の手に同じ筋の手で応ずる手があった
- ・ 同じ終局図になる手順には下記の手が単独もしくは複数含んだものもあるが、「右の手に同じ筋の手で応ずる手があった」手順にはこれらの手は含まれていない
- A) 右の手に左の手で応じた
- B) 同の手があった
- C) 22角成があった
- D) 最終手は上の手だった

※右の手、左の手、同の手、上の手は、棋譜にそれらの文字がある手のことです

※実際の対局手順を教えてください

出題のことば (担当 Pontamon)

教授の手の手順から学生の手を除外するか、学生の手の情報から終局図を先に割り出すか。

作者ヒント

同じ終局図になる別手順に「9手/右の手に同じ筋の手で応じたあとに上の手が2回」がある (Pontamon)

締め切り前ヒント

終局図は、22の角と33の馬の2枚で後手玉を詰める形です。最終手は33地点です

推理将棋 160-2 解答

▲76歩、△34歩、▲22角不成、△52金右、▲55角成、△33桂、▲22角、△42玉、▲33馬まで9手

(条件)

- ・ 9手で詰み
- ・ 右の手に同じ筋の手で応ずる手があった (4手目△52金右、5手目▲55角成)
- ・ 同じ終局図になる手順には下記の手が単独もしくは複数含んだものもあるが、「右の手に同じ筋の手で応ずる手があった」手順にはこれらの手は含まれていない
- A) 右の手に左の手で応じた (4手目△52金右に5手目は左が付かない▲55角成)
- B) 同の手があった (同が付く手は無い)
- C) 22角成があった (3手目は▲22角不成で

▲22角成ではない)

D) 最終手は上の手だった (最終手の9手目は

▲33馬で「上」が付かない手)

詰上り図

持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	爵			帝	爵		皇	一
	飛			王	王		角		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	馬	歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒桂

本問はひとつの手順における条件を解き明かすのではなく、他の手順との連立問題になっています。普段とは異なるので、連立問題を理解するのが難しかったようです。同じ終局図になる問題としては、30-2や40-5での連立ツインが出題されていました。79-3のツインは盤面が同じで持ち駒違いの連立ツインでした。同じ終局図になる過去の連立問題では2手順でしたが、今回の問題文だと少なくとも5手順がある終局図になります。過去問の連立ツインではそれぞれの手順を解答するものでしたが、本問の構成は終局図を確定させるための情報として手順の一部が連立情報として示されていたので、何を解答すれば良いのか迷われたようです。

教授の条件を満たして、A~Dの手が無い手順だと、▲26歩、△52金、▲56歩、△42玉、▲25歩、△32玉、▲24歩、△42金寄、▲23歩成など、簡単に多くの手順が出てくるので、それらの終局図をA~Dの手がある手順で実現可能なかを全て検討するのは効率が悪いです。この問題を解くには、問題文にもあった、終局図を探るところから取り掛かるのが良いのです。終局図が想像し易いのはD君が答えた手の「最終手は上の手だった」でしょう。着手地点へ利きがある同種の駒が着手地点の段を挟んで上下段にいる時に下段りの駒が着手地点へ動

くと棋譜に「上」が付きます。9手の最終手に「上」が付くとなると角で決まりでしょう。3手目に▲22角不成で角を入手して、▲62角と打って、▲44角不成で角を引いて、最終手に▲53角上成で52の玉を詰める形が思い浮かびます。その手順が参考図の手順です。44地点へ角を引く手の直前が△44歩なら▲同角成を指せてB君の「同の手があった」も実現できそうです。角成とするのは最終手に「上」が付かないようにするためです。また、3手目に▲22角成としておいて、▲44馬の手順にすればC君の「22角成があった」を実現できます。「右」が付く手については、44へ角を引く手の前に△54歩が突いてあれば、▲44角右不成になるので「右」の手は実現でき、後手の応手を△51金左とすればA君の「右の手に左の手で応じた」を実現できますが、41地点が空いてしまうので▲53角上成の時に△41玉と逃げられてしまいます。詰んだとしても終局図が変わってしまうので、最終手▲53角上成の詰み形は教授が見せた終局図とは違っているようです。

なお、右の手に左の手で応じて9手で詰むのなら、▲76歩、△34歩、▲22角不成、△52玉、▲42角、△54歩、▲31角右成、△51金左、▲53銀の9手で詰ますことはできません。「最終手は上の手だった」を実現することはできません。「22角成があった」は実現できますが「同の手があった」も実現できません。

参考図

後手の持駒：なし

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	駒	香		香	駒	科	皇	
二		飛		角	王					
三	歩	歩	歩	歩	馬			歩	歩	
四					歩		歩			
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	

持駒 歩

参考図：▲76歩、△34歩、▲22角不成、△52玉、▲62角、△44歩、▲同角不成、△54歩、▲53角上成 まで9手

53地点の他に最終手で「上」の付く手を指せそうなのは33地点です。22の後手の角を取る時に▲22角不成としておけば、例えば▲88角打と角を打ってから▲33角上成で詰めることができそうですが、C君の「22角成があった」の手で22に馬が居る状態では同じ終局図にはならず、22と33に馬が居る形になってしまいそうです。何か矛盾しているように感じますが、参考図の手順のように、22で角成しても一旦22地点から馬を動かして、最終的に▲33馬で詰めれば良いことに気付いたはずで、33の馬の支えには22に角が居る必要があるので22の馬を移動した後に▲22角と角打ちすれば済みます。「同の手」を実現するなら、△33桂に▲同馬か▲同角上成で詰めれば良さそうです。

22の角と33の馬で後手玉を詰ますとなると、後手玉は△42玉になり、玉の退路になる52地点を後手玉で埋める必要があります。参考図の別手順では「右の手」を角で実現していましたが、52地点を後手の駒で埋めるのに都合の良い手として△52金右がありました。詰み形が初期配置と違う箇所は、先手は76の歩、33の馬、22の角で後手は34の歩、42の玉、52の右金、21の桂が先手の持ち駒という点です。今のところB君の「同の手があった」とC君の「22角成があった」とD君の「最終手は上の手だった」は実現できて同じ終局図になるのは確認できましたが、参考図の失敗のように残るA君の手を実現して同じ終局図にならなければこの形も失敗となるので一応確認してみます。「右の手に左の手で応じた」という手がA君の答えでした。右の手は△52金右なのでその次の手で「左の手」を指す必要があります。終局図が異なるので▲58金左はもちろんダメです。となると「左」が付く手で9手で金銀桂以外となると角しかありません。角の場合、左が付く手は2枚の角の段が着手地点に対して上下の同じ側の段にどちらの駒も居て、かつ着手地点の筋の左右に分かれている必要があります。▲xx角左のあと最終手は33地点での角成ですので、左が付く角の手はゾロ目地点で44、

55、66、77、88のいずれかになります。角左の手の前に角を打つ地点は角左の着手地点より9筋側で、段は角左の地点より上段になります。「左」が付くのですから△33桂は角左の手より後になります。角を打つ手は△52金右より前の手でなければ、右の手に左の手で応じることができません。諸々の条件を考慮すると、たとえば▲22角不成、△42玉、▲64角、△52金右、▲55角左の順になり、その後△33桂、▲同角上成での詰みになります。これで4人の学生の手で同じ終局図になることが確認できました。

終局図が判明したので、あとは簡単でしょう。最後の△52金右、▲55角左の順は教授の手も含まれていますが、「最終手は上の手」を排除すれば除外できます。この終局図になる時に初期配置の駒以外の駒取りは33の桂を取る手しかないので、「同の手」を排除するには、△33桂を6手目以前にすれば良いことになります。「最終手は上の手」を排除するには、22に角を配置して、最終手は馬移動の手にすれば良いです。馬移動の手を指すには角成が必要です。▲22角成は指せませんので3手目は▲22角不成です。5手目に角を打って、7手目に角成して9手目に▲33馬を指すには▲12角/14角、▲23角成、▲33馬の順しか無さそうですが、この順だと23地点の歩が盤上から無くなるので同じ終局図にはなりません。となると、22の角を中段や自陣へ引く時に角成を実現すれば、最終手で▲33馬が可能になります。22の角を引く時に角成する地点が限定されていない気がしますが、ここで教授の手の「右の手に同じ筋の手で応ずる手があった」を適用します。つまり、△52金右、▲55角成です。初手から▲76歩、△34歩、▲22角不成、△52金右、▲55角成まで5手を指したので6手目の△33桂に続けて▲22角、△42玉、▲33馬で詰みとなりました。

なお、解説では、教授の手、A君の手、B君の手、D君の手を含む手順を取り上げましたが、教授の手が無く、A君、B君、C君、D君の手の重複が少ない手順の例は下記になります。

A君の手順だけはC君とD君の手が必ず含まれてしまいますが、B君、C君、D君の場合は他

の人の手が含まれない単独の手順があります。
A君：▲76歩、△34歩、▲22角不成、△42玉、▲95角、△52金右、▲77角左、△33桂、▲同角上成（右の手に左の手で応じた）
B君：▲76歩、△34歩、▲22角生、△52金右、▲44角成、△42玉、▲22角、△33桂、▲33同馬（同の手があった）
C君：▲76歩、△34歩、▲22角成、△42玉、▲44馬、△33桂、▲22角、△52金右、▲33馬（22角成があった）
D君：▲76歩、△52金右、▲44角、△34歩、▲22角生、△33桂、▲15角、△42玉、▲33角上成（最終手は上の手だった）

それではみなさんの短評をどうぞ。

（短評）

Pontamon（作者）「非限定が多くて作品化されないのだと思い作品化にチャレンジ。別手順が多いことを連立条件に利用しましたが、1条件で限定できる中間ヒントはあとで気付きました」

NAOさん「似たような詰形があり、混乱しそう。同一の終局図で、A)を満たす手順が難しかった」

■52飛ではなく52金右の場合でも、22の馬に33の角、22と33ともに馬の詰み上がり手順も多いですね。

はなさかしろうさん「複雑な設問で手が出にくかったのですが、もしかしてこれは9手最多手順数の詰み上り！？メタ推理将棋的で俄然テンションが上がりまして、手順の数を数えてみたところ520通りでしたが…果たして合っているのでしょうか？そして、この図は最多なのでしょうか？解答発表が楽しみです。」

■本問の52金右の代わりに52飛も同数の9手で最多手順の484通りになります。520通りとのことですが、3手目22角不成のまま5手目に角を打ち、7手目の角移動の後に33へ成る手順のうち、5手目▲24角と▲15角は4手目か6手目が△33桂である必要があるので、その分が多くなってしまったのではないか

と思います。

諏訪冬葉さん「わかることは「終局時に角と馬がいる」「右の手があった」くらいでかなり勘に頼りました。」

■22 角成の手がある場合は先手は後手角を持ち駒にした可能性が高く、他の学生の手順では22 角不成だとすると、どちらにしても22 の角や馬が後手に取られれば同じ状態になります。最終手の上の手を角で実現するなら先手は後手の持ち駒の角を取り返す必要があります。論理的に可能性を考えると沢山のことが出てきますが、不必要なものもあるので取捨選択がカギになりますね。

飯山修さん「上の付く手で9手は馬の場合21と22 しかなく22 角成がダメとなると結局角角しかない。最終地点53か33となるが33は1手余裕がある分同一局面別手順が作りやすいということか最終手上が付かない理由がわからず苦戦したが成程先に馬にしておけば解決」

■9手では21馬上も22馬上もありませんよね。ネタバレになりそうなので解説ではサラッと流したところです。CとDの手が矛盾しない手順が分かれば上が付かない理由が見えてきます。

べべ&ぺぺさん「考えるきっかけがみつかりません。」

■問題文で開示してあった通り、解図の糸口はCとDの手が矛盾しないケースを考えることでした。

ミニベロさん「面白いテーマだが、複雑ですね。これで合っているかどうか分からない。しかし9手の可能性はどんどん広がりますね。」

■連立問題は過去に数点しかないのですが、慣れるにはこの手の作品がもっと出て来ないとなかなか。連立問題は9手くらいの方が良いのかも思えませんね。

テイエムガンバさん「解答した局面でB君とC君の手の両方がある手順及びB君とD君の手の両方がある手順は分かったものの、A君の手がある手順は分からず。問題の条件には一致していますが、正解しているかどうかは正直言ってわかりません。」

■52 金右に58 金左の手順だと終局図が違ってしまいますので、角での左の手に気付くかどうかのカギ。終局図を特定するにはA～Dが必要ですがB～Dでヤマを張っても正解ならOK。

ほっとさん「面白いかどうかは別として、新たな可能性は感じられる。」

■この手の連立問題は解く側よりも作る側が面白いのかもしれない。

原岡望さん「A君の64角が見えにくかったです。」

■A君の手を実現する角打ち地点としては、64角、75角、84角、86角、95角の5候補がありました。

RINTAROさん「手順はほぼ同じで、成不成等による表記の違いを条件にしているだけなので、解図は難しくないが面白味はなかったです。Aの手順の左表記がこれでよいのか不安です。」

■解答に記載されていたA～Dの手順に間違いは無いようです。全く違う手順なのに詰み上がりと同じになる連立ツインとは異なり、本問では終局図を確定するための連立条件だったので似たような手順になってしまいました。

中村丈志さん「あまり見たことのない形式で難しく分かりませんでした。」

■推理将棋は各条件を満たす初期配置からの手順を求めるものなので、プルーフゲームのように「この局面になる初期配置からの手順を答えよ」という形式での出題はできません。本問ではプルーフゲームのように局面を見せる代わりに、終局図が確定するような条件を提示して、先に終局図を知ることによって初期配置からの

手順を解答させるという組み立てになっていました。終局図の情報を条件にするのは珍しいことではないですが、本問では終局図の全図を先に求めるのが解図の糸口になるという作品でした。

正解：9名

NAOさん はなさかしろうさん 諏訪冬葉さん
飯山修さん ミニベロさん テイエムガンバさん
ほっとさん 原岡望さん

RINTAROさん

160-3 上級 チュンプ 作

挑発合戦!?

15手

熱男「昨日指した将棋の話聞いてくれよー」
冷男「どうかしたのか?」
熱男「こっちが後手だったんだけどさ、相手が初手に▲86歩として来たんだよ」
冷男「それはナメられたもんだね」
熱男「そう!だからこっちも△42玉とやり返してやったんだよ」
冷男「最初からとんでもない出だしだな」
熱男「そしたら相手は平然とした顔で次の手を指してきたから、カッチーン!と来たわけよ」
冷男「それはお互い様だろ」
熱男「そこで俺様ピッカーン!と閃いたのさ」
冷男「何をだよ」
熱男「あの86の歩をズッバーン!と玉で取ってやったら、さすがに平然とはしてられないだろうってね」
冷男「どうしたらそういう思考に辿り着くか全く理解できないけど?まあそれでどうだったのさ」
熱男「12手目に▲86玉と歩を取ってやったさ」
冷男「一応なんとか無事に目標は達成したということか」
熱男「でも次の歩の手を見て俺様悟ったんだ」
冷男「負けをか?」
熱男「何で分かるんだよ!」
冷男「そんだけ自玉を突っ込んで行ったら当然だろ」
熱男「それで仕方なく14手目を指したんだ」
冷男「何か他に対処法は無かったのか?」
熱男「14手目は1手しか指せる手が無かったんだよ」

冷男「で、15手目に詰まされたというわけか」

熱男「挑発に乗った俺様がバカだった・・・」

冷男「(気付くのが遅いだろ・・・)で、成る手や不成の手は無かったのか?」

熱男「そういや、不成の手があったよ」

冷男「なるほど、そうなるよこの手順ってことだな」

熱男「ショッポーン」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・15手で詰んだ
- ・指し始めは▲86歩△42玉
- ・12手目に86玉と歩を取った
- ・13手目は歩の着手
- ・14手目の候補手は1手しかなかった
- ・不成の手があった

出題のことば(担当 Pontamon)

初手、2手目、12手目が明かされて実質12手です。14手目は合法手が1手の意味です。

作者ヒント

12手目に86の歩を玉で取るためには後手は1手の猶予もありませんね(チャンプ)

締め切り前ヒント

13手目の歩の手は▲87歩の王手。14手目の合法手が△87同玉だけになるように準備します。

推理将棋160-3 解答

▲86歩、△42玉、▲26歩、△54歩、▲25歩、△53玉、▲24歩、△64玉、▲23歩不成、△75玉、▲25飛、△86玉、▲87歩、△同玉、▲85飛 まで15手

(条件)

- ・15手で詰んだ
- ・指し始めは▲86歩△42玉(初手▲86歩、2手目△42玉)
- ・12手目に86玉と歩を取った(初手▲86歩、12手目△86玉)
- ・13手目は歩の着手(13手目▲87歩)
- ・14手目の候補手は1手しかなかった(14手

目△87 同玉)

・不成の手があった (9 手目 23 歩不成)

詰上り図

持駒 歩2

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	銀	金		金	銀	科	皇	一
	飛						角		二
歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	三
				歩					四
	飛								五
									六
歩	王	歩	歩	歩	歩	歩		歩	七
	角								八
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

指定された条件を見渡すと、12 手目に 86 の歩を後手玉で取る手があるので、その辺りで詰む形を考えれば良さそうです。先手陣近くまで後手玉が来ているので、先手陣へ入玉できる 87 地点で玉が詰むのであれば 88 の角を取られないように▲78 銀ではなく▲78 金で詰みそうです。玉が 6 段目へ下がれないようにするには▲26 飛の横利きで 6 段目を抑えます。13 手目の歩の手はどうしましょう？▲26 飛と連携させて歩突きの空き王手が推理将棋らしい手になりそうです。この方針で 15 手で詰めたのが参考図の手順になります。全ての条件をクリアできているかを確認してみると「不成の手があった」が実現できていませんでした。玉と金は敵陣へ入っても不成や成は付かないので△87 玉では条件をクリアできません。先手は▲24 歩を指しているの、あと 1 手あれば▲23 歩不成を指せたのもう一歩でした。また 14 手目は詰まされに行くには△87 玉の手だけですが、合法手としては▲75 歩の空き王手に 5 段目へ玉が下がる手も指せた状況だったので条件をクリアできていませんでした。

参考図：▲86 歩、△42 玉、▲26 歩、△54 歩、▲25 歩、△53 玉、▲26 飛、△64 玉、▲24 歩、△75 玉、▲76 歩、△86 玉、▲75 歩、△87 玉、▲78 金 まで 15 手

参考図

後手の持駒：歩

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	銀	金		金	銀	科	皇	一
	飛						角		二
歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	三
				歩			歩		四
		歩							五
							飛		六
歩	王		歩	歩	歩	歩		歩	七
	角	金							八
香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

王手回数が 3 回の条件だと参考図のように▲76 歩の王手から▲75 歩の空き王手で王手回数を稼ぐことができますが、王手回数の指定がないので 13 手目の歩の手が空き王手の手の場合は 7 筋以外でもよいこととなります。13 手目の歩の着手が限定されるのであれば 13 手目は歩突きではなく歩を打つ手と推理できます。となると、先手が歩を打てるのは 12 手目の△86 玉で歩が切れる 8 筋で、14 手目の合法手が 1 手だけなので歩打ちでの王手を△同玉とするのが 14 手目のはずです。13 手目に歩打ちをするには歩の入手が必要ですが、参考図では実現できなかった▲23 歩不成で歩を入手すれば、条件未達成だった不成の手の条件もクリアできそうです。86 地点の玉が 14 手目に 87 の歩を取る△87 同玉の 1 手しか合法手が無い状態にするには 5 段目への玉移動を全て止める必要があるの、▲25 飛の飛の横利きで 5 段目をカバーすれば良さそうです。初手から▲86 歩、△42 玉、▲26 歩、△54 歩、▲25 歩、△53 玉までは参考図の手順と同じで 7 手目からは▲24 歩、△64 玉、▲23 歩不成、△75 玉で後手玉が 5 段目に来たので 11 手目は▲25 飛で王手をして 12 手目は条件通りに△86 玉で歩を取ります。予定通り 13 手目は▲87 歩の王手で△同玉の一手しか指せません。さて、とどめの 15 手目ですが、参考図と同じ▲78 金では△86 玉と逃げられてしまいますが、▲85 飛の一間飛という上手い手がありました。後手の持ち駒は歩だけなので 86 地点へ持ち駒を打つ合い駒ができず詰みとなります。

それではみなさんの短評をどうぞ。

(短評)

NAOさん「76歩を突いてしまうと14手目の候補手が増えてしまう。不成は23ですか。」

■▲76歩を指すと、△75玉ができなくて困ってしまいます。

はなさかしろうさん「一直線に気持ちよく解けました。オリエンテーリング的に通過点条件を提示するタイプの長手数問題は解きやすくて楽しめませぬね。」

■手数が長くても、玉は一直線に△86玉へ進むのが解図は簡単だったかもしれません。

諏訪冬葉さん「玉が87に行くので最終手は▲77金と予想して外しました。」

■3手目▲76歩から▲73歩不成まで歩を突いて、▲87歩の王手を挟み▲68金からの▲77金での詰みですね。14手目の合法手が1手ないので失敗です。

飯山修さん「飛車の出陣をじっと待っていればアッサリ解決するのだがそれがなかなか出来ずに無駄な時間を消費した」

■▲25歩、▲26飛のように早く飛を上げたくになります。▲24歩まで待って▲25飛もさることながら歩のおそはやとは言え▲23歩不成も意外。

ミニベロさん「これは詰め上がりからの逆算創作ですね。私好みです。古典でありそうな詰め上がりですが、だれも作れなかったですね。素敵です。」

■特徴的な詰め上がりなので逆算創作の可能性大ですね。

占魚亭さん「玉のルートは明らかなので、合法手を1つにする方法を考えるだけ。区分上は上級だけど、初級並みの易しさ。」

■15手の手数なので上級にしたのがまずかったです。

テイエムガンバさん「14手目の候補手を1手にするために▲8四馬をつくろうとして作者の罠にかかりました。」

■玉の背後3地点を抑えるための候補として▲84馬はあり得ますが、初手が▲86歩なので▲93角成した馬が75へ利いていて▲75歩と▲83馬の両方を一度には指せないで後手玉が進めませぬね。

ほっとさん「25飛に気が付けば割と簡単。それはそうと、不要駒ならぬ不要発言が多いのが気になった。」

■作風なのですね。美野壱9兄妹シリーズだと9人が登場するので会話は自然と長くなりますが、本問の登場人物は2人なのですが、条件数が多い分、会話も長くなったのでしょうか。

原岡望さん「後手の手が決まっていて安心」

■詰み形を考えるだけでした。

RINTAROさん「面白い手順。解図は易しかったです。」

■手数の凡そ半分は見えていましたから解図は易し目だったでしょう。

榊彰介さん「最終手直前の局面が想定出来ず分かりませんでした。」

■12手目が△86玉なので残り3手で詰む形を捻り出す必要がありました。8筋の先手の歩が切れているので△87玉とすれば先手の歩があるので斜め後ろへは下がれないし8段目へも行けないので玉尻から王手する方法を考えれば良かったのでした。二歩になるので合い駒ができないのがミソ。

正解：10名

NAOさん はなさかしろうさん 諏訪冬葉さん 飯山修さん ミニベロさん 占魚亭さん

テイエムガンバさん ほっとさん 原岡望さん
RINTAROさん

(総評)

NAOさん「難易度ほどほどの選題。上級は中級より易しかった。」

■出題中の第161回では初級と中級で手数が逆転しています。もしかすると161-3より161-2の方が難しいかも。

諏訪冬葉さん「今回は2問目が一番難しかった(というかまだ解けているかわかりません)。」

■2問目は正解でしたが、1問目の解答に誤記が...

飯山修さん「やはり条件文が長いものはとっつきにくい。解答者が減らなければいいが。」

■解答者数は横ばい状態でした。ここも詰パラの推理将棋も解答者数が減って来ている感じがします。

ベベ&ペペさん「難しい条件は苦手です。」

■難しいとかややこしいとか...

ミニベロさん「良い選題だと思います。」

■161回からの数回は同じ作者での出題になりそうで選題が偏るかも。在庫はあるけど作者数が...

占魚亭さん「今回は2作。2は条件が頭に入っ
てこなかったです……(すみません)。」

■慣れない形式だと尚更頭に入って来ませんよね。

ほっとさん「解答選手権の合間にこれを解答。」

■初級戦開始後で一般戦開始前の合間での解答送付だったようです。

原岡望さん「今回は珍しく〆切2日前の解答です」

■詰パラの解答送付後に解図開始するパターンのままでしょうか。

RINTAROさん「締め切り前日に慌てて解きましたが、易しくてよかったです。」

■締め切り前ヒントを使うと初心者向け～初級くらいの難度になっているかと思います。

榊彰介さん「久しぶりに解答を応募しました。初級の1問しか分からず、他の問題を考えているうちに締め切りを過ぎてしまうことが続いたので、1問だけでも解けたら解答を送ろうと思います。」

■解けたものだけで結構ですので締め切り前の解答送付をお願いします。

推理将棋第160回出題全解答者： 14名
NAOさん はなさかしろうさん 諏訪冬葉さん 飯山修さん ベベ&ペペさん ミニベロさん 占魚亭さん テイエムガンバさん ほっとさん 原岡望さん 変寝夢さん RINTAROさん 中村丈志さん 榊彰介さん

実験室の悲劇(第 17 回)

占魚亭

★『暁将棋部屋』第7号が公開されました(→詳細は[こちら](#)から)。

なお、「暁フェアリー」への解答・投稿の締切りは2023年6月30日まで。私にメールしていただければ転送しますので、よろしくお願ひします。

☆プロブレム解図は続いていて、現在は Web 雑誌(非英語圏ばかりですが、図面・手順を読む分には問題なし)掲載作を毎日解いています。フェアリーを解いていると面白いルールやフェアリー駒に出会うので、「詰将棋に移植できないか」と考えてしまいます。

Breton(駒を取ったとき、取られた駒と同種の駒が[ある場合]1つ、取った側から消える。その駒が1つ以上ある場合は、取った側が選択できる) / Breton Adverse(駒を取ったとき、取られた駒と同種・同色の駒が[ある場合]1つ、消える。その駒が1つ以上ある場合は、取った側が選択できる)は移植したら面白いと思いますが、Mars Circe(駒取りを行うときは初形位置に戻って行く[戻る位置の決め方は Circe に準じる]。取られた駒は通常通り盤上から消える。戻る位置が他の駒によって占領されている場合は駒取りできない)は移植しても面白くできそうにない気がしています。

★さて、今回も実験失敗作(その2)の供養です。

《ルール説明》

【天竺(鏡)】

玉の利きが王手をした駒の利きになる。

【AntiAndernach】

駒を取らない盤上の移動(駒を取る及び持駒を打つ以外の着手)を行うと、着手後に相手の駒となる(玉を除く)。

[補足]

- 1) 取らない移動で二歩になる場合、相手の駒にならない。
- 2) 駒の向きの転換は成生の選択の後に行われ、成生の選択権は駒を動かした側にある。
- 3) 取らない移動の場合に限り、八段目の桂不成、九段目の桂香歩の不成が可能(二歩の例外を除く)。

【協力自玉詰(ばか自殺詰)】

双方協力して攻方玉を詰める。

天竺AntiAndernach協力自玉詰 10手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						歩	歩		三
									四
						王	王		五
									六
								馬	七
						桂			八
				角					九

持駒 なし

【手順】

56 桂転、48 飛、同角、同玉、44 飛、45 銀、同飛、47 角、37 銀、同龍まで 10 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
						歩	歩		三
						飛	王		四
					歩				五
						馬	馬		六
						王			七
									八
									九

持駒 なし

☆2021年1月15日完成。

前回の別バージョンで、今回も転1回。

受方玉の移動が入ったものの微妙な手順。構図もそうですが、2つのルールの相性がよくない可能性が高いかもしれません。

本作以降掘っていませんが、フェアリー短コン用に再開してもいいかなと思っています。

★コメント等は sengyotei@gmail.com(■を@に)迄。

■第5回フェアリー短コン 投稿受付状況■

投稿…4名

(神無七郎、駒井めい、さつき、松下拓矢)

※五十音順・2023/05/15時点

協力詰・協力自玉詰 解付き #12

担当: 駒井めい



協力詰と協力自玉詰を解付きで出題するコーナーです。今回は協力自玉詰の出題はなく、協力詰が2作です。

作品募集

[募集作品]

9手以下の協力詰、協力自玉詰。

受先、受方持駒制限、双玉、複数解、ツインは可。フェアリー駒など、その他フェアリールールの追加は不可。

[投稿締切]

2023年6月15日(木)

[投稿先]

下記どちらかの方法で投稿してください。

・メール: meikomaivtsume▲gmail.com

※▲を@に置き換えて送信してください。

・TwitterのDM: @MeiKomai_Tsume

[投稿時の記載内容]

・作者名(ペンネーム可)

・作品図面

・ルール名、手数、ツインなどの問題設定

・作意手順

・狙いなどの作者コメント(省略可)

[その他]

フェアリー詰将棋の検討ソフトとしてfmやfmzaがあります。Onsite Fairy Mateよりダウンロードできます。

<http://k7ro.sakura.ne.jp/>

協力詰や協力自玉詰のルールに詳しくない方は、過去に掲載された入門記事をご覧ください。

・協力詰超入門: 第162号 pp.53~55

・受先協力詰超入門: 第163号 pp.54~57

・協力自玉詰超入門: 第164号 pp.48~51

出題

[協力詰]

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。偶数手数の場合は受方から指し始める。無駄合の概念はなく、合駒は全て有効。

■ 12-1 springs作

協力詰 9手

							王		
							桂		
							王	銀	銀

持駒 桂

■ 12-2 上谷直希作

協力詰 9手

持駒 なし

※解答・解説は次のページに掲載。

解答・解説

■ 12-1 springs作

協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
							歩		六
						歩	王	歩	七
							桂		八
				王	銀	銀	逆		九

持駒 桂

【解答】

38銀右 18玉 29銀 同玉 38銀 18玉 29銀
27玉 39桂 迄9手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
							歩		六
						歩	王	歩	七
							桂		八
				王	桂	銀	逆		九

【作者コメント】

邪魔駒の39銀を消去します。ただし、29銀を捨てて39銀が29に移動します。19飛・49王の配置は3手目27銀と捨てる余詰を防いでいます。

【解説】

初形から攻方39銀が盤上から消去できれば、空いた場所に攻方が39桂と打って受方玉が詰みます。初形の攻方39銀が攻方にとって邪魔な駒になっています。

初手38銀“直”と邪魔な駒を動かして消去を試みてみます。受方が王手を解除するには2手目同歩成あるいは同歩生とするしかありません。協力詰は受方が自玉(受方玉)の詰みに協力するルールです。2手目同歩生と攻方王に王手がかからないように受方が応じたとしても、3手目39桂に対して4手目同歩成あるいは37玉と応じるしかありません。いくら受方が詰みに協力してくれると言っても、この展開は9手以内で詰みません。受方玉の退路を封鎖している受方37歩が動いてしまうのが問題。攻方29銀・28桂がよく利いているので、受方玉を動かさずに守備駒で受けるしかなくなっています。

初手38銀“右”と初形の攻方39銀ではなく29銀を動かして局面をほぐすのが解決策。以下18玉 29銀 同玉と進めて、初形の攻方29銀が消去できました。初形の攻方29銀は受方玉の退路を封鎖する重要な駒。これを消去するのは詰みから遠ざかったように見えます。

5手目38銀とするのが継続手。このとき6手目18玉と受方が協力できます。7手目29銀に8手目27玉と進めれば、なんと初形から攻方39銀が消去された局面が現れます。初形の攻方29銀を消去して攻方39銀を組み替えたのがその実態。本作は邪魔駒とは別の駒を消去して組み替えるというミステリーのトリックを見ているかのような構成になっています。目的の局面が達成できたので、念願の9手目39桂で詰め上がり。

本作のテーマは邪魔駒消去ですが、邪魔駒とは別の駒を消去して、空いた場所に邪魔駒を組み替えるという珍しい構成になっています。通常の邪魔駒消去は「どれが邪魔駒かを如何に悟られないようにするか」に重点を置きますが、本作は「どれが邪魔駒かは簡単に分かるが、消去の仕方が分からない」という謎解きに重点が置かれています。面白い狙いで、発展性もありそうな興味深いテーマです。

■ 12-2 上谷直希作

協力詰 9手

										一
										二
										三
龍										四
龍	マ	皇	皇							五
		王	皇	マ						六
										七
王										八
				皇						九

持駒 なし

【解答】

95龍 85馬 同龍 同と 84角 同と 95龍 85角
86龍 迄9手

詰上図

										一
										二
										三
		マ	皇	皇						四
		皇	王	皇	マ					五
		龍								六
王										七
										八
										九

【作者コメント】

以前FOFで発表した、「馬を角にひっくり返す」狙いの図にずっと未練があって作り直した図です。完全に新作とは言い難いのでこちらに投稿いたしました。はじめからこの図で発表できればよかったのですが……。

先月のWFPで青木さんの図を見てびっくりしました。同じ構図を青木さんも協力詰を考えておられたのですね。念のため青木さんに事前にメールで確認し、狙いは別な作品なので本図の発表もOKと仰っていただきました。

【解説】

受方玉に6筋へ逃げられたら困るので、攻方は龍を活用して詰ますのが有力そうです。問題は具体的な手順。初手95龍に対して2手目85歩のように前に利きを持つ駒を打つと、3手目86龍に4手目同歩と取られてしまいます。初手95龍に2手目85桂は3手目86龍としても龍は取られませんが、2手目85桂の局面が攻方王への王手になっていて、3手目86龍が指せません。2手目85角と指せれば3手目86龍が実現できますが、あいにく角は盤上に出払っている上に、全て成駒になっています。成駒を生駒に直接戻すことはできません。「これは無理だ…」と諦めたくになりますが、驚くべきことに解決策があります。

初手95龍に2手目85馬と移動合をします。当然3手目86龍は詰みませんが、3手目85同龍と合駒の馬を取ってしまいます。これで盤上の馬を持駒にして生駒に戻せました。「駒台に移せば成駒が生駒に戻る」というのが盲点であり、本作を解く重要なポイント。ただ、受方ではなく攻方の持駒になっています。この角を受方に渡すことができれば解決します。そこで4手目から85同と 84角 同と取らせて局面を戻せば、受方の持駒に角が渡ります。7手目95龍と二枚目の攻方龍を活用すれば、念願の8手目85角の合駒が実現し、9手目86龍迄で詰め上がります。

生駒から成駒にすることはできても、成駒を生駒に直接戻せないのが将棋のルール。最初と最後だけ見ると、不可能なはずの可逆変化が行ったように見えます。成駒を生駒に戻すために、一旦攻方の駒台に移すことで生駒にし、再び盤面を経由して受方に渡すという大変なやり取りが必要になります。本作はこの複雑なやり取りを最短手数でスマートに実現したところが見事であり、非常に密度が濃い作品です。作者コメントで言及されている通り、本作は同作者の発表作を改良したものです。具体的に言及されていませんが、恐らく下図が該当作でしょう。

上谷直希作 WFP 2017年7月

協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						飛	馬	王	二
						飛	馬	王	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

35飛 25馬 同飛 同と 24角 同と 35龍 25角
26龍 迄9手

更に、同じく作者コメントで言及されている青木作が下図の作品。このコーナーで最近発表された作品です。

青木裕一作 WFP 2023年3月

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				龍					一
									二
						馬	馬	馬	三
						玉	玉	桂	四
								桂	五
									六
						王			七
									八
									九

持駒 角

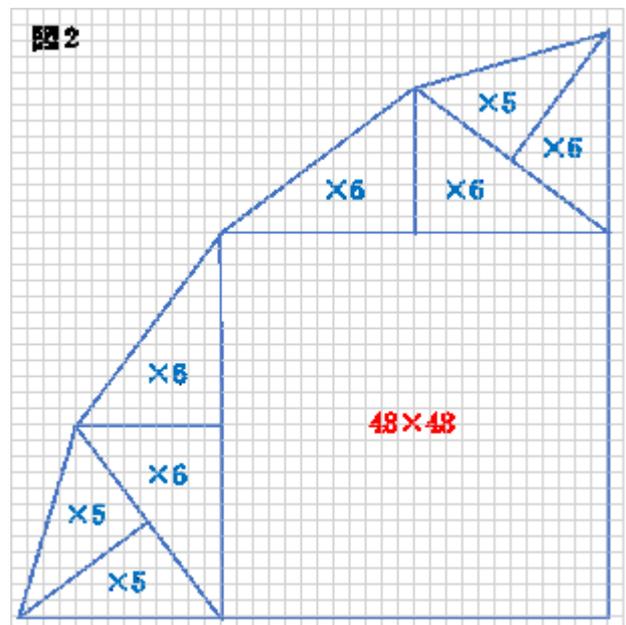
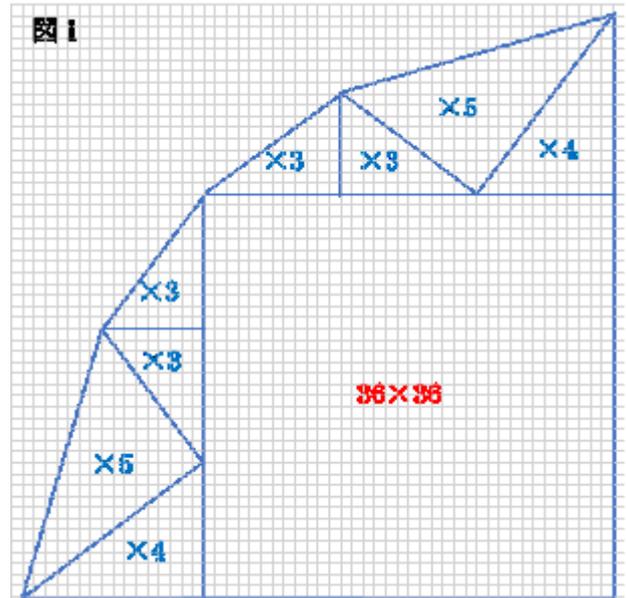
45角 25玉 34角 同玉 54龍 44角 45龍
迄7手

青木作と上谷作は一見似ているようですが、はっきりと主張が異なります。青木作は攻方の持駒角を受方に譲渡するのが主眼です。対して上谷作は盤上の受方馬を生駒化するのがメインテーマで、その達成手段に持駒の譲渡が使われています。どちらが優れているということがなく、この辺りの違いは好みの問題でしょう。

ピタゴラス三角形で多角形を作る (解答編)

神無太郎

図1のパーツを4つつなげると16角形になります。図2でも同様です。「 $\times m$ 」の直角三角形は、辺の長さが3、4、5のピタゴラス三角形を相似比1:mで拡大したものを、「 $n \times n$ 」は1辺の長さがnの正方形を表しています。



「詰将棋メーカー」好作選(2023年1~4月)

占魚亭(選/稿)・伊達悠(選)

「詰将棋メーカー」(<https://tsumeshogi.com/>)のフェアリーは以前紹介した時より手がける作家が増えました。《Fairy TopIX》の対象が『WFP』掲載作のみになったので再び紹介記事を書こうと思い、呼びかけたところ伊達さんが参加表明してくださり、二人でお気に入りの作品を選ぶことになりました。『「詰将棋メーカー」好作選』と題して紹介していきますので、お付き合いのほどよろしくお願いします。

《ルール説明》

【協力自玉詰(ばか自殺詰)】

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

【とX】

歩が成るとXの性能になる。Xが玉、金以外の生駒の場合は、以降の手順で成ることはできない。

[補足]

- 1)「行き所のない駒」より王手を優先する(玉を取ったときに「行き所のない駒」になる場合でも「王手」は有効とする)
- 2)「行き所のない駒」の禁則の再帰的適用は行わない(実際に盤内に利きがなくなった時のみ「行き所のない駒」と判定する)

【Lortap】

味方の駒の利きで紐が付いている駒は、敵の駒を取ることができない。この条件は王手にも適用され、玉を取れない場合は王手とみなさない。

【協力詰(ばか詰)】

先後協力して最短手数で受方の玉を詰める。透かし詰は詰みと認められない。

【限定】

駒を余らせず、指定手数で詰める。

【点鏡】

55に関して点対称な位置にある2つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる。なお、行き所のない駒の禁則は適用されない。

【成禁】

手順中に成る手があってはならない。

■No.1

無い段
協力自玉詰 4手

			皇	皇	馬				一
				皇					二
						継			三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし
(2023/01/02)

■No.2

springs
と玉協力自玉詰 6手

					皇				一
					皇				二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 角香
※歩:成ると玉になる歩
(2023/01/12)

■No.3

無い段
Lortap協力詰 17手

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし
(2023/01/12)

■ No.4

無い段

Lortap協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			王					一
						王		二
								三
							馬	四
								五
								六
								七
								八
								九

持駒 桂

(2023/01/14)

■ No.5

無い段

と玉多玉協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
			王					三
								四
			歩					五
								六
								七
					歩	金	金	八
					遊	角	角	九

持駒 なし

※歩:成ると玉になる歩

(2023/01/18)

■ No.6

springs

Lortap協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
						?		六
							王	七
						?		八
							?	九

持駒 銀香

(2023/02/04)

■ No.7

springs

Lortap協力詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
								六
						糸	王	七
								八
					歩	銀		九

持駒 桂

(2023/02/04)

■ No.8

無い段

Lortap協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
								四
								五
							王	六
								七
								八
								九

持駒 金2銀桂歩

(2023/02/09)

■ No.9

駒井めい

限定協力白玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								一
								二
								三
							曇	四
								五
							王	六
								七
								八
						歩	王	九

持駒 金

(2023/02/11)

■No.10
占魚亭
点鏡協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							馬		三
			王	王					四
		王							五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし
(2023/02/17)

■No.11
xzg17
Lortap成禁協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							?		二
							王		三
							?		四
									五
									六
				角			桂		七
				歩					八
									九

攻方持駒 香
受方持駒 なし
(2023/03/13)

■No.12
θ
協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		馬							一
			王						二
				飛					三
				歩	王				四
							歩		五
							?		六
									七
									八
									九

持駒 角
(2023/04/05)

■No.13
springs
と香協力詰 11手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				王					三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 歩3
受方持駒 なし
※歩:成ると香になる歩
(2023/04/28)

《作意／コメント(★=占魚亭、☆=伊達悠)》

今回は、2023年1～4月に発表された55作の中から選びました。

■No.1(無い段 協力白玉詰 4手)

<作意>

62 香生 58 香生 63 馬 同飛 迄4手

★双方香生シリーズ(※)の2作目で、シリーズ3作の中では本作がピカイチ。初手の味が抜群。

☆1手目の香生限定の方法が巧み。61の駒は任意で良い所、6筋で香車を向かい合わせる演出にしたのも、気が利いていると思います。

※1作目は1月1日(協力白玉詰 2手)、3作目は1月4日(協力白玉スタイルメイト 6手)発表。

■No.2(springs と玉協力白玉詰 6手)

<作意>

18 香 同龍 53 歩成 84 角 58 角 同龍 迄6手

★84角が上手い一手。最終手スイッチバックの味も良い。

■No.3(無い段 Lortap 協力詰 17手)

<作意>

39と27玉 49と37玉 59と47玉 69と
57玉 79と67玉 89と77玉 99と寄 87玉
97と 同玉 98と 迄 17手

★と金移動で王手を有効化していく軽趣向作。
「Lortap でこういう路線も可能なのか」と感心。

☆AndernachIsardam で、本作のような追い方(攻方は玉から離れることで王手し、受方は王手駒に近づくことで王手回避をする)が出てくるのを想起させられた。Lortap ルールの新たな可能性を感じた作品。

※玉&と金を往復させるバージョンを紹介。

(参考図1)

無い段

Lortap協力詰 31手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
と								料	三
進	王								四
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	五
	銀	金		銀	金		銀	金	六
									七
									八
									九

持駒なし

(2023/01/17)

<作意>

83と74玉 73と64玉 63と54玉 53と
44玉 43と34玉 33と24玉 23と14玉
13と24玉 23と34玉 33と44玉 43と
54玉 53と64玉 63と74玉 73と84玉
96桂 93玉 83と 迄 31手

■No.4(無い段 Lortap 協力詰 5手)

<作意>

42王 22玉 34桂 32玉 22桂成 迄5手

★玉座固定シリーズ(※)の1作目。玉+成桂のサンドイッチ型両王手で、私好みの詰み形(笑)。

※岡野陽駿さん、無い段さんが発表している。

・岡野陽駿さん

Lortap 協力詰 3手(2023/01/14)

Lortap 協力詰 3手(2023/01/17)

Lortap 協力詰 3手(2023/01/19)

Lortap 詰 3手(2023/05/07)

・無い段さん

Lortap 協力詰 5手(2023/01/14)

Lortap 協力詰 5手(2023/01/15)

Lortap 協力詰 5手(2023/01/16)

■No.5(無い段 と玉多玉協力詰 7手)

<作意>

27金 28歩 65歩 同玉 37歩 29歩成 28金
迄7手

★遠くの玉より近くに作った玉。「これしかない」という展開だが、なかなか上手く作られていると思う。

■No.6(springs Lortap 協力詰 5手)

<作意>

18香 28玉 19銀 17玉 28銀 迄5手

☆第一印象だった19香を裏切られた後で、第一印象で考えた両王手の形になったというのが、理想的な解図体験だった。

■No.7(springs Lortap 協力詰 13手)

<作意>

28銀 18玉 19銀 27玉 39桂 17玉 28銀
18玉 19銀 29玉 18銀 38玉 29銀 迄13手

★心地よい銀繰り。

■No.8(無い段 Lortap 協力詰 9手)

<作意>

35銀 16玉 15金 27玉 38金 18玉 19歩
17玉 29桂 迄9手

★裸玉。1作目(下図)の発展形で、上手い組立て。

(参考図2)

無い段

Lortap協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金桂歩

(2023/02/08)

<作意>

32 金 12 玉 13 歩 11 玉 23 桂 迄5手

☆手数と持ち駒で、どんな手順構成になるのかわかる。Lortap ルールの特長上、桂吊しで詰め上げることも容易にわかる。しかし、駒の利きを干渉しあわないように追っていくには……？
謎解きの出し方がパズルチックで、解く側も論理的に解を組み立てる感じがあって面白い。

■No.9(駒井めい 限定協力白玉詰 6手)

<作意>

16 金 27 玉 17 金 同香成 28 歩 同成香 迄6手

☆生香でなく、成香で詰ませるという意外性。「限定」条件がつくことで、普通の協力白玉詰と全く違う詰め上がりを見せるというのは、珍しい印象がある。

■No.10(占魚亭 点鏡協力詰 7手)

<作意>

45 馬 65 飛 同馬 45 香 63 馬 65 玉 47 飛 迄7手

☆全ての手に点鏡要素が入っていて、最後まで息付く暇がない。最後まで読み切らないと出てこない4手目も非常に難解。一体どこから作ってこんなことになったのです？

★作者から「最初に『45 角(馬) 65 飛 同馬 45X』と手順を決めて、その後に駒を配置していききました。X=飛の可能性を消すために44にも飛を置いたのですが、調べ直した所、飛2枚置かなくても成立していたことが発覚(下図)。詰め甘さを露呈して

しまいました……」

点鏡協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
							馬		二
									三
				王					四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

※改良図

■No.11(xzg17 Lortap 成禁協力詰 9手)

<作意>

19 香 14と46 角 24と35 角 14と15 桂 24と23 桂< 迄9手

★攻方角の牛歩と受方と金のスイッチバック2回が素晴らしい。初手の限定打の意味付けも明快で、1~4月期発表作のベスト。

☆1つずつ動いていく角の動きが非常にユーモラス。今どの駒で王手しているのかという、Lortap の特性を最後まで考えながら解図するのが楽しかった作品。

■No.12(θ 協力詰 5手)

<作意>

11 角 22 飛 33 飛生 62 飛 34 飛成 迄5手

★「両王手のための両王手回避」がテーマ。協力詰なので意外性はないが、1~4月期発表のノーマル協力詰の中で一番好きな作品。

■No.13(springs と香協力詰 11手)

<作意>

54 歩 52 玉 53 歩成 43 玉 44 歩 33 玉 34 歩 32 玉 33 歩成 41 玉 43 歩成 迄11手

★「シンプル・イズ・ベスト」の好例。

☆詰め上がりが容易に予想がつく作品は、いかに綺麗な形で余詰・非限定を出さないかというのが腕の見せ所。裸玉は、まさにその理想型。

次回は9月(対象は5~8月発表作)を予定しています。

Fairy TopIX2022投票結果

2022年のFairyTopIX投票結果発表です。

投票者は、一乗谷酔象、上谷直希、神在月生、高坂研、駒井めい、酒井博久、せら、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、はなさかしろう、羽毛布団、藤原俊雅、変寝夢、真 T、ミニベロ、るかなん、springs、(敬称略)以上18名でした。昨年より4名増という嬉しい結果となりました。投票頂いた方々にはお礼申し上げます。

2022年にネット上で発表された候補作は、短編408作(前年181作)、中編37作(前年26作)、長編33作(前年14作)、推理将棋(短中長)45作(前年40作)、の計523作(前年261作)でした。発表数は短編が入門コーナーや解付コーナーの新設により激増しました。中編と長編も昨年より増加しました。

では各部門別に発表します。申し訳けありませんが敬称は略させていただきますのでご了承下さい。

【短編部門】

投票者：一乗谷酔象、上谷直希、神在月生、高坂研、駒井めい、酒井博久、せら、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、羽毛布団、藤原俊雅、変寝夢、真 T、るかなん、springs(敬称略)
以上16名

今期の短編部門は短58の駒井めい・羽毛布団合作・Imitatorの協力詰9手と短338の真T・最後の1ピース 協力詰1手の2作が飛びぬけて票を伸ばして何と同数で共に1位となりました。3位には混戦を制して短65の神無太郎・点鏡打歩協力白玉詰10手の双裸玉が入りました。

今回は候補作数が多かった為に投票が分かれて得票があった作品が70作にも及びました。個人個人の好みが多様という事が良くわかる結果だったと思います。

記載は、順位、一覧の番号、作者名、出題年月、出題場所、ルール、手数、お気に入り投票ポイントです。同位の場合は一覧の番号順に記載しています。

🌀 1位 短58 駒井めい・羽毛布団 2022/9
第145回WFP作品展 145-2

20pt

協力詰9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
		糸							四
			歩	将		皇			五
					王				六
				■桂		糸			七
			糸	糸		桂			八
									九

持駒 銀

※■:Imitator

37銀 54銀[I66] 26銀[I55] 65銀[I66]
35銀[I75] 56銀[I66] 46銀[I77] 45銀[I66]
37銀[I57] まで9手

(詰上り)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
		糸							四
				将		皇			五
					王				六
				■桂	銀	糸			七
			糸	糸		桂			八
									九

持駒 なし

受賞コメント 駒井めい

今回の短編部門は候補作が多く、その中で受賞できたことは大変嬉しく思います。本作は羽毛布団氏との合作で、双方同種駒を同一軌跡で動かすという狙いと基本原理を私から提示して創作が始まりました。どういう軌跡にするか、どうやって実現するかを議論し、数多くの図をやり取りしました。本作の重要な機構である受方銀による攻方歩の消去は羽毛布団氏が思い付いたもので、その発見がブレークスルーになりました。

Imitatorによる委託王手を利用した作品で、委託王手にはまだ多くの可能性が眠っていると思います。

受賞コメント 羽毛布団

投票頂きありがとうございます。駒井めいさんにお声がけ頂き、必死で考えた作品なので嬉しいです。ルントラウフの動きを完成品にまで昇華できたのが何よりでした。構想から仕上げまで駒井めいさんには改めてお礼を申し上げます。Imitatorは好きなルールなので、今後の流行を楽しみにしています。

★ 短編部門は投票された作品数が70作となる中で、本作と真Tさんの最後の1ピース作品の2作品が飛び抜けていて共に20ポイントを獲得し共に1位となりました。Imitator作品は何かと難解なものが多く取っ付き難い印象なのですが銀打から始まる双方銀の1回転はこれまで見たことのない手順でImitatorを利用することにより実現できた素晴らしい作品となりました。対で発表された短59では違う軌道の作品となっており相乗効果もありました。

橋本孝治 1位

双方の銀が一周すると両王手になって詰み。魔法のような手順で夾雑物も一切なし。昨年度、最も印象に残った短編でした。

たくぼん 1位

これまで見たことのない手順で苦手だったImitator作品が少しだけ好きになりました。

占魚亭 2位

双方銀一回転。Imitator短編の傑作。

藤原俊雅 2位

最短での双方銀の回転(Rundlauf)を評価したい。

高坂研 2位

双方銀の Rundlauf! 意味付けもシンプルで素晴らしいですね。

springs 次点

高い純度。



1位 短338 真T 2022/9
第4回フェアリー短編コンクール 第5番

20pt

最後の1ピース・協力詰1手(7解)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		王							一
飛	香								二
									三
		王	銀	馬					四
		香							五
									六
									七
									八
									九

持駒なし

※盤上に攻方生駒を1枚追加

- 1) 追加駒：攻方96歩 詰手順：95飛成迄1手
- 2) 追加駒：攻方95香 詰手順：93飛成迄1手
- 3) 追加駒：攻方68桂 詰手順：76桂迄1手
- 4) 追加駒：攻方62銀 詰手順：73銀引生迄1手
- 5) 追加駒：攻方93金 詰手順：83金迄1手
- 6) 追加駒：攻方94角 詰手順：83角成迄1手
- 7) 追加駒：攻方72飛 詰手順：73飛成迄1手

1)詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		玉							一
		香							二
									三
		王	銀	馬					四
		龍	香						五
		歩							六
									七
									八
									九

2)詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		玉							一
		香							二
龍									三
		王	銀	馬					四
香	香								五
									六
									七
									八
									九

3)詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		玉							一
飛	香								二
									三
		王	銀	馬					四
		香							五
									六
									七
									八
									九

4)詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
		玉							一
飛	香								二
									三
		王	銀	馬					四
		香							五
									六
									七
									八
									九

5)詰上図

		玉							
飛	料								
	金								
	王	銀	馬						
	糸								

6)詰上図

		玉							
飛	料								
	馬								
	王	銀	馬						
	糸								

7)詰上図

		玉							
飛	料								
		龍							
	王	銀	馬						
	糸								

受賞コメント 真T

ありがとうございます。7種追加の一発ネタ、こんなに評価されるとは思っていませんでした。7手以下のフェアリー短コンに投稿するため、7解(1手×7解=7手のつもり)にしましたが、駒の種類は玉を含めて8種類あります。本来は8解にするべきネタかもしれません。どなたか作ってくださいな。

★ 同じく1位に輝いたのは真Tさんの一発ネタ?でした。1つの図から7解を振り分けるこの発想が浮かんだことも凄いと思うし、完全に仕上げるのもかなり難しいと思います。遊び心が感じられてかたくさんの得票を得られました。真Tさんは短編~長編まで4作が入賞と素晴らしい活躍でした。誰かさんが変な解答をしたせいで作品の端っこを少し汚してしまったのは申し訳なかったです。

高坂研 1位

この条件に対する最適解を導いて見せた作者の力量を買う。お見事!

羽毛布団 1位

7種類全てに違いがあって感動しました

springs 1位

頭の片隅で同じテーマで作ろうと思っていた人は少なくなかったのではないかと思う。こ

の駒数で7解を切り分けられるのは衝撃。

駒井めい 2位

七種駒追加を思い付いたことも凄いが、各解が丁寧に区別されているのが良い。

神在月生 次点

コメントなし

たくぼん 次点

一人だけボケた解釈の解答を送り正解扱いまでして頂きましたが、正しい解答を送れなかったのは残念かったです。

**3位 短65 神無太郎 2022/10
第146回 WFP 作品展 146-2**

9pt

点鏡打歩協力自玉詰 10手

持駒 金2

33 金 77 角 22 金 同角生 33 金 77 角 22 金
同角生 21 角 89 歩 まで 10 手

(詰上り)

持駒 なし

受賞コメント 神無太郎

投票いただいた皆さん、ありがとうございます。点鏡打歩協力自玉詰というルールと双裸玉という初形は相当に相性がよいようで、本作はその証左のひとつだと思います。今後にもご期待ください。

★1位からは票数が離れてしまいましたが3位に入賞したのは神無太郎さんの双裸玉作品。10手の中に繰り返し手順が入る珍品です。まだまだこう言った手順の作品が眠っているかと思うと楽しみでしょうがありませんね。

真T 1位

双裸玉から突如現れる趣向手順。こういうのが好みです。

たくぼん 2位

まさかの繰り返し趣向。羨ましい作品。

藤原俊雅 次点

この配置から面白い軽趣向で好みの作品。

4位 短349 真T 2022/9

第4回フェアリー短編コンクール 第17番

8pt

All-in-Shogi協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							飛		一
									二
									三
									四
							王		五
									六
									七
									八
								桂	九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

27 桂 35v 桂 24v 玉 23v 桂生 11 桂成 13 玉 12v 玉 迄 7手

橋本孝治 3位

ごく自然な佇まいから、さも当然と言わんばかりに現れる桂4段跳ね。作者の意思を強引に押し付けた作品より、ルールに内在する可能性を引き出した作品が私は好きです。

高坂研 3位

All-in-Shogiの古典となる作。

駒井めい 次点

桂の四段跳ねと All-in-Shogi がこんなにも相性が良いとは。

変寝夢 次点

最終手も印象的

神在月生 次点

コメントなし

たくぼん 次点

シンプルな表現が素晴らしい。

5位 短38 原垂津夫 2022/5

第142回WFP作品展 142-7

7pt

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				糸					一
									二
	包		継				歩		三
	毎	王							四
					歩	糸			五
									六
							王		七
									八
				鷲					九

持駒 包砲

※包:Pao (象棋の包)

砲:Vao (角利きの包)

鷲:Eagle

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				糸					一
									二
	包		継				歩		三
	毎	王					糸		四
						歩			五
									六
							王		七
									八
				鷲					九

持駒 包砲

※包:Pao (象棋の包)

砲:Vao (角利きの包)

鷲:Eagle

協力自玉詰 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			歩					一
	包	包				歩		二
	包	王						三
				歩				四
								五
			歩					六
						王		七
								八
			鷹					九

持駒 包砲
 ※包:Pao (象棋の包)
 砲:Vao (角利きの包)
 鷹:Eagle

- a)41砲 23飛 61鷹 43包 94包 48角成 迄 6手
- b)61鷹 23包 94包 57角成 41砲 33飛 迄 6手
- c)94包 39角成 41砲 66飛 61鷹 87包 迄 6手

占魚亭 1位

攻方の cyclic が綺麗でした。

藤原俊雅 3位

White cycle。玉方の駒の切り分け方がお見事。

5位 短74 占魚亭 2022/11『虚空に消える』
 第147回 WFP 作品展 147-4

7pt

協力自玉スタイルメイト 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
王									二
									三
									四
		■							五
									六
									七
									八
									九

持駒 夜
 ※■:Imitator、夜:Nightrider

a)

協力自玉スタイルメイト 6手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
王									二
									三
									四
			■						五
									六
									七
									八
						王			九

持駒 夜

b) ※■:Imitator、夜:Nightrider

a)74夜 12玉[I76] 36夜[I38] 14角 91王[I37]
 36角[I59] まで 6手

b)97夜 58玉[I74] 34夜[I11] 35飛 93王[I12]
 34飛[I11] まで 6手

藤原俊雅 1位

ツイン設定は大きいですが、内容は完璧で驚嘆させられた。

springs 3位

超簡素形でこの手順、対照性。

7位 短9 小林看空 2022/2
 第139回 WFP 作品展 139-1

5pt

ライフル協力詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
								歩	四
							皇		五
						皇	王	桂	六
								香	七
							王		八
						皇		香	九

持駒 桂2

38桂 15玉 27桂 同香成/25杏 24桂 16桂
 同香/17香 16飛 27桂 まで 9手

るかなん 1位

WFP 作品展にのめり込むきっかけになった作品。未知の世界の広がり、と、変わらない「好手」の感触を知りました。

7位 短 15 馬屋原剛・久保紀貴・藤原俊雅・kisy 合作 2022/2 「北斗七星」
第 139 回 WFP 作品展 139-7

5pt

取禁協力詰 3手 (7解)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

馬	継									一
ㄨ	龍		毎							二
ㄨ			皇							三
				爵						四
				垂						五
					科					六
					妥					七
						と				八
							ㄨ	王		九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

- 1)81 龍 73 飛 11 龍 まで 3手
- 2)72 龍 73 角 12 龍 まで 3手
- 3)83 龍 55 香 13 龍 まで 3手
- 4)84 龍 55 銀 14 龍 まで 3手
- 5)85 龍 46 歩 15 龍 まで 3手
- 6)86 龍 28 桂成 16 龍 まで 3手
- 7)87 龍 46 金 17 龍 まで 3手

橋本孝治 次点

閉まっている7つの扉。実はどれも自動ドアで、立ち位置に合わせて開いてくれる。とてもユーモラスな作品。

上谷直希 次点

意気込みに拍手。

占魚亭 次点

7解の意味が明快なのがいい。

変寝夢 次点

棋譜が美しい

高坂研 次点

まさしくアイデア賞。

7位 短 40 上田吉一 2022/5
第 142 回 WFP 作品展 142-9

5pt

協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
	考						鬣			三
										四
		科								五
										六
										七
										八
王	G									九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※考:Kangaroo
G:Grasshopper
鬣:Lion

88 考 77 桂生 22 考 89 桂成 11 鬣 88G 77 鬣
66G 88 考 まで 9手

変寝夢 1位

クセが強めのフェアリー駒で、洗練された手順が見事

7位 短 49 上田吉一 2022/8
第 144 回 WFP 作品展 144-2

5pt

打歩協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
				鬣						二
										三
										四
					王					五
										六
										七
			香		香					八
				ㄨ						九

持駒 なし
※鬣:中立Lion
G:中立Grasshopper

a)

打歩協力詰 11手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
			馬						二
									三
									四
									五
			王						六
									七
		香		香					八
			ウ						九

持駒 なし
※包:中立包

b) G:中立Grasshopper

a)57n 鬣 51n 鬣 55nG 52 歩 54n 鬣 53nG
52n 鬣 54n 鬣 55 歩 まで 9 手

b)55nG 51nG 55n 包 52 歩 53nG 54n 包
52n 包 51nG 55n 包 54n 包 55 歩 まで 11 手

一乗谷酔象 1位

Lion と Pao の性能の違いが楽しめる作品。
中立駒を用いて5筋のみで表現。

7位 短 136 馬屋原剛 2022/5
第5回フェアリー入門 3

連続協力詰 6+1手

持駒 なし

9 8 7 6 5 4 3 2 1

		馬			馬				一
			王						二
		歩		桂					三
									四
				桂					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

93 角 75 角 53 角 61 玉 71 角 62 桂/53 桂生
迄 6+1 手

真 T 2位

角の1回転。上手い一言。

るかなん 次点

詰ますために何をすべきか?を自力で見つ
ける訓練にうってつけ。

たくぼん 次点

美しい角の1回転

7位 短 262 springs 2022/1
年賀詰紹介

5pt

協カスタイルメイト 3手

持駒 なし

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
								王	五
							飛		六
龍									七
									八
									九

持駒 なし

※15玉はTorus-P(2022)-Leaper王

5pt

25 飛 52 玉 88 龍 迄 3 手

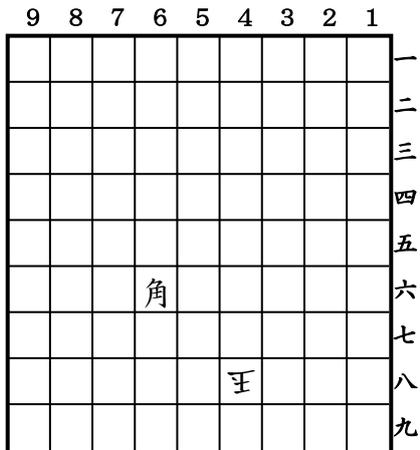
駒井めい 1位

複雑なようで美しい論理で解が導けるのが素
晴らしい。



7位 短 269 kisy 2022/2
第1回最後の1ピース作品展 5

最後の1ピース 受先協力詰2手



持駒 なし

※1枚追加・レトロ解析利用

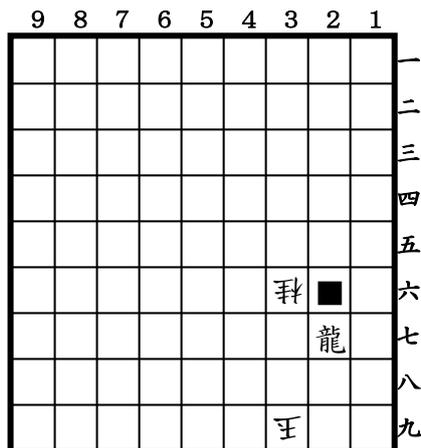
追加駒：攻方 98 龍 詰手順：49 玉 48 龍 迄
2手

せら 1位

シンプルな配置でうまく限定されている。

7位 短 312 神在月生 2022/7
第1回 Imitator 入門作品展 5

協力詰 3手



持駒 金

28 龍 [I27] 同桂成 [I19] 29 金 まで 3手

橋本孝治 2位

3手での途中無仕掛けは、盲点というより思

5pt

考外。フェアリーは自分では気付かない先入観の存在を気付かせてくれますが、その意味で昨年度最高の短編でした。

たくぼん 3位

まさかの途中無仕掛け！これは驚きました。

7位 短 354 青木裕一 2022/9
第4回フェアリー短編コンクール 第22番

5pt

強欲詰 5手



持駒 なし

※透明駒: 攻方3枚、受方0枚

X 99 龍 X 19 龍 32 王 迄 5手

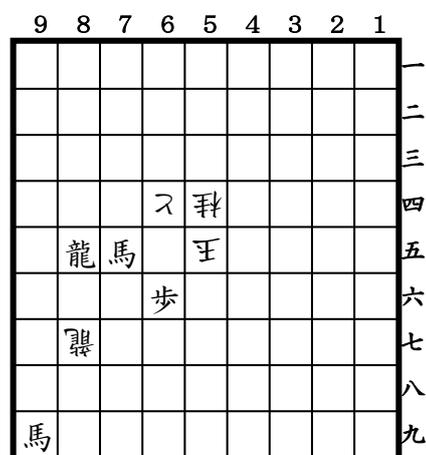
上谷直希 1位

かなり考えても逃れ方に気付けなかったの
で。

15位 短 110 上谷直希 2022/11
Fairy of the Forest #72-01

4pt

協力詰 5手



持駒 なし

84馬 75と 65歩 同玉 74馬 まで 5手

酒井博久 3位

序の2手の応酬は見えにくい。ただ、よく出来てはいるが、1位2位という感じはしない。

神在月生 次点

コメントなし

springs 次点

前半3手の手触りが心地よい。

15位 短181 原亜津夫 2022/8

第8回フェアリー入門 13

非王手協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
								馬	五
				桂			香		六
		龍		玉					七
				歩					八
									九

持駒 歩

38歩 36金 37歩 38と上 36歩 37龍 58金 迄 7手

るかなん 次点

この回の原氏の3作は甲乙つけがたい。

上谷直希 次点

好みですねえ

占魚亭 3位

苦戦した作品。非王手協力詰の傑作。



15位 短334 藤原俊雅 2022/9

第4回フェアリー短編コンクール 第1番

4pt

『Henry Forsbergとの邂逅』

協力詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			馬						一
			香		皇	香			二
			香			桂			三
		龍	王		王				四
			歩				香		五
龍									六
				皇	香		銀		七
									八
									九

攻方持駒 金

受方持駒 なし

b) 攻方持駒 金→銀

c) 攻方持駒 金→桂

d) 攻方持駒 金→香

a) 43金 同角 83王 54角 同龍 35玉 24角 迄 7手

b) 53銀 同金 73王 64金 同龍 43玉 53金 迄 7手

c) 56桂 同龍 85王 54龍 同龍 35玉 36飛 迄 7手

d) 46香 同馬 75王 64馬 同龍 43玉 34角 迄 7手

羽毛布団 2位

4種の対比が凄かったです

上谷直希 次点

対称性にこだわりを感じる。



18位 短 36 伊達悠 2022/5
第 142 回 WFP 作品展 142-5

3pt

ライフル打歩協力詰 6手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
								歩	六
			金	桂				馬	七
				王					八
			爵					王	九

持駒 飛
※完全打歩

59 飛 18 飛 38 歩 同飛/18 飛 38 銀成 49 歩 まで 6 手

るかなん 2 位

完全打歩独特の、詰上の後に始まる推理パートが大好き。

18位 短 60 神無太郎 2022/9
第 145 回 WFP 作品展 145-4

3pt

点鏡打歩協力自玉詰 10手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
			王					王	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 桂

65 桂 45 飛 同桂 65 飛 同桂 42 玉 92 飛 33 玉 93 飛打 17 歩 まで 10 手

変寝夢 2 位

この内容で趣向が入っているのは素晴らしい

18位 短 139 シナトラ 2022/5
第 5 回フェアリー入門 6

3pt

成禁連続協力詰 12+1手

持駒 なし

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	一
									二
								皇	三
								玉	四
								飛	五
								皇	六
								王	七
									八
								金	九

持駒 なし

27 角 45 角 12 角 35 角 26 角 27 玉 17 玉 35 角 13 角 45 角 27 角 16 角/28 金 迄 12+1 手

上谷直希 次点

整然とした手順に好感が持てる。

たくぼん 次点

謎解き要素が面白い

springs 次点

似たことを考えましたが私は全く作れませんでした。

18位 短 188 シナトラ 2022/9
第 9 回フェアリー入門 7

3pt

(a)と飛協力詰 7手

(b)と角協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
								歩	四
								銀 角 王	五
								桂 香	六
								皇 歩	七
									八
									九

持駒 なし

- a) 36 銀 16 玉 13 歩成(=飛) 15 飛 同と 同玉 14 飛 迄 7 手
- b) 34 銀 35 玉 13 歩成(=角) 24 角 同と 同玉 13 角迄 7 手

springs 2位

少し長めの手数でここまでの対比は驚異的。

**18位 短 194 真 T 2022/9
第9回フェアリー入門 13**

と歩打歩協力詰 10手(受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

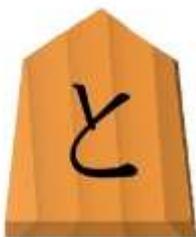
26 歩 15 桂 27 角 同飛 同歩成(=歩) 35 角 26 歩 同角 同香 18 歩 迄 10 手

駒井めい 3位

歩が成って歩に成るとい同格成にこんな使い道があったとは。

るかなん 次点

歩は成ると「歩属性」が無くなる。当たり前のようできてなかなか深いテーマ。



**18位 短 251 青木裕一 2022/7
協力詰・協力白玉詰 解付き 4-3**

3pt

協力白玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀桂香歩

34 銀 同飛 35 桂 同飛 25 香 同飛 24 歩 同飛 迄 8 手

駒井めい 次点

持駒消去をルントラウフと組み合わせた粋な作品。

藤原俊雅 次点

作者のセンスの良さがストレートに伝わるこの構成に1票を。

springs 次点

楽しい。

**24位 短 7 藤原俊雅 2022/1
第138回 WFP 作品展 138-7**

2pt

協力白玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

a) 持駒 飛角

協力自玉詰 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
				王	糸	龍			四
									五
			馬						六
				王					七
			桂						八
									九

b) 持駒 飛角

a)45 龍 同玉 89 角 78 飛 67 馬 56 桂 48 飛
同飛成 まで 8手

b)65 馬 同玉 15 飛 25 角 35 龍 55 桂 47 角
同角成 まで 8手

神在月生 次点

コメントなし

高坂研 次点

隅々にまで気配りが行き届いている、模範的なツイン。

24位 短 24 藤原俊雅 2022/3

第 140 回 WFP 作品展 140-7

協力詰 4手 (受先、2解)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			角	飛					一
				銀					二
		銀				歩			三
				王	糸				四
			桂						五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

1)51 龍 53 銀生 同玉 43 角成 まで 4手

2)61 龍 43 桂成 同玉 53 飛成 まで 4手

駒井めい 次点

Feather mechanism を見事に実現。

springs 次点

Feather Mechanism に限らず、駒を取る手に可能性を感じました。

24位 短 39 青木裕一 2022/5

第 142 回 WFP 作品展 142-8

2pt

詰将棋 13手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

飛	と	と	と	と	と				一
と	と	と	と	と	と	歩			二
歩	歩	歩	金	金	歩	玉			三
								馬	四
						王	糸		五
					銀		銀		六
						銀	皇		七
					香				八
									九

持駒 なし

※入玉宣言法(27点)適用

13 馬 24 銀 同馬 36 玉 45 銀 同玉 23 馬 34
金 同馬 36 玉 35 金 同銀 45 馬 まで 13手

橋本孝治 次点

入玉宣言法を詰将棋に導入すると、奇妙なことが起こることを示す実験的作品。結果稿の発表に合わせるかのように、女流棋戦で「入玉宣言法」で勝負が決する対局があり、不思議な巡り合わせを感じたものです。本来は作品単独で価値判断すべきなのでしょうが、短編はどうしても記憶に残る作品が良く見えてしまうものです。

駒井めい 次点

入玉宣言法を詰将棋に適用するというアイデアが面白い。



24位 短 56 変寝夢 2022/8
第144回 WFP 作品展 144-10

協力白玉詰 10手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								銀	一
								王	二
			糸	と					三
									四
									五
	王								六
									七
									八
									九

攻方持駒 n飛2 n角
受方持駒 なし
※n飛及びn角は中立駒

77n 角 33n 角生 77n 角生 11n 角生 77n 角生
22n 角生 82n 飛 97 玉 27n 飛 22n 飛引成 ま
で 10 手

真 T 3位

攻方駒の連取りが面白い。

24位 短 75 神無太郎 2022/11
第147回 WFP 作品展 147-7

点鏡協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
							王		七
									八
									九

攻方持駒 桂4
受方持駒 残り全部+ Q4
※Q:Queen

19 桂 91Q 39 桂打 26 玉 18 桂打 92 角 38 桂

17 玉 29 桂引 まで 9 手

2pt 変寝夢 3位

最終形の両王手が桂のコンビなのが意外

24位 短 128 シナトラ 2022/4
第4回フェアリー入門 3

2pt

打歩協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

				王	皇				一
									二
			駒	玉					三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛2歩

91 飛 81 角 71 飛 61 香 52 歩 迄 5 手

るかなん 3位

難しすぎず、それでいてフェアリーの美しさをしっかりと噛み締められる。入門作の作り方の手本としたい作品。

2pt

24位 短 141 せら 2022/6
第6回フェアリー入門 2

2pt

強欲協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
								飛	五
								王	六
									七
									八
								飛	九

持駒 角金

53 角 28 玉 64 角生 18 玉 28 金 迄 5 手

駒井めい 次点

角を成れる地点に打っておいて成らないのが面白い。

神在月生 次点

コメントなし

24 位 短 144 真 T 2022/6

第 6 回フェアリー入門 2

強欲協力詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	馬								一
									二
									三
									四
									五
									六
								歩	七
								銀	八
	飛						角	王	九

持駒 角

92 角生 89 龍 82 角 同龍 29 角成 迄 5 手

神在月生 次点

コメントなし

springs 次点

ダイナミック。



24 位 短 204 馬屋原剛 2022/10

第 10 回フェアリー入門 9

2pt

協力詰 5 手 透明駒(0+1)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
							玉		五
								王	六
									七
						金			八
									九

持駒 銀

18 銀 同玉 28 金 19 玉 -X まで 5 手

羽毛布団 3 位

解いていて凄く楽しかったです

33 位 短 5 神無太郎 2022/1

第 138 回 WFP 作品展 138-5

1pt

点鏡協力自玉スタイルメイト 6 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
王									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

攻方持駒 歩 G
受方持駒 残り全部 + G3
※ G: Grasshopper

83 歩 27G 88G 22 香 81 歩生 99 香生 まで 6 手

変寝夢 次点

8 1 歩生は妙手

33位 短11 占魚亭 2022/2
第139回 WFP 作品展 139-3

点鏡協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
								■	六
			角						七
王									八
									九

持駒 飛

※ ■:Imitator

b)16■→26■

a)38 飛 87 玉[I15] 78 角[I26] 98 玉[I37] 32 飛成[I31] まで 5手

b)89 飛 21 角 78 飛[I15] 89 玉[I16] 88 飛[I26] まで 5手

るかなん 次点

WFP 作品展への作品応募のきっかけになったのがこの作。

33位 短17 springs 2022/2
第139回 WFP 作品展 139-9

協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								▽	一
									二
									三
									四
					卒				五
									六
						課			七
							笛		八
								汝	九

持駒 なし

※汝:Siren王

79 汝 57 龍 71 汝 17 汝 21-11 汝 39 汝 19 汝 49 馬 38 金 まで 9手

るかなん 次点

よくよく思い出してみると Grasshopper より先に Siren を解いていたのか…。

1pt

33位 短26 変寝夢 2022/3
第140回 WFP 作品展 140-9

1pt

協力自玉詰(ヘルプセルフ) 12手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
継			飛						二
馬									三
									四
		▽							五
									六
王									七
									八
王									九

攻方持駒 なし

受方持駒 なし

57 飛生 96 玉 56 飛 66 角 同飛 76 金 同飛 87 玉 97 金 同飛成 98 角 同龍 まで 12手

るかなん 次点

正解に至った時のしてやられた感はこちらが一番だったと思います。

1pt

33位 短34 駒井めい 2022/5
第142回 WFP 作品展 142-3

1pt

協力詰 4手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								■ 王	一
								馬	二
									三
									四
									五
									六
								香	七
									八
									九

持駒 なし

※ ■:Imitator

22 桂 78 馬[I87] 14 桂[I79] 12 馬[I13] まで 4 手

springs 次点

配置も手順もスマート。

33 位 短 53 伊達悠 2022/8
第 144 回 WFP 作品展 144-6

アンチキルケ 打歩協力詰 11手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 香

68 香 67 香 同金/69 金 67 桂 52 歩成 72 玉
79 香 78 歩 同金/69 金 79 桂成/81 圭 73 歩
まで 11 手

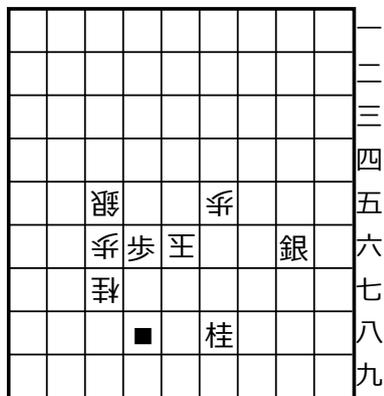
真 T 次点

攻方駒の連取りが面白い。

33 位 短 59 駒井めい・羽毛布団 2022/9
第 145 回 WFP 作品展 145-3

協力詰 9手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

※ ■ : Imitator

1pt

37 銀[I79] 64 銀[I68] 36 銀[I67] 65 銀[I68] 47 銀[I79] 54 銀[I68] 46 銀[I67] 55 銀[I68] 57 銀[I79] まで 9 手

占魚亭 次点

双方銀縦型鋸移動。本作も傑作。

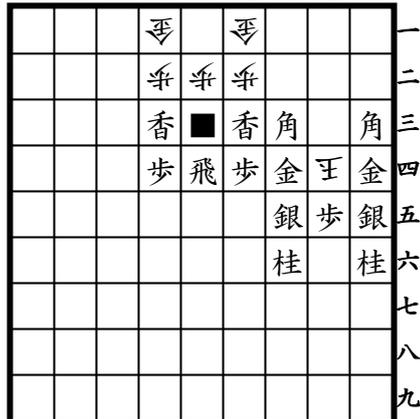
33 位 短 94 神無七郎 2022/1

今月の手筋：多重王手

1pt

詰将棋 1手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

※ ■ : Imitator

1pt

58 飛[I57] まで 1 手

るかなん 次点

痛快な一発ネタ。

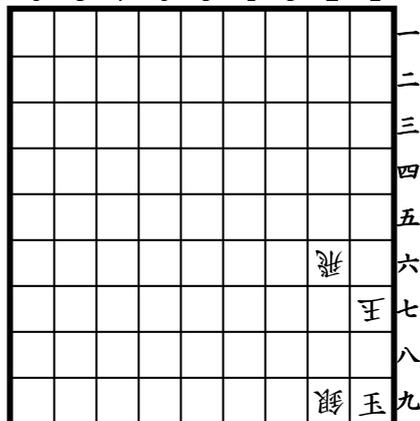
33 位 短 95 神無七郎 2022/2

今月の手筋：強化成らせ

1pt

天竺協力詰 5手

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 銀3

28 銀 同飛生 26 銀 同飛成 28 銀 まで 5 手

駒井めい 次点

受方飛を成にするだけで最終手が取れなくなるのが実に不思議。

33 位 短 112 たくぼん 2022/11
Fairy of the Forest #72-03

1pt

協力詰 13手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
				歩	歩	歩			四
				王					五
									六
									七
				銀					八
									九

持駒 歩3

47 銀 67 玉 68 歩 57 玉 58 歩 48 玉 49 歩 37 玉 46 銀 47 玉 48 歩 56 玉 57 銀 まで 13 手

酒井博久 次点

初形・終形ともに美しい。入門作として最適。

33 位 短 119 たくぼん 2022/2
第 2 回フェアリー入門 4

1pt

受先協力詰 12手

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				王					一
									二
				歩					三
									四
				香					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

42 玉 52 歩成 43 玉 53 と 44 玉 54 と 33 玉 44 と 42 玉 53 と 51 玉 52 と 迄 12 手

springs 次点

考えたくなる初形。これで限定できているのは驚き。

33 位 短 124 占魚亭 2022/3
第 3 回フェアリー入門 5

1pt

協力自玉詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
				駒	玉				二
				駒				駒	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀桂

23 桂 21 玉 11 桂成 同龍 32 銀 22 玉 31 銀生 同龍 迄 8 手

るかなん 次点

ワクチン接種の待ち時間中ずっとこの作品とにらめっこしていた思い出。

33 位 短 131 springs 2022/4
第 4 回フェアリー入門 6

1pt

打歩協力詰 5手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					歩	王	駒		一
							駒		二
						と			三
					銀		桂	玉	四
							歩	歩	五
									六
									七
									八
									九

持駒 歩

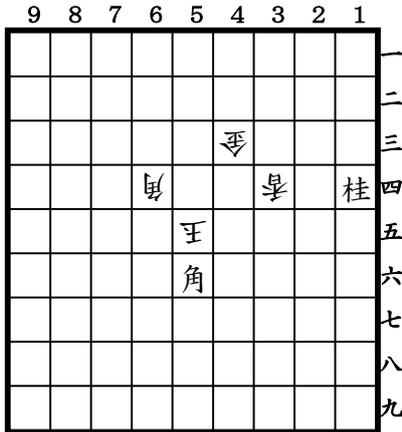
42 と 同玉 43 銀成 31 玉 32 歩 迄 5 手

神在月生 次点

コメントなし

33 位 短 151 青木裕一 2022/6
第 6 回フェアリー入門 12

強欲協力詰 7 手



持駒 飛

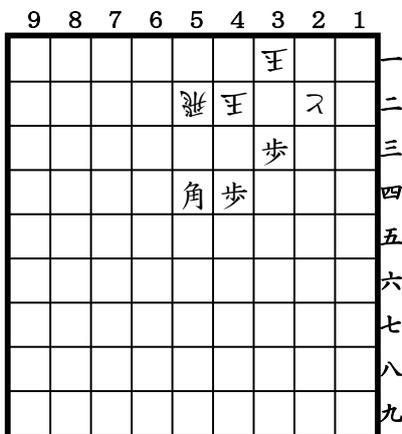
51 飛 52 歩 同飛生 44 玉 45 歩 33 玉 22 飛
成 迄 7 手

るかなん 次点

歩限定の衝撃。

33 位 短 159 駒井めい 2022/6
第 7 回フェアリー入門 4

多玉協力詰 5 手



持駒 なし

32 歩生 21 玉 43 歩生 32 玉寄 42 歩成迄 5 手

るかなん 次点

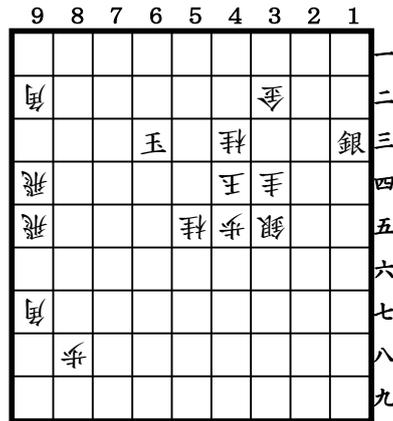
攻手の軽妙なリズム感や良し。

33 位 短 170 シナトラ 2022/8
第 8 回フェアリー入門 2

1pt

非王手協力詰 (受先) 4 手 3 解

持駒 なし



持駒 なし

22 金 同銀生 64 角生 54 金 迄 4 手

24 銀 同銀生 75 飛 53 銀 迄 4 手

24 成桂 同銀成 74 飛 56 桂 迄 4 手

1pt

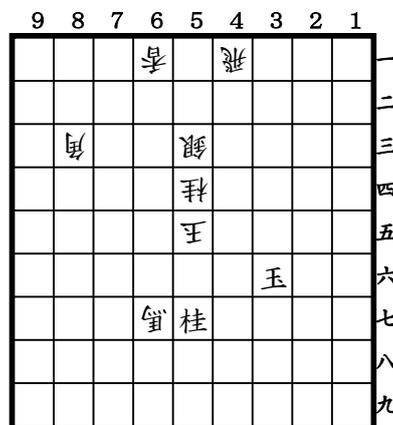
占魚亭 次点

シナトラさんらしさ全開の作品。

33 位 短 176 原亜津夫 2022/8
第 8 回フェアリー入門 8

1pt

非王手協力詰 5 手



持駒 金

b)36 玉→37 玉

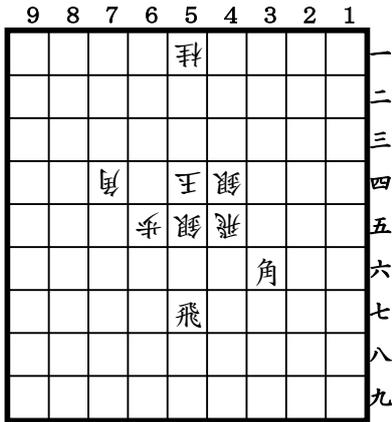
1pt

- a)74 金 47 飛生 同玉 66 馬 45 飛 迄 5 手
- b)43 金 47 角生 同玉 64 銀 44 角 迄 5 手

springs 次点
徹底した対比。

33 位 短 177 原亜津夫 2022/8
第 8 回フェアリー入門 9

非王手協力詰 5 手



持駒 なし

b)45 飛と65 歩を入れ替え

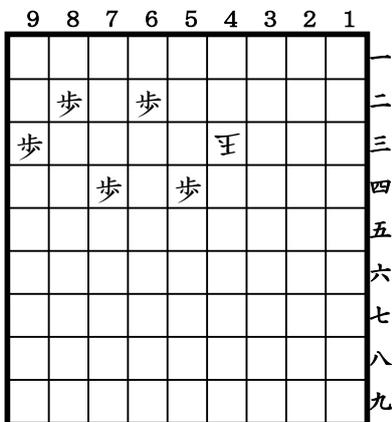
- a)18 角 53 銀 27 飛 43 飛 24 飛 迄 5 手
- b)59 飛 63 飛 58 角 64 銀 76 角 迄 5 手

占魚亭 次点
見事な構成。

33 位 短 193 伊達悠 2022/9
第 8 回フェアリー入門 13

と角協力詰 9 手

持駒 なし



持駒 なし

- 61 歩成(=角) 44 玉 53 歩成(=角) 55 玉 73 歩成(=角) 56 玉 92 歩成(=角) 45 玉 81 歩成(=角) 迄 9 手

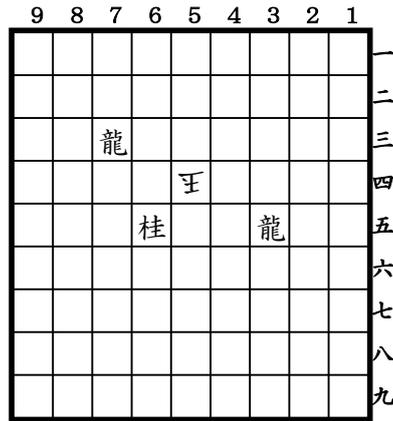
橋本孝治 次点

夢の五角詰。私も昔、対面協力自玉詰で無理に実現しようとしたことがありましたが、本当はこうやって実現すべきだったのですね。

1pt

33 位 短 196 高坂研 2022/10
第 10 回フェアリー入門 1

詰将棋 1 手 透明駒(1+0)



持駒 なし

1pt

53 桂生 まで 1 手

springs 次点

詰将棋の特性が 1 手詰で現れるとは。

33 位 短 199 高坂研 2022/10
第 10 回フェアリー入門 4

1pt

詰将棋 3 手 透明駒(1+0)



持駒 香

1pt

35 香、同桂／同と／同玉、43 香成／43 銀成／
14 角 まで 3 手

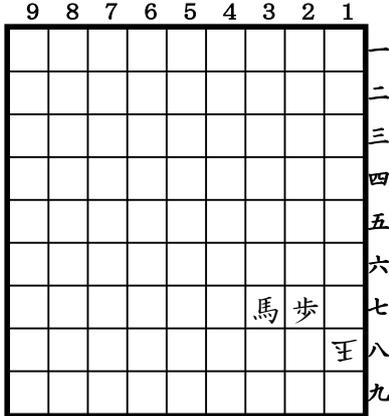
a) 18 飛 まで 1 手
b) -X まで 1 手

springs 次点

完璧な対比。解けて気持ちよさがあった。

33 位 短 208 神在月生 2022/10
第 10 回フェアリー入門 13

協力詰 5 手 透明駒(0+3)



持駒 飛

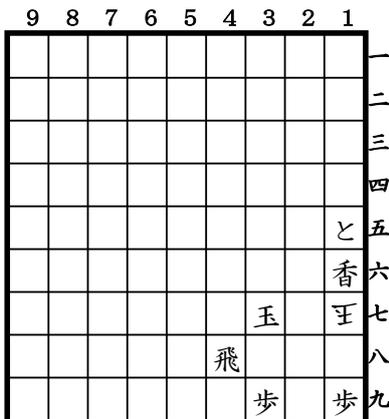
98 飛 29 玉 99 飛 18 玉 19 飛 まで 5 手

変寝夢 次点

さらっとした初形から結構な内容。透明駒の
指定は 0 + 無限大の方が好み

33 位 短 211 springs 2022/10
第 10 回フェアリー入門 16

協力詰 1 手 透明駒(1+0)



持駒 なし

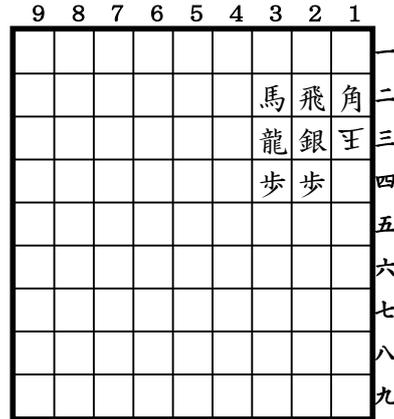
- a) 逆算可能であることを仮定しない
- b) 逆算可能であることを仮定する

るかなん 次点

このツイン設定はまだ発展性がありそうにも
思います。

33 位 短 219 青木裕一 2022/11
第 11 回フェアリー入門 8

限定協力詰 13 手



持駒 香

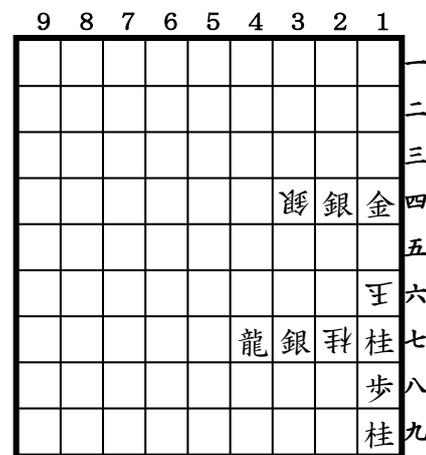
19 香 18 香 同香 17 桂 同香 16 銀 15 香 14
桂 25 桂 同銀 14 香 同銀 25 桂 迄 13 手

るかなん 次点

駒余り禁でも 1 手詰。狭い空間で手を尽くす。

33 位 短 229 北村太路 2022/12
第 12 回フェアリー入門 9

最悪詰 5 手



持駒 なし

1pt

1pt

1pt

1pt

36 龍 26 桂 25 龍 同銀 15 金 まで 5 手

るかなん 次点

1 手 1 手に最悪性が詰まった濃密な入門作。

33 位 短 257 青木裕一 2022/11

協力詰・協力自玉詰 解付き 7-1

協力詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						龍	馬		二
		飛				桂			三
						王			四
						龍			五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

a) 受方持駒残り全部

b) 受方持駒なし

a) 64 飛成 54 角 同龍 33 玉 24 角 迄 5 手

b) 64 飛生 44 角 同飛 33 玉 11 角 迄 5 手

springs 次点

新鮮なツイン設定。

33 位 短 266 上谷直希 2022/2

第 1 回最後の 1 ピース作品展 2

最後の 1 ピース 詰将棋 1 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
						玉	飛	角	六
							桂	王	七
									八
						龍	角		九

持駒 なし

※ 1 枚追加

追加駒：攻方 19 歩 詰手順：18 歩 迄 1 手

駒井めい 次点

歩に限定されるのが意外。興味深い新手筋。

33 位 短 273 上谷直希 2022/2

第 1 回最後の 1 ピース作品展 9

1pt

最後の 1 ピース 協力詰 5 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							と		一
									二
							龍	王	三
			角						四
							銀		五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

※ 1 枚追加

追加駒：攻方 99 馬 詰手順：24 銀 12 玉 22 馬 同玉 21 角成 迄 5 手

神在月生 次点

コメントなし

33 位 短 280 占魚亭 2022/2

第 1 回最後の 1 ピース作品展 16

1pt

最後の 1 ピース 協力詰 4 手 (受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
			龍	■					五
						歩			六
									七
									八
									九

持駒 銀

※ 1 枚追加

■：Imitator

追加駒：受方 57 玉 詰手順：74 角 58 銀 56 角 [I47] 77 龍 [I49] 迄 4 手

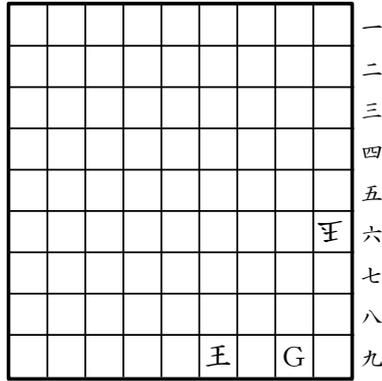
- a) 38 桂 同鬣 67 騎 同鬣 55 銀 迄 5 手
- b) 67 騎 同鬣 55 銀 同鬣 38 桂 迄 5 手
- c) 55 銀 同鬣 38 桂 同鬣 67 騎 迄 5 手

羽毛布団 次点

1 ピースも初手もびったりで凄かったです

33 位 短 291 神無太郎 2022/4
第 17 回神無太郎の氾濫 17-3

協力自玉スタイルメイト 9 手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



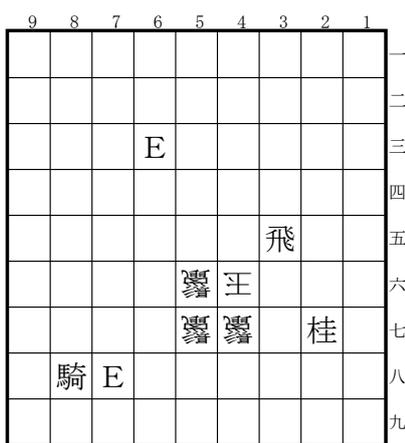
持駒 G4

26 香 96G 86 角 76G 66 角 56G 46 桂 36 G 29 香成 まで 9 手

springs 次点
楽しい飛び石。

33 位 短 297 あつお 2022/2
詰将棋フェスティバル 3-5

かしこ詰 5 手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 銀桂

b) 78E→19 c) 63E→19

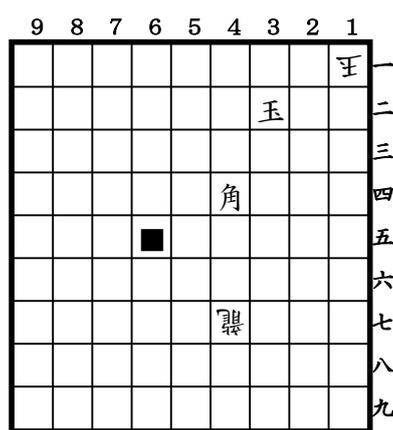
※騎: Knight、鬣: Lion、E: Equihopper

占魚亭 次点

WFP142-7 と同じく cyclic。本作も綺麗。

33 位 短 314 阿知矢龍 2022/7
第 1 回 Imitator 入門作品展 7

協力詰 3 手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



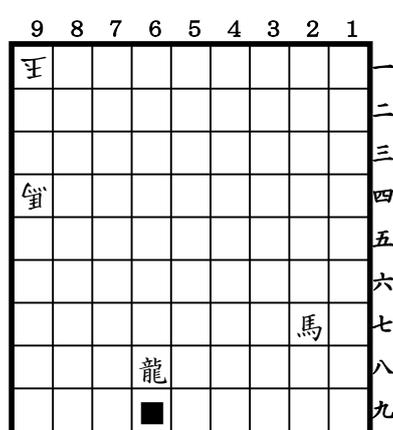
持駒 歩

12 歩 27 龍 [I45] 21 王 [I34] まで 3 手

神在月生 次点
コメントなし

33 位 短 315 変寝夢 2022/7
第 1 回 Imitator 入門作品展 8

協力詰 3 手
9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 なし

61 龍 [I62] 49 馬 [I17] 81 馬 [I71] まで 3 手

1pt

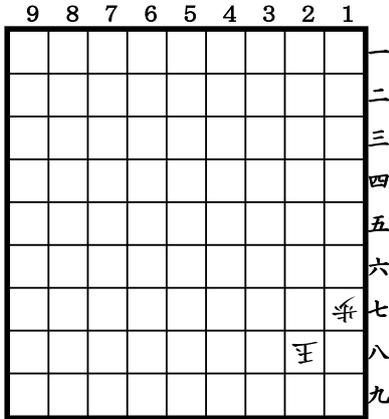
1pt

springs 次点
3手の統一感。ダイナミック。

33位 短339 馬屋原剛 2022/9
第4回フェアリー短編コンクール 第6番

1pt

最後の1ピース



持駒 なし

- 1) 1枚追加して2)の条件を満たす
最後の1ピースの完全作を作れ
- 2) 最後の1ピース・協力詰 1手
1枚追加

追加駒：1)持駒金→2)攻方 38 銀

詰手順：29 金 迄 1手

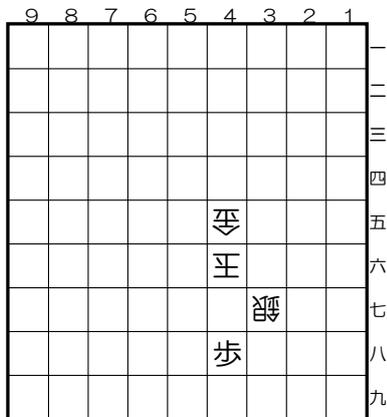
駒井めい 次点

最後の1ピースを入れ子構造にするアイデアに驚き。難しい問題形式だが今後の展開に期待。

33位 短345 伊達悠 2022/9
第4回フェアリー短編コンクール 第13番

1pt

Messigny協力詰 5手



持駒 飛角

b) 48歩→56

- a) 96 飛 86 角 55 角 同角/86 角 68 角 迄 5手
- b) 13 角 24 飛 47 飛 同飛/24 飛 26 飛 迄 5手

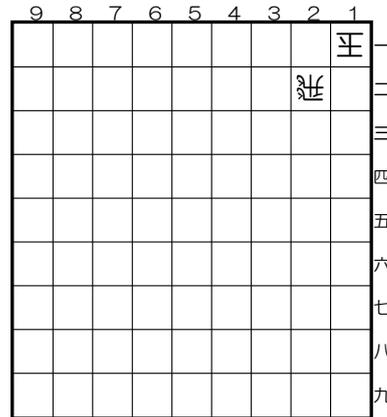
springs 次点

駒数少なめで対照性のある手順。

33位 短355 上谷直希 2022/9
第4回フェアリー短編コンクール 第23番

1pt

歩王取禁協力詰 7手



持駒 Q

※透明駒: 攻方0枚、受方3枚
(使用駒: 残り全部+G3)

※玉: 歩王

Q: Queen

G: Grasshopper

19Q 12 飛 99Q 22 飛 91Q 12 玉 11Q 迄 7手

神在月生 次点

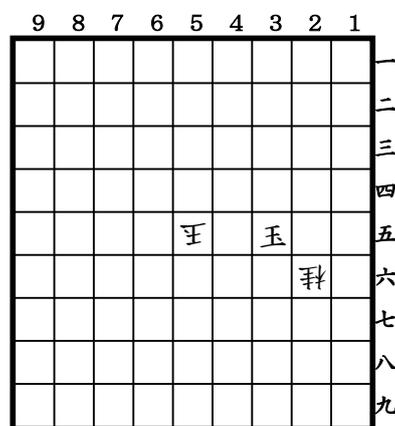
コメントなし

33位 短402 さんじろう 2022/12
背面協力自玉詰受先超短編 3-14

1pt

3-14/

背面協力自玉詰 3手



持駒 角

springs 次点

鮮やか。超短手数でも受先の協力自玉詰で色々遊べるのだと感じました。

【短編の部 総評】

るかなん

これでも半分くらいまで絞りました。初年度ということもあってかどれも印象に残っています。

橋本孝治

短編は候補作が多く、今回投票しなかった作品にも好作が多数ありました。普通に投票したら数が二桁になりそうだったので、ちょっと強引に削っています。

上谷直希

ありがたいことながら、相当な作品数を前に嬉しい悲鳴といったところです。比較して点数をつけることが難しく、今でも自信がありません。

変寝夢

どうなる結果稿！

藤原俊雅

候補作が多すぎて、良い作品を幾つも見落としているような気がします。

投票者：一乗谷酔象、上谷直希、酒井博久、せら、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、変寝夢、真T、るかなん、(敬称略) 以上10名でした。

中編の部には10名の方から投票をいただきました。1位はダントツの得票で springs さんの禁欲協力自玉スタイルメイトの作品が入りました。短編発表作が多いイメージの作者ですが中編でも実力を発揮されました。2位には上谷さんの協力自玉スタイルメイト、3位には真Tさんの最悪詰という結果となりました。

 1位 中 17 springs 2022/11

第 147 回 WFP 作品展 147-8

23pt

禁欲協力自玉スタイルメイト 48手

									毎	金	一
									継	群	王
									糸	糸	三
									継	毎	四
									?		五
											六
											七
											八
											九

持駒 桂3香4歩

11 金 13 玉 12 金 同玉 13 歩 11 玉 12 歩生
 21 玉 11 歩成 同玉 13 香 12 銀 同香生 21 玉
 11 香成 同玉 13 香 12 金 同香成 同玉 21 銀
 11 玉 13 香 12 金 同香生 21 玉 11 香成 同玉
 13 香 12 金 21 金 同玉 11 金 同金 12 香成 同
 金 13 桂 11 玉 21 桂成 同玉 13 桂 11 玉 21
 桂成 同玉 13 桂 11 玉 21 桂成 同玉 まで 48
 手



(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

						馬	王		一
						龍	我	受	二
						糸	糸		三
							龍	馬	四
						?			五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

受賞コメント springs

ありがとうございます。

本図は狙って作ったというよりは偶然得られたものなので、とても運が良かったと思います。神無七郎さんには解説で持駒変換の仕組みを丁寧に言語化していただき、作者なのに「なるほど!」と深く納得しました。

中編・長編には苦手意識があり、これまで作ろうとすらしていなかったのですが、少し前から何か作ってみたいと試行錯誤していました。苦手意識とか四の五の言わずに手を動かしていれば、いずれ得るものがあるのだと実感しました。

★23 ポイントを得票して2位以下を大きく離しての1位。実際解いてみて桂を最後まで使わない展開はまさに青天の霹靂。合駒非限定と勘違いしそうな手順と解答者を苦しめました。作者の短編だけではなく中・長編への進出も今後楽しみです。

るかなん 1位

簡単そうに見えるのに、素直に手を進めると十重二十重の壁にぶち当たる。

上谷直希 1位

単純な持駒消去に陥ってしまいがちなルールながら、桂を捨てるにいたるまでの事前工作が何重にも必要なところが良い。

真T 1位

合駒の綾が面白い。

たくぼん 1位

桂を最後まで使わない手順が凄いとしかいいようがない。

橋本孝治 2位

金2枚を得るためには、あらかじめ銀を得ておかなければならない。単調になりがちな持駒消去で、こんな高度なパズルが生まれるとはなかなか想像できません。「禁欲」ルールの深淵を感じさせる作品。

2位 中1 上谷直希 2022/1

第138回 WFP 作品展 138-10 『道行』

14pt

協力自玉スタイルメイト 18手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
						王			三
						角			四
						王			五
						歩			六
									七
									八
									九

持駒 銀 桂3 香2

43 角成 同玉 49 香 48 飛 47 香 46 飛 52 銀
 同玉 44 桂 同飛 64 桂 同飛 42 香成 同飛生
 43 香成 同飛 44 桂 同飛上 まで 18手

(最終形)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
						王			二
									三
						龍	龍		四
						王			五
						歩			六
									七
									八
									九

持駒 なし

受賞コメント 上谷直希

皆様ありがとうございます。本作はルールも比較的単純で、手順の裏に隠れた狙いなどがあるわけでもなく、ひとまず解けなくても手順を

並べてもらえればと思います。
 創作の時間が、などと毎年毎年言っているよ
 うな気がします、できる範囲で頑張ります

★作品名になっている北野恒富の「道行」は下
 の作品です。



男女が相携へて死出の旅路に向かつて行く
 光景を描いており作者のコメントにもありますが
 が組となって消えていく駒や三羽の鴉(桂)、(ル
 ー的に) 死出の旅であることなどが合致して
 いるかと考えております。との事。タイトルの
 意味づけを含めて作品を鑑賞すると見えてくる
 ものが変わってくるようです。作品の骨子は2
 枚の飛を1つの筋で合駒として出し桂を使って
 移動させる見事な順です。

変寝夢 1位

ストーリー性がある。

たくぼん 2位

どれだけ悩んだことか1つの筋で2枚の飛合
 とは・・・。

橋本孝治 3位

初形・最終形・手順すべてが端正な美しい作
 品。本作は「道行」という標題が付いている
 「標題詰将棋」ですが、標題について何も知
 らなくても楽しめる作品です。

真T 3位

香連打に飛連打、香2枚を成り捨てる収束と
 解后感抜群。

占魚亭 3位

解けなかった作品。飛2枚を4筋に出すのが

強烈。

 **2位 中10 真T 2022/8**

第144回 WFP 作品展 144-9

14pt

最悪詰 42手(受先)

							香	皇	皇	一
							香	皇	皇	二
									王	三
							王	皇	皇	四
龍								歩		五
										六
										七
										八
										九

持駒 桂3

93 銀 同龍 83 銀 同龍 73 銀 同龍 63 銀 同龍
 53 金 同龍 43 金 同龍 33 金 同龍 23 金 同龍
 同香 22 銀 同飛 12 金 同玉 13 金 同角 24 桂
 同香 23 金 同飛 22 金 同玉 33 銀 12 玉 22 銀
 成 同玉 33 銀 12 玉 22 銀成 同香 21 銀 同玉
 33 桂 32 玉 44 桂 まで 42手

(詰上り)

							香		皇	一
							香	王	皇	二
							桂	皇	皇	三
							桂	王	皇	四
								歩		五
										六
										七
										八
										九

持駒 なし

受賞コメント 真T

ありがとうございます。
 8 連続合。最初は利きの被らない銀桂で作りました。しかし、駒効率が悪く、イマイチな図しか得られず、お蔵入り。しばらく放置していましたが、思い切って、同じ利きのある金銀にし

た所、どちらを先に使うかという考え所ができ、面白くなったと思います。

★ 同率で2位には入ったのは真Tさんの最悪詰作品。初手は合駒ではありませんが合駒に見えるから不思議4銀4金連合といってもいいでしょう。今期の真Tさんの活躍は素晴らしいもので、短、中、長編の3部門で入賞となりました。

一乗谷酔象 1位

銀の擬似4連合～金の4連合を実現した驚異の作品。

占魚亭 2位

銀4金4連打に感嘆しました。

変寝夢 2位

初手を合駒というには抵抗があるが、いずれにせよ金銀8連打は迫力がある

たくぼん 3位

初手銀合

上谷直希 次点

あまりにもそつなくできているけれども、やっぱりすごいことをやっているとは思う。

4位 中18 青木裕一 2022/11

第147回WFP作品展 147-10

10pt

Lortap協力詰 49手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
金										二
	歩						●	●		三
糸	歩						●			四
	糸	歩					●			五
		糸	歩				●	王		六
			糸	留			○			七
				糸				●	●	八
										九

攻方持駒 角歩

受方持駒 なし

※●:着手不可、不透過

○:着手不可、透過

49角 38馬 17歩 15玉 16歩 56馬 58角 16玉 49角 38馬 17歩 15玉 16歩 65馬 67角 16玉 49角 38馬 17歩 15玉 16歩 74馬 76

角 16玉 49角 38馬 17歩 15玉 16歩 83馬 85角 16玉 49角 38馬 17歩 15玉 16歩 92馬 94角 16玉 49角 38金 同角 同馬 17歩 15玉 16歩 同馬 14金 まで 49手

橋本孝治 1位

「攻方連取り」と「受方連取り」が同時進行する「双方連取り」。あまり中編という感じはしませんが、どの部門に区分されていても上位で投票しなければなりません。画期的な作品です。

占魚亭 1位

双方連取り趣向。2022年の長編で一番好きな作品。

5位 中8 たくぼん 2022/7

第143回WFP作品展 143-10

8pt

協力白玉詰 16手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
								王		二
										三
										四
										五
						王				六
										七
										八
										九

持駒 夜

※夜:Nightrider

94夜 75飛 同夜 45玉 41飛 42角 同飛成 43飛 37夜 34玉 13夜 同飛 31龍 33夜 12角 同飛 まで 16手

真T 2位

解図に挑戦して解けなかった問題で一番印象に残っている。とどめを刺す飛を43から12まで引っ張っていく手順が素晴らしい。

一乗谷酔象 2位

双裸玉の傑作。正解者ゼロの難解作であったが、詰みにくい22王を仕留めるためのNightriderのマジックが潜んでいた。

変寝夢 次点

夜を再活用している

5位 中 33 金少桂 2022/2

詰将棋フェスティバル 3-8

『鳩ノ巣原理』

詰将棋

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
飛	皇	皇	皇	皇	爵		飛		一
					金				二
									三
									四
									五
									六
								王	七
									八
									九

持駒 なし

97 飛成 57 歩合 28 金 16 玉 96 龍 66 歩合 27 金 15 玉 95 龍 75 歩合 26 金 14 玉 94 龍 84 歩合 25 金 13 玉 93 龍 53 桂合 同龍 同香 24 金 12 玉 23 飛成 11 玉 13 龍 12 歩合 23 桂 21 玉 31 金 迄 29 手

せら 1位

驚くべきアイデア。何か盤や駒数のサイズが巨大なフェアリーに応用できるかも。

変寝夢 3位

発想に一票。フェアリー駒や使用駒制限でさらに発展しないかな

7位 中 12 上谷直希 2022/9

第 145 回 WFP 作品展 145-7

詰将棋 21手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							皇	皇	一
					と	歩		〇	二
									三
						王			四
								糸	五
						爵			六
									七
									八
									九

持駒 金2 桂2

※Q:Queen王

連続王手の千日手禁止

7pt

23 金 同香 24 桂 同香 23 金 14Q 26 桂 同香 24 金 12Q 23 金 14Q 24 金 12Q 23 金 14 Q 24 金 12Q 23 金 21Q 31とまで 21手

せら 2位

かしこなのに協力系のような雰囲気。

るかなん 3位

テーマがはっきりしていて、それでいて露骨すぎないすっきりした味わい。

8位 中 25 神無七郎 2022/11

第 11 回フェアリー入門 10

4pt

駒余り禁協力詰 33手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					皇			王	一
					皇	糸			二
					皇		王	馬	三
					糸		歩	歩	四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 金3歩

21 金 同玉 12 馬 31 玉 13 馬 22 角 21 金 同玉 31 金 同角 同馬 同玉 13 角 22 飛 同角生 21 玉 11 角成 同玉 13 飛 12 桂 同飛生 21 玉 33 桂 同歩 22 飛生 31 玉 42 飛成 同香 32 歩 21 玉 31 歩成 11 玉 12 香 迄 33 手

5pt

るかなん 2位

チェックポイントが適度に設置されていて難しすぎない軽妙作。

変寝夢

ゲテモノルールとは思えないほどエレガント



9位 中 21 たくぼん 2022/1
Fairy of the Forest #69-05

2pt

協力詰 29手

						歩	歩	歩	
						歩	歩	歩	
								歩	
								歩	歩
								歩	歩
								歩	歩

持駒 なし

48 飛 39 玉 38 飛 29 玉 28 飛 39 玉 29 飛 *
38 玉 39 飛 47 玉 49 飛 36 玉 39 飛 45 玉 49
飛 34 玉 39 飛 45 玉 49 飛 36 玉 39 飛 47 玉
49 飛 38 玉 39 歩 同龍 同飛 48 玉 49 飛打 ま
で 29 手

酒井博久 3位

どちらの歩を取らせるかという構成がうま
い。ただし、1位2位という感じはしな
い。

10位 中 11 真T 2022/9
第145回 WFP 作品展 145-6

最悪詰 21手

持駒 桂香

19 香 同銀生 36 桂 58 香 同飛 48 香 同飛 38

香 同飛 28 香 同飛 同銀生 19 香 27 玉 39 桂
36 玉 37 香 同玉 38 香 26 玉 27 香 まで 21
手

橋本孝治 次点

盤上わずか4枚の簡素形からの4香連合と邪
魔駒設置の伏線。正に完成品。

10位 中 15 るかなん 2022/10
第146回 WFP 作品展 146-6

1pt

と玉多玉協力自玉詰 16手

持駒 なし
※歩が成ると玉

62 龍 52 歩 同龍 31 玉 32 歩 22 玉 23 歩生
12 玉 31 歩成 42 角 同龍 23 玉 33 龍 同玉 11
角 同飛 まで 16 手

橋本孝治 次点

盤上の「歩」を成ると見せかけて、実際に成
るのは合駒の「歩」。と玉ルール協力自玉詰
はこれが初ですが、「試作品」ではなく立派な
「作品」であることに感心しました。



10位 中20 たくぼん 2022/1
Fairy of the Forest #69-03

協力詰 (受先) 20手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
							角	王	七
									八
									九

持駒 歩

28玉 29歩 同玉 18角 38玉 27角 47玉 36角 56玉 45角 65玉 54角 74玉 63角成 84玉 72馬 73飛 同馬 94玉 95飛 まで 20手

変寝夢 次点

コロンプスの卵。好みです。

10位 中27 伊達悠 2022/12
第12回フェアリー入門 15

最悪詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
		玉							八
			歩		歩			飛	九
				王					

持駒 なし

19飛 29銀 同飛 39銀 同飛 49銀 同飛 59銀 同飛 同歩成 58銀 79玉 68銀 89玉 98銀 99玉 88銀 まで 17手

変寝夢 次点

13手目 68銀を評価

1pt

【中編の部 総評】

るかなん

中編では手が進むごとに課題が出てくるような作品が好み。

橋本孝治

過去には最も手薄だった中編部門ですが、今年はその心配は無用でした。投票は上記の通りですが、もし「中6 2022/5 変寝夢作」に正式な修正図が発表されていれば、それにも一票を投じたと思います。

上谷直希

今年に限っていえば、とんでもなく好みといったような作品はなかったかも。作品数が中編も増えると嬉しいですね。

変寝夢

実験的な作品が多かったように思いました。

【長編部門】

投票者：一乗谷酔象、上谷直希、酒井博久、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、変寝夢、真 T、るかなん、(敬称略) 以上 9名

長編の部には9名の方から投票をいただきました。

1位は真 T さんの最悪詰作品が 26 ポイントを稼いで2位の上田さんの千手超え作品を抑えて1位となりました。2位の上田さんお作品も 20 ポイントと1位になってもおかしくない得票数でした。3位にも真 T さんの最悪詰作品が入りました。こちらは修正図となりましたのでやや評が伸びませんでした。内容が素晴らしい作品で作者の充実ぶりが伺えます。

 1位 長 12 真 T 2022/10
第 146 回 WFP 作品展 146-3

最悪詰 85手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	王	一
								皇		二
								皇		三
										四
										五
										六
										七
										八
										九

持駒 歩18

12歩 21玉 22歩 同馬 11歩成 同馬 22歩 12玉 13歩 22玉 12歩成 同馬 23歩 同玉 24歩 13玉 14歩 同角 23歩成 同角 14歩 同玉 15歩 25玉 26歩 36玉 37歩 同玉 38歩 同玉 39歩 48玉 49歩 57玉 58歩 66玉 67歩 65玉 66歩 64玉 65歩 63玉 64歩 52玉 63歩成 41玉 52と 32玉 42と 22玉 32と 13玉 14歩 同玉 15歩 24玉 25歩 34玉 33と 35玉 34と 36玉 35と 47玉 48歩 56玉 57歩 65玉 66歩 64玉 65歩 63玉 64歩 52玉 63

歩成 41玉 52と 32玉 42と 22玉 32と 13玉 14歩 同角 24と まで 85手

受賞コメント 真 T

ありがとうございます。攻駒歩(と)だけの詰め上がり。ネタを思いついてから、完成までに2年以上かかりました。創作当初のメモには、「初形を見て、こんな詰むの?と思ってもらえたら。」とあります。果たして、そう思ってもらえたでしょうか?。

★解答発表を見てビックリした作品。収束はてっきり角に金合して...とばかり思っていました。まさか私の昔の発表作にヒントがあったなんて...。昨年発表の作品の中で1番時間をかけて解図した作品だと思います。解けなかったのは無念でした。この初形に纏まっているのはまさに奇跡に近いのではないかと思います。

るかなん 1位

抜群の初形のインパクトと、それに負けない盤面一杯を使いきる手順。手も足も出ませんでした。

橋本孝治 1位

多少なりとも最悪詰の創作に携わった身としては、この作品の存在は奇跡としか思えません。迷わず1位に投票します。

上谷直希 1位

究極さを感じた。

たくぼん 1位

完敗でした。今でも信じられない手順です。

変寝夢 2位

根性に1票

占魚亭 2位

手も足も出なかった作品。傑作。



20pt

成禁協力白玉詰 1334手

王	銀					毎			
67									
					飛	と	と		
	玉							歩	
	玉		玉					王	
		玉		玉	玉	毎			
					金	桂	龍		

攻方持駒 なし
 受方持駒 なし
 ※龍:不滅龍、角:不滅角、
 臣:不滅(0,1)- Leaper、
 67:(6,7)-Leaper

47 飛 同角 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 38 飛 同角 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 57 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 47 飛 同角 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 38 飛 同臣
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 37 飛 同臣 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 68 飛 同臣上 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 58 飛 同角 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 48 飛 38 臣 29 龍 17 玉
 47 飛 同臣 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 48 飛 同臣 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛

同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 38 飛 同臣上 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 77 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 67 飛 同角 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 47 飛 同臣
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 58 飛 同臣
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 48 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 38 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 57 飛 同臣 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 47 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 88 飛 同臣
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 78 飛 同角
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 58 飛 同臣
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 48 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 38 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 67 飛 同臣 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 57 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 47 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 37 飛 同臣引 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉

29 龍 17 玉 67 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 57 飛 同臣引 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 47 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 88 飛 同角
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 78 飛 同臣
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 68 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 58 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 48 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 38 飛 同臣上
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 77 飛 同角 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 67 飛 同臣
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 57 飛 同臣引 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 47 飛 同臣引 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 68 飛 同角 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 58 飛 同臣 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 48 飛 同臣上 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 38 飛 同臣上 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 29 龍 17 玉 57 飛 同角 26 龍 18 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛 同龍 19 玉
 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉

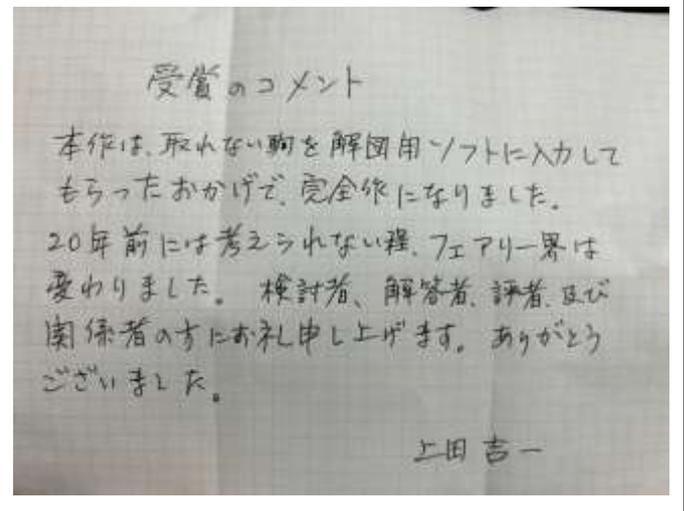
47 飛 同臣 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 27 飛 同龍 19 玉 17 龍 29 玉
 26 龍 18 玉 29 龍 17 玉 37 飛 同臣引
 26 龍 18 玉 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 48 飛 同角 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 19 玉 17 龍 29 玉 26 龍 18 玉
 38 飛 同臣 17 龍 29 玉 26 龍 27 飛
 同龍 28 臣 38 龍 18 玉 29 龍 17 玉
 37 飛 同角 まで 1334 手

(詰上り)

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	王	銀								
二	67									
三										
四										
五								と	と	
六									歩	
七		豆		豆		豆	馬		王	
八		馬		豆				豆		
九						金	桂	龍		

攻方持駒 なし
 受方持駒 飛

受賞コメント 上田吉一



★受賞作ということで手順をべた書き（コピーしただけですが）にしました。たくさんのフェアリー駒を使っているのとつき難い感じではありますが、取り掛かってみると狙いがはっきりしていて楽しく解図できる作品となってい

ます。フェアリー駒を使う作品を解く時にいつも思うのですが、フェアリー駒を表示できる&駒数制限もない盤面ソフトを誰か作ってくだいでしょうかね。今期は上田さんの中長編をたくさん解図できてよかったです。

変寝夢 1位

複数の臣が織りなす美しい盤面の変化に酔いしれた

真T 1位

長手数となる原理も面白いし、手数短縮の謎も面白い。文句なし。

橋本孝治 2位

不滅駒を用いた整列問題で、久々に長編らしい長編を堪能しました。角が通れるように整列した「臣」達が、角に整列を崩される手順はユーモラスなだけでなく、更なる発展性を感じさせます。

一乗谷酔象 2位

大がかりな仕掛けのある倉庫番。とにかく楽しい。

たくぼん 2位

とくかく楽しく解く事ができました。

占魚亭 次点

手数短縮の方法で躓いて解けなかった作品。

3位 長 17 真T 2022/11

第 147 回 WFP 作品展 147-12

9pt

最悪詰 201手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
									二
								金	三
						香			四
							馬	香	五
								王	六
						桂	馬		七
						銀	馬	香	八
						金	銀	桂	九

持駒 角 金 歩

27 金 同龍 53 角 44 金 同角成 26 金 同馬 同龍 27 金 同龍 35 馬 26 角 同馬 同龍 27 金 同龍

「53 角 44 金 同角成 35 歩 同馬 26 角 同馬 同龍 27 金 同龍」×13

53 角 35 歩 同角成 26 桂 同馬 同龍 29 桂 16 玉 17 歩 同龍 15 金 同玉 16 歩 同龍 27 桂 同龍 16 歩 24 玉 25 歩 35 玉 36 歩 46 玉 47 歩 同龍引 57 銀 同龍 47 歩 36 玉 37 歩 25 玉 26 歩 同龍 17 桂 同龍 26 歩 24 玉 25 歩 14 玉 15 歩 同龍 26 桂 同龍 15 歩 同玉 16 歩 同玉 17 歩 同玉 18 歩 同玉 19 歩 29 玉 38 銀 39 玉 49 金 まで 201 手

(詰上り)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
									二
									三
									四
						香	歩		五
							馬		六
						桂	馬	歩	七
								銀	八
						金	王	歩	九

持駒 なし

受賞コメント 真T

ありがとうございます。余詰のため、投票していただけたと思っていませんでした。懺悔をすると、創作当初は初形の 16 香を歩で考えていたため、18 歩の筋はありませんでした。序を追加した時、16 歩だとその序に余詰があり、香に変更しました。そこで 18 歩を考えないといけなかったのですが、読みから抜け落ちていました。と言っても、18 歩に気づいても余詰に気づいたかと言われると自信はありません。余詰を指摘していただいた一乗谷酔象氏には感謝いたします。

★手数が長くても趣向部分が分かれば解けるとは思ったのですが、収束部分がなかなか難解でした。そしてこの趣向部分を成立させている仕組みも素晴らしく。この作品いったいどこから作るのか？とってしまいます。そして驚いたのは一乗谷酔象さんの余詰指摘です。私は作意が分かるとはいそれで終わりなんです、この余詰指摘にはの一乗谷酔象さんの解図姿勢が伺い見えて尊敬に値しました。

一乗谷酔象 1位

最悪詰最長手数の記録だけに止まらない傑作。膨大な紛れと変化がコンパクトな駒配置で割り切れている。

橋本孝治 次点

最悪詰の深淵を具現化したような持駒増幅の趣向作。取得する歩は何枚かという謎と、大量の歩を消化する見事な収束。原因に早詰がなければ間違いなく上位で投票していたでしょう。早詰を指摘された一乗谷酔象氏もお見事で、Fairy TopIXに「解答者部門」があれば、ぜひ推挙したいと思います。

たくぼん 3位

趣向部分がとにかく素晴らしい。最悪詰の奥深さを覗いた気分です。桂の位置を変えるだけで修正できたのは幸いでした。

占魚亭 次点

本作も解けなかった作品。傑作。

**4位 長10 青木裕一 2022/8
第144回 WFP 作品展 144-11**

ライフル協力詰 63手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					龍	王			一
						飛	歩	香	二
					皇	?			三
					糸	糸	爵	王	四
						?	糸		五
						?			六
						?			七
									八
									九

攻方持駒 桂
受方持駒 なし

26桂 23玉 33飛成/32龍 同玉/23玉 32龍 13玉 33龍 23飛 同龍/33龍 同銀/24銀 14歩 23玉 13歩成 33玉 23と 同玉/33玉 32飛 23玉 34飛成/32龍 13玉 33龍 23飛 同龍/33龍 同銀/24銀 14歩 23玉 13歩成 33玉 23と 同玉/33玉 32飛 23玉 35飛成/32龍 13玉 33龍 23飛 同龍/33龍 同銀/24銀 14歩 23玉 13歩成 33玉 23と 同玉/33玉 32飛 23玉 36飛成/32龍 13玉 33龍 23飛 同龍/33龍 同銀/24

8pt

銀 14歩 23玉 13歩成 33玉 36飛 35銀 同飛/36飛 24玉 35銀 33玉 24銀 まで 63手

るかなん 3位

連取り趣向の最後の1枚の使い方がユニーク。

橋本孝治 3位

「ライフル」の特性を利用した開き王手を使わない連取り。この1点だけでも投票理由には充分過ぎる程です。更には「居食い」や「居成」を多用した趣向、鮮やかな収束まで、ライフルらしさ溢れる傑作です。

変寝夢 3位

サイクル中の細かいやりとりが面白い

占魚亭 3位

ライフルの傑作。

**5位 長9 上田吉一 2022/8
第144回 WFP 作品展 144-1**

6pt

PWC協力自玉詰 58手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
								皇	二
									三
									四
		糸							五
									六
			王						七
									八
	王	皇							九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※僧:中立 Bishop (成らない中立角)

78n僧 87n僧 98n僧 21n僧 12n僧 23香 同n僧/12香 32n僧 98n僧 21n僧 12n僧/21香 98玉 89n僧 23n僧 32n僧 89玉 23n僧 同香/21n僧 98n僧 32n僧 23n僧/32香 98玉 89n僧 34n僧 43n僧 89玉 34n僧 同香/32n僧 98n僧 43n僧 34n僧/43香 98玉 89n僧 45n僧 54n僧 89玉 45n僧 同香/43n僧 98n僧 54n僧 45n僧/54香 98玉 89n僧 56n僧 65n僧 89玉 56n僧 同香/54n僧 98n僧 65n僧 56n僧/65香 98玉 89n僧 67n僧 76n僧 89玉 67n僧 同香成/65n僧 まで 58手

占魚亭 1位

驚愕の香鋸。

変寝夢 次点

さらっと表現しているが相当高級

5位 長 24 神無七郎 2022/8

Fairy of the Forest #71-03

協力詰 171手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
		糸		糸					二
科	銀	金	銀	金					三
歩	歩	歩		銀					四
飛			桂		香	香			五
角	桂		歩						六
王			香	入		糸			七
入	糸	桂	香	香	糸	入			八
進	香								九

持駒 なし

85角 87玉 96角 76玉 85角 75玉 96角 85
桂 同飛 76玉 87角 77玉 69桂 同銀生 75飛
76桂 同飛 87玉 77飛 96玉 97飛 85玉 77
桂 75玉 95飛 85角 同飛 76玉 75飛 87玉
76角 77玉 85角 87玉 76角 96玉 85角 95
玉 76角 85桂 同飛 96玉 87角 97玉 95飛
A96歩 同飛 87玉 97飛 76玉 77飛 85玉 97
桂 95玉 75飛 85角 同飛 96玉 95飛 87玉
96角 97玉 85角 96歩 同飛 87玉 76角 77
玉 97飛 87桂 同飛 76玉 77飛 85玉 97桂
95玉 75飛 85角 同飛 96玉 95飛 87玉 96
角 97玉 85角 96歩 同飛 87玉 76角 77玉
97飛 87桂 同飛 76玉 77飛 85玉 97桂 95
玉 75飛 85角 同飛 96玉 95飛 87玉 96角
97玉 85角 D96歩 同飛 87玉 76角 77玉 97
飛 87桂 同飛 76玉 77飛 85玉 97桂 95玉
75飛 85角 同飛 96玉 95飛 87玉 96角 97
玉 85角 87玉 96角 76玉 87角 77玉 75飛
76桂 同飛 87玉 77飛 96玉 97飛 85玉 77
桂 75玉 95飛 85角 同 64玉 75角 55玉
56歩 46玉 47歩 同と 64角 56玉 57歩 同
玉 58歩 68玉 46角 77玉 68角 76玉 75飛

67玉 77飛 58玉 57飛 49玉 59飛 まで 171手

酒井博久 2位

伏線手や破調の収束もあり、重厚な難解作。

真T 2位

時計回り・逆時計回りをを用いて局面を展開していくのがすごい。

6pt

7位 長 22 神無七郎 2022/4

Fairy of the Forest #70-04

協力詰 83手

持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
							糸		四
									五
					進	科	玉	歩	六
				歩	歩	歩	香	角	七
			香	飛					八
			金	桂		入	王		九

持駒 なし

28飛 19玉 18飛 29玉 19飛 38玉 39飛 48
玉 49飛 38玉 48飛 29玉 28飛 39玉 29飛
48玉 39角 49玉 48角 同玉 28飛 38角 同
飛 49玉 48飛 39玉 49飛 28玉 29歩 19玉
28歩 同玉 48飛 38歩 17角 19玉 49飛 39
歩成 28角 同玉 48飛 38角 同飛 19玉 18
飛 29玉 19飛 38玉 29角 同と 18飛 28角
同飛 49玉 48飛 39玉 49飛 28玉 19角 同
と 48飛 38角 同飛 29玉 18角 同と 28飛
39玉 29飛 48玉 28飛 38角 同飛 49玉 48
飛 39玉 17角 29玉 28飛 39玉 38飛 29玉
39飛 まで 83手

酒井博久 1位

簡素な構図で高度な狙いを実現した構想作。

5pt

8位 長3 上田吉一 2022/3
第140回 WFP 作品展 140-5

4pt

協力白玉詰 88手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
馬										二
										三
酒										四
						糸		糸		五
							歩			六
				桂		王		王		七
					香					八
			金	歩	歩					九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし
※銀:不減銀

38歩 36玉 37歩 同玉 91馬 82歩 同馬 38玉 92馬 83銀 39歩 37玉 38歩 36玉 81馬 72銀 37歩 同玉 91馬 82歩 同馬 73銀 38歩 同玉 92馬 83歩 同馬 74銀 39歩 37玉 38歩 36玉 72馬 63銀 37歩 同玉 82馬 73歩 同馬 64銀 38歩 同玉 83馬 74歩 同馬 65銀 39歩 37玉 38歩 36玉 63馬 54銀 37歩 同玉 73馬 64歩 同馬 55銀 38歩 同玉 74馬 65歩 同馬 56銀 39歩 37玉 38歩 36玉 54馬 45銀 37歩 同玉 64馬 55歩 同馬 46銀 38歩 同玉 65馬 56歩 同馬 37玉 38馬 36玉 37歩 同銀成 27馬 同全 まで 88手

るかなん

同氏の作は毎回楽しみにしています。これが解けていけば当月全正解だったという個人的な感傷込みで選出。

占魚亭 次点

馬鋸+銀鋸。収束への入り方に意外性があります。



9位 長8 上田吉一 2022/7
第143回 WFP 作品展 143-6

2pt

協力白玉詰 110手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
					飛	香	と			五
?				王	歩					六
	?	桂	歩					歩		七
						飛				八
		桂		王		香				九

攻方持駒 なし
受方持駒 なし

66飛 57玉 56飛 同玉 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 76飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 76飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同と 96飛 86飛 同飛 同と 76飛 66飛 同飛 47玉 49飛 48と 同飛 57玉 56飛 同玉 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 76飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58飛 57飛 同飛 同玉 37飛 47飛 同飛 同玉 49飛 48飛 同飛 56玉 66飛 同と 58歩 同と まで 110手

橋本孝治 次点

玉の可動域が少なく、狭い範囲と限られた手段で局面を打開していく作品は個人的にとっても好きです。昨年度は素晴らしい長編が多かったのが次点で投票しますが、例年なら上位で投票していたと思います。

変寝夢 次点

と金の寄せ方がよくできている

9位 長23 たくぼん 2022/8
Fairy of the Forest #71-02

2pt

協力詰 59手
持駒 なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
							馬	馬	三
				馬	馬	馬	馬	歩	四
				馬	歩			馬	五
			馬	歩		王	歩		六
				角	馬		馬		七
			玉		歩		馬		八
							馬		九

持駒 歩13

37歩 同玉 38歩 同玉 39歩 同玉 47歩 38玉
39歩 37玉 38歩 同圭寄 46角 47玉 39桂
同圭寄 48歩 同玉 49歩 同圭上 57角 37玉
38歩 28玉 46角 37圭 29歩 27玉 28歩 36
玉 37歩 47玉 48歩 同玉 57角 37玉 38歩
28玉 46角 37桂 29歩 27玉 28歩 36玉 37
歩 47玉 48歩 同玉 57角 37玉 46角 同歩
29桂 36玉 48桂 35玉 36歩 45玉 37桂 ま
で 59手

真T 3位

成桂はがしから持駒変換、収束まで楽しい手順。



9位 長25 たくぼん 2022/11
Fairy of the Forest #72-04

2pt

協力詰 69手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
				銀	金	金	金	金	二
				馬	桂	桂	桂	歩	三
				歩			馬		四
				馬	歩	ス	と	王	五
				銀	香	ス	歩		六
				銀	香		ス	歩	七
				銀	香	歩	ス	歩	八
				角	香	ス		馬	九

持駒 なし

25と 16玉 15と 26玉 27歩 同と 16と 35
玉 26と 34玉 35歩 同角 同と 同玉 24角
26玉 35角 37玉 46角 26玉 35角 37玉 26
角 28玉 29歩 39玉 17角 28と上 同角 48
玉 39角 37玉 48角 27玉 28歩 同玉 29歩
同圭 39角 27玉 28歩 26玉 48角 37と 27
歩 17玉 39角 28圭 同角 27玉 39桂 26玉
37角 35玉 26角 24玉 15角 35玉 47桂 46
玉 24角 47玉 48歩 37玉 15角 26桂 同角
46玉 38桂 まで 69手

酒井博久 3位

桂の活用が巧妙な難解作。



12位 長 16 springs 2022/11
第 147 回 WFP 作品展 147-9

禁欲協力白玉 ステイルメイト 236手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

								●	銀	王	一
								●			二
								●	●	●	三
											四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 歩18
※●:着手不可、不透過

「22 銀生 12 玉 21 銀生 11 玉 12 銀生 22 玉
11 銀生 21 玉 22 歩 31 玉 21 歩成 32 玉 31 と
同玉 22 銀生 32 玉 21 銀生 31 玉 32 銀生 22
玉 31 銀生 21 玉 22 歩 11 玉 21 歩成 12 玉
11 と 同玉」×8
12 歩 21 玉 11 歩成 32 玉 22 銀成 同玉 12 と
31 玉 32 歩 同玉 22 と 同玉 まで 236 手

変寝夢 次点

成立していることにびっくり

12位 長 19 神無七郎 2022/9
第 145 回 WFP 作品展 出題稿

PWC千日手 12798手
9 8 7 6 5 4 3 2 1

											一
											二
											三
											四
											五
											六
											七
											八
											九

持駒 なし
※喜:喜王、55零は中立駒

解略

1pt 変寝夢 次点

駒のデザイン力もすごいなあ

12位 長 26 神無七郎 2022/11
Fairy of the Forest #72-05

1pt

協力詰 80手 (受先)

											9 8 7 6 5 4 3 2 1	
									歩	と	銀	一
									歩	と		二
												三
									玉			四
									歩	と	王	五
									歩	と	歩	六
									歩	と		七
												八
										歩		九

持駒 歩2

17 歩生 16 歩 14 玉 15 歩 13 玉 12 と 同玉
22 銀成 13 玉 12 全 同玉 11 と 13 玉 14 歩
22 玉 12 と 同玉 13 歩生 11 玉 12 歩生 21 玉
11 歩成 22 玉 21 と 12 玉 22 と 13 玉 23 と
14 玉 24 と 15 玉 25 と 同と 16 歩 14 玉 15
歩 13 玉 14 歩 12 玉 13 歩生 11 玉 12 歩生
21 玉 11 歩成 22 玉 21 と 12 玉 22 と 13 玉
23 と 14 玉 24 と 15 玉 25 と 同飛生 16 歩
14 玉 15 歩 13 玉 14 歩 12 玉 13 歩生 11 玉
12 歩生 21 玉 11 歩成 22 玉 21 と 12 玉 22 と
13 玉 23 と 14 玉 24 と 15 玉 25 と 16 玉 15
と 27 玉 28 飛 まで 80 手

1pt

酒井博久 次点

印象的な初手も加わった、明快な趣向作。



【推理将棋・プルフゲーム 部門】

投票者：一乗谷酔象、占魚亭、たくぼん、橋本孝治、はなさかしろう、ミニベロ、計6名

投票者は6名。昨年より1名増えましたがまだまだ少ないですね。詰将棋メモの解答者の皆さん是非投票お願いします。(逆に詰将棋メモでやってもらった方がいいのかとも思います)

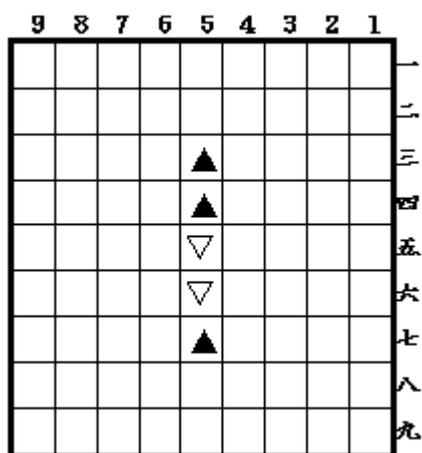
1, 2位がはなさかしろうさんの中編作(推理将棋では長編かも)ともに凄まじい内容で正解者が作者以外0という超難解作でした。是非結果発表号を読んで見てください。そして同率2位で Pontamon さんの9手が入りました。これまでと違った切り口が評価されました。

 1位 推1 はなさかしろう 2022/4

第141回 WFP 作品展 141-1
推理将棋『1・2+3枚・45手』 45手

- 1)45手で盤上が図の配置になって詰んだ
(先手駒：53、54、57/後手駒：55、56)
- 2)飛の不成なし
- 3)駒種の先後通算連続着手は共に8筋の桂取りから始まる馬4連続と龍11連続のみ

(詰上りの盤面の駒配置)



※▲：先手駒、▽：後手駒

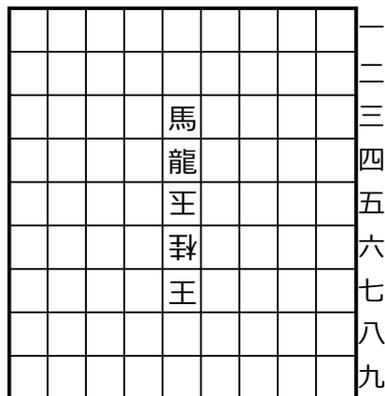
76歩 32飛 33角成 62玉 23馬 37飛成 88銀 同角 41馬 97角成 68金 87馬 93香成 27龍 83杏 47龍 73杏 同玉 21飛成 64玉 63馬 55玉 81馬 76馬 71馬 67馬 31龍 68馬

同玉 49龍 53馬 89龍 61龍 39龍 91龍 29龍 11龍 19龍 13龍 17龍 43龍 57龍 同玉 56桂 54龍 まで 45手

(詰上り)

持駒 金2銀2桂香2歩9

9 8 7 6 5 4 3 2 1



持駒 飛角金2銀2桂2香2歩9

受賞コメント はなさかしろう

たいへん光栄です。今回の2作と、一乗谷酔象さんの『盤上の駒が3枚だけ』(前回1位、WFP作品展135-4)、『都の煙とは驚いた』(WFP作品展137-3)を並べ直しまして、最短手数探索問題を改めて堪能しました。条件付きPGとしての推理将棋はまだ可能性が眠っていそうに思います。

★最近推理将棋が全然解けなくなってきたんですが、この作品は解こうと思って結構考えたんですが答えに近づくことさえ出来ませんでした。少ない条件で成立させているところは流石だと思います。最短手数問題はゴールがはっきりしない所も魅力的ではありますが、時間がたくさん欲しい所です。

一乗谷酔象 1位

都詰を一文字で表現し長手数にしては少ない条件でまとめた。解きたかったが解けなかった。

たくぼん 1位

解きたい気持ちがいっぱいでしたが解けませんでした。解答発表で解いた気分になり感激。

2位 推2 はなさかしろう 2022/4

第141回 WFP 作品展 141-2

推理将棋『1・2+3枚・馬杏』 46手

8pt

- 1)46手で盤上が図の配置になって詰んだ
(先手駒:54桂、55玉/後手駒:53玉、56馬、57成香)
- 2)王手3回
- 3)最初の同の手、最初の5筋の手、唯一の不成の手の順に着手があった

(詰上りの盤面の駒配置)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
				王					三
				桂					四
				玉					五
				馬					六
				杏					七
									八
									九

76歩 42金 33角成 72金 23馬 88角成 13馬 97馬 31馬 17香成 68玉 27杏 77玉 37杏 66玉 87馬 21馬 69馬 43馬 79馬 42馬 同玉 55玉 89馬 93香 67馬 91香成 76馬 81杏 49馬 71杏 39馬 72杏 28馬 82杏 19馬 83杏 29馬 73杏 47杏 63杏 57杏 53杏 同玉 54桂 56馬 まで 46手

受賞コメント はなさかしろう

盤上煙系の最短手数探索問題では大駒と玉に着手が偏りがちなので、本作は小駒を活用できたのが嬉しかったです。

★推1と同時発表で甲乙付けがたいところでした。私もどちらを1位にするかはだいぶ悩みました。詰上りが分かっている分こちらの方がわかり易い気がしましたが、そうではなくこちらにも相当の難解作。作者も言われていますが小駒の活用が見事と言えるでしょう。

橋本孝治 1位

詰上り指定の推理将棋という新しい出題形式への挑戦。WFP141-1は覆面で駒種に自由度を持たせている分、推理将棋らしさがあり、WFP141-2は詰上りを完全に開示している分、詰将棋的に感じます。どちらも甲乙付けがたいのですが、詰上りが分かっているにも関わらず、WFP作品展の強豪解答者の挑戦を退けたという意味で、WFP141-2の方を推したいと思います。

たくぼん 2位

手順は好みですが、全く近づけず。

2位 推41 Pontamon 2022/11

詰将棋メモ 第156回出題 156-2

後手の最多合法手 9手

8pt

「あ～あ、残念無念、9手で詰まされてしまったよ」

「どんな将棋だった？」

「僕は手が広くなるように指してたんだ」

「それで？」

「感想戦によると、9手で詰む手順では後手の合法手が最多になる局面で5筋の手を指したのがまずかったみたい」

「後手の最多の合法手の数っていくつなの？」

「気が静まったらあとで教えてあげるよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・9手で詰み
- ・9手で詰む手順では後手の合法手が最多な局面で5筋の手を指した

▲76歩、△42金、▲33角不成、△41玉、▲42角不成、△99角不成、▲31角不成、△52香、▲42金 まで9手

受賞コメント Pontamon

拙作の「推41 後手の最多合法手」の受賞連絡を受け喜んでます。投票ありがとうございます。

推理将棋は、将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズルなので、具体的な指し手を話す必要はなく、本問では合法手を増やすための指し方を工夫してもらったものでした。目先が変わっていた点が評価されたのかも。投票時コメントを拝見するのが楽しみです。

★これまでの推理将棋とは異なり合法手が最多の局面を探索するという新しいテーマを織り込んだ所が素晴らしいと思います。最近、忙しくて解答できていませんが担当 Pontamon さんの活躍ぶりを見て少しは解答しないといけなないと思いました。

はなさかしろう 1位

メタ推理将棋（解候補の群の中で作意以外との比較によって作意を決定する必要のある問題を勝手にこう呼んでいます）は大好きです。詰将棋メモは後からヒントが来る形式なのが良く、作者ヒントで手数が明かされたあたりが解き頃ですね。金銀を取られても2筋を空けて飛の横利きを通しつつ玉の自由度を上げた方が手数が増えるというのも面白く、熱中しました。

ミニベロ 2位

出尽くした感のある9手作品の新しい切り口。

4位 推12 斧間徳子 2022/1 詰将棋メモ 第146回出題 146-9 2022年（令和4年）の指し始め 22手

5pt

「元旦の指し初めの将棋、2022年にふさわしく22手で先手玉が詰んだって？」

「新年のお年玉じゃないけど、玉の手が多い将棋だったよ。」

先手玉は4回連続で動いて99で詰んだし、後手玉は異なる11カ所の地点に連続で動いたんだ」

「おお、令和4年の1月1日にふさわしいじゃない」

「令和4年といえば、4段目の手がちょうど4回あったよ。駒を成る手はなかったけど」さて、どんな手順だったのでしょうか。

（条件）

- ・22手で詰んだ
- ・先手は玉を4回連続で動かして99へ移動した
- ・後手は玉をすべて異なる11の地点に連続で動かした
- ・4段目への着手が4回あった
- ・駒を成る手はなかった

▲76歩、△42玉、▲33角不成、△同玉、▲98香、△24玉、▲68玉、△34玉、▲78玉、△44玉、▲88玉、△55玉、▲99玉、△65玉、▲77桂、△76玉、▲74歩、△67玉、▲58金左、△77玉、▲78銀、△同玉 まで22手

占魚亭 1位

74歩が見事な一手。

5位 推21 はなさかしろう 2022/4 詰将棋メモ 第149回出題 149-3 渋滞のなくしかた 16手

3pt

「隣の将棋が終わったみたいだけど、どんな将棋だったの？」

「16手で詰んだよ。すべての手が同一筋への着手だったな」

「ふうん…ものすごく短い手数というわけではないね」

「そうだね。味方の駒の頭への着手がなかったからかな」

「なるほど。それは渋滞してしまいそうだね」

「うん。だからかな、味方の駒の尻への着手は6回あって、そのうち4回は味方の歩の尻への着手だったよ」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

※ 駒の頭は直前、駒の尻は直後の地点を指します。例えば先手の17の歩の頭は16、尻は18の地点、後手の13の歩の頭は14、尻は12の地点をそれぞれ意味します。（作者）

（条件）

- ・16手で詰んだ
- ・すべての手は同一筋への着手
- ・味方の駒の頭への着手はなかった
- ・味方の駒の尻への着手は6回あり、そのうち4回は味方の歩の尻への着手だった

▲58玉、△52玉、▲56歩、△54歩、▲57玉、△55歩、▲58飛、△56歩、▲同玉、△57歩、▲55玉、△58歩不成、▲56歩、△57飛、▲54玉、△56飛成 まで16手

占魚亭 2位

この詰み形は浮かばない。

5位 推 27 けいたん 2022/6
詰将棋メモ 第 151 回出題 151-3
35 馬まで 11 手

3pt

「35 馬まで 11 手で詰みか」
「同の着手が 2 回あったね」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 11 手目の 35 馬で詰み
- ・ 同の着手が 2 回あった

▲76 歩、△44 歩、▲同角、△52 玉、▲53 角不成、△62 飛、▲同角成、△43 玉、▲45 飛、△34 玉、▲35 馬 まで 11 手

はなさかしろう 2 位

いかようにもなりそうでならない好条件から詰上りも好形でした。

5位 推 30 む 2022/7
詰将棋メモ 第 152 回出題 152-3
接待将棋なのに…… 15 手

3pt

『何度読んでも、この手しか指す手がない……。接待将棋なのに！』

(彼は角を取った手を思い出した。その角は駒台に乗ったままだ。)

『何となく指した 3 手目の桂跳ねですら利いているなんて……』

(…そして彼は意を決してその手を指し、15 手目に詰ませて勝った。)

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 15 手目の合法手は詰みとなる 1 つのみ
- ・ 3 手目は桂
- ・ 先手は角を取ったが打たなかった

▲36 歩、△34 歩、▲37 桂、△77 角不成、▲68 金、△同角不成、▲同玉、△42 玉、▲77 玉、△33 玉、▲66 玉、△44 玉、▲77 角、△65 金、▲同玉 まで 15 手

一乗谷酔象 2 位

最終手を指す心情を表した小説仕立ての会話文が素晴らしい。

5位 推 45 チャンプ 2022/12
詰将棋メモ 第 157 回出題 157-3
美野樞 9 兄弟再来！ 18 手

3pt

六実「なんか招待状みたいのが届いてるわよ〜」
隆二「兄貴、どうやら長らく中止してた町の将棋まつりのイベントがあるみたいだぜ？」

健一「おお？ 久々じゃねえか！」

四郎「しかも僕たちには席上対局を用意してあるって書いてあるよ？」

七海「それは大変光栄なことですね」

九美「うちも、行ってみたいなあー」

源三「招待されたら全員参加するしかなさそうやな」

圭五「腕が鳴る！足が鳴るぜえええ！そうとなりゃ試合に備えて一っ走りだ！うおおおー！」

八重「何をしに行くつもりよ……」

……イベント当日……

九美「対戦相手はあの人みたいだねえー、私たちが後手だって、みんな頑張ろうねえー」

……対局開始……

八重「18 手で我が軍の勝利です」

圭五「みたか！俺の必殺シュート！」

六実「成る手は無かったけど余裕〜♪余裕〜♪」

四郎「ちょうど皆、1 手ずつ指せて良かったね」

隆二「お互い持ち駒を使い切ったいい一局だったな」

源三「しかし、なんやえらい王手の多い将棋やったな」

七海「……察するに 4 種類の駒による王手が全部で 8 回あったかと」

健一「久々だったが全員腕は鈍ってなかったみてえだな！」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・ 18 手で詰んだ。
- ・ 後手は 1 筋〜9 筋の手を 1 回ずつ着手した。
- ・ 成る手は無く、4 種類の駒による王手が計 8 回あった。
- ・ 終局時、お互いの持ち駒は無かった。

▲76歩、△34歩、▲77桂、△同角不成、▲68飛、△同角不成、▲同玉、△18飛、▲28角、△同飛不成、▲48金、△同飛不成、▲77玉、△85桂、▲86玉、△59角、▲96玉、△95金 まで18手

ミニペロ 3位

このテーマは以前からあったと思うが、こんなに旨く限定できるものなのか。

はなさかしろう 次点

長編からは本問を。考え方を頭に染み込ませつつ解く感じが楽しく、幅を広く取った手順が実現しました。

9位 推24 Pontamon 2022/5 詰将棋メモ 第150回出題 150-3 不成からの成じゃない 11手

2pt

「11手目に1筋の後手陣への手で詰めたよ」
「どんな将棋だった？」
「不成の手の後に成の手があったよ」
「それって珍しくはないよね？」
「でも、不成の手の駒種と成の手の駒種は違ってたんだ」
「ということは、いきなり駒成した駒種と、不成の手だけだった駒種があったんだね」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・11手目の1筋の後手陣への手で詰み
- ・不成の手より後で成の手があった
- ・不成の手と成の手は異なる駒種

▲76歩、△34歩、▲22角不成、△42玉、▲13角不成、△32玉、▲31角不成、△42飛、▲同角不成、△17香成、▲12飛 まで11手

はなさかしろう 3位

巧みな条件設定と華麗な詰上り。難問でした。

9位 推35 Pontamon 2022/9 詰将棋メモ 第154回出題 154-2 大駒乱舞 10手

2pt

「2017年7月の対局の途中図が出て来たよ」
「どれどれ、角で飛を取れる局面だね。もちろん飛を取ったんだろ？」
「それが、棋譜によると角の手だったけど飛は取らなかったよ」
「どんな将棋だったの？」
「着手があったのは4つの筋で、それらの筋への飛移動の手は、2, 3, 4, 5マス移動だった10手詰だよ」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10手で詰んだ
- ・角で飛を取れる局面で飛を取らない角の手があった
- ・着手あった4つの筋への飛移動の手は2～5マス移動だった

▲78飛、△34歩、▲38飛、△77角不成、▲68飛、△同角不成、▲58玉、△55飛、▲77角、△57飛成 まで10手

占魚亭 3位

6手目に意外性あり。

11位 推3 変寝夢 2022/9 第4回フェアリー短編コンクール 第11番

1pt

推理将棋

(条件)

- ・4手で先手玉が詰まされた。
- ・安北ルールで指した。
- ・初手は歩の手だった。

76歩 44歩 68王 76桂 迄4手

はなさかしろう 次点

安北ルールのエッセンス。フェアリー推理将棋の可能性を感じます。

11位 推13 けいたん 2022/2
詰将棋メモ 第147回出題 147-1
初手と7手目は偶数筋への同種の駒の手 8手
1pt

「8手で詰みか」
「初手と7手目は偶数筋への同種の駒の手だったな」
「3手目と5手目は同じ筋への着手だったね」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・8手で詰み
- ・初手と7手目は偶数筋への同種の駒の手
- ・3手目と5手目は同じ筋への着手

▲48銀、△34歩、▲76歩、△88角成、▲78金、△同馬、▲88銀、△68金 まで8手

占魚亭 次点

苦戦した記憶あり。8手の秀作。

11位 推23 けいたん 2022/5
詰将棋メモ 第150回出題 150-2
6筋に異種の大駒 10手
1pt

「10手で詰みか」
「6筋に異種の大駒がある局面があったな」
「3回あった銀の着手はすべて先手だったね」
「駒成はないな」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10手で詰み
- ・6筋に異種の大駒がある局面があった
- ・3回あった銀の手は全て先手
- ・駒成なし

▲68飛、△34歩、▲38銀、△66角、▲39金、△57角不成、▲49銀、△39角不成、▲58銀、△48金 まで10手

占魚亭 次点

銀の動きが良い。

11位 推36 NAO 2022/9
詰将棋メモ 第154回出題 154-3
高飛車くん(その11) 10手
1pt

「今日も5段飛車を指してやったぜ」
「相変わらず高飛車な奴だな。成る手はなくて10手で詰みか。」
歩を突く手に対して直ぐ8筋への銀の手で応じる攻防があったね」
さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10手で詰んだ
- ・5段目への飛の手を指した
- ・歩を突く手の直後、8筋への銀の手で応じた
- ・成る手はなかった

▲68玉、△32飛、▲76歩、△82銀、▲33角不成、△同飛、▲77玉、△74角、▲66玉、△35飛 まで10手

占魚亭 次点

高飛車シリーズの秀作の一つ。

11位 推42 ミニベロ 2022/11
詰将棋メモ 第156回出題 156-3
三捨利警部の推理 謎の11手 11手
1pt

「今度の事件は11手詰のようです」
「被害者(後手)は、8手目の金を含めて、二つの筋を交互に指したようです」
「成る手はなく、不成りが一度だけあったようです」
「駒を取る手が一度だけありましたが、使ってはいません」
「ごくろうさん。それだけ分かれば充分だよ」
三捨利警部は、もう手口を見抜いたのでしょうか。

(条件)

- ・11手詰
- ・後手は8手目の金を含めて二つの筋の手を交互に指した
- ・成る手はなく、不成りが1回だけ
- ・駒取りは一度だけあったが打つ手は無い

▲26歩、△34歩、▲25歩、△42玉、▲26飛、
△33玉、▲56飛、△42金、▲53飛不成、△32
銀、▲76歩 まで11手

はなさかしろう 次点

正統派推理将棋の感触。11手の3問の順位付
けに悩みました…。

11位 推44 けいたん 2022/12
詰将棋メモ 第157回出題 157-2
同種の大駒がある筋が2つ 10手

1pt

「10手で詰みか」

「6手を指した局面では、同種の大駒がある筋
が2つあったね」

「駒成はないな」

「玉の手はあるが金銀の手はないね」

さて、どんな手順だったのでしょうか。

(条件)

- ・10手で詰み
- ・6手を指した局面では、同種の大駒がある筋
が2つあった
- ・駒成なし
- ・玉の手はあるが金銀の手なし

▲76歩、△42飛、▲33角不成、△同角、▲48
飛、△36角、▲77桂、△同角不成、▲58玉、
△46桂 まで10手

はなさかしろう 次点

手数を増やして条件を整える設問に立ち止ま
り、詰上りも盲点を衝かれました。

【推理将棋・PG部門 総評】

ミニペロ

推理1位なし。

本来なら、はなさかしろう作「推1・2」を推すべきな
のだが…。千手を超える詰将棋を解いたこともあ
るが、その仕組みや微細なキズ等も理解していた
つもり。しかし本2作は、解説を読んでも把握出来
ないので、私には投票資格すらないように思う。
作者と2作品にリスペクトを込めて、無投票とした
い。

【総評】

橋本孝治

昨年度は短編・中編・長編、どの部門も充実
した作品群が揃い、投票作の絞り込みが大変
でした。嬉しい悩みですね。今後の課題は、
詰将棋メーカーのような正式発表かどうか
線引きが曖昧なWeb媒体発表作をどう扱うか
でしょうか。また、推理将棋・プルーフゲー
ム部門はあまり作品を見ていないので、自分
が知っている範囲のみの投票です。他のの方々の
投票で偏りが緩和されると良いのですが
…

上谷直希

何と言っても短編部門の作品数にびっくり。
すべての内容を把握して投票を決めたとは
口が裂けても言えません。ご了承ください。
でもそれだけたくさんの方の参入があった
ということであるわけで喜ばしいですね。あ
とは中長編の作品数も増えればといったと
ころでしょうか。

酒井博久

例によってFOFから印象に残った作を選びま
した。

変寝夢

結果稿大変ですね。2月に分けるか、別冊に
なるか、いずれにせよ次点まで掲載となると
相当なページ数ですね。期待しています。

真T

短編の数が凄まじい。多過ぎて迷ったので、
投票は絞りました。

★たくさんの投票ありがとうございました。

第5回フェアリー短編コンクール 作品募集

担当: 占魚亭

フェアリー短編コンクールの作品を募集します。
条件等は下記の通りです。

【出題／結果発表】

＜出題＞ 『WFP』2023年7月号

＜結果発表＞ 『WFP』2023年10月号(予定)

【条件】

＜手数＞ 10～15手

※連続系やレトロの場合は、手数の合計10～15手

＜その他＞

・ツイン、複数解、非標準駒数、複合ルール(例: 安南キルケ、Andernach-Isardam など)は可。

・フェアリー駒(透明駒、Nightrider、Grasshopper など)、変則盤の使用は不可。例外として、石と穴の使用は可とします。

【投稿数】

1人1作(期間内であれば、差し替え可能です)

【投稿締切り】

2023年6月30日(金)

【投稿先】

作品の情報(配置・ルール・手数・作意)と自作解説(狙いなど)を明記のうえ、下記のアドレスにお送りください。

なお、投稿作の検討はこちらでは行いません。

メール: sengyotei@gmail.com (■を@に)

投稿、お待ちしております。

今月の手筋 (解答)

解答

11香成/22角 同角/19香 12香成
まで 3手

初形と詰上りを比べると、12香の生・成のみが異なる。このように、他の配置を変えず、特定の駒のみ成った局面を作ることを「原形消去」に倣って「原形成」と呼ぶ。フェアリーだと様々なルールで容易に原形成が実現でき、特に「居成」ができるルールなら1手で原形成が可能である。他にも特定の成駒だけを生駒に戻す「原形生」や、特定の駒だけ所属を変更する「原形転」等、様々な「原形XX」が考えられる。

適用分野

一般

関連項目

原形転

透明駒コンクール 作品募集

担当:上谷直希

2022年10月に開催した「透明駒入門」はおかげさまで大盛況となりました。

引き続きの透明駒の発展を祈念して、今度は手数制限などを取っ払ったコンクールの開催を予定いたしました。入門用の作品も、力試しの作品も大歓迎です。

ただどの程度作品が集まるのかわからないので、ひとまず募集締切と発表号の予定は仮といたします。もし作品の集まりが少ないようならば募集を延長しようと考えております。

透明駒のエッセンスが感じられる作品のご投稿をお待ちしております。

〔募集内容〕

透明駒を使用した作品。1人1作まで。手数制限なし。

（細則）

協力詰あるいは最善詰、普通詰将棋。

白玉、ステイルメイト、受先、使用駒制限、複数解・ツインの使用は可。

その他のルール追加は不可（安南、フェアリー駒など）。

〔投稿締切〕

2023年7月31日（土）

〔解答募集〕

WFP8月号で解答募集を予定

※募集締切と発表号の予定は仮といたします。もし作品の集まりが少ないようならば募集を延長しようと考えております。

〔投稿先〕

上谷まで。

mail:tsumecontact@gmail.com

●を@に変更。

メールのタイトルには「透明駒コンクール 投稿」とご記入ください。

〔投稿時の記載内容〕

・作者名（ペンネーム可）

・図面、手数、ルール（記入法は問いませんが、透明駒がどちらに何枚あるかの記載もお願いします）

・作意手順

・狙い、こだわりなどの作者コメント（一言でもよ

いので何かしら書いていただけますと助かります）

以上の4項目は必須といたしますが、他に書きたいことがあれば併記いただいて構いません。

〔注意事項〕

(1)解答募集時、非標準駒数など注意を要する事項がある作品については担当者の判断で注記を併記する可能性があります。

(2)投稿いただければ、数日以内に受け取った旨ご返信いたします。返信がない場合にはお手数ですが再送などご検討ください。

(3)機械検討ができないルールです。完全性の検討は各自の自己責任でお願いします。

担当者にもし時間があれば投稿作について何かしらのご協力ができるかもしれませんが、確約できません。基本的には無いものだと思っておいてください。恐れ入ります。

(4)もし仮に出題期間中に不完全作が判明した場合、不詰作は出題取り消しで解答発表なし、余詰作は余詰があることをアナウンスした上で出題継続、結果稿で詳細の報告といたします。

出題期間中に修正図・改良図で解答募集を再開するといった対応は受け付けません。複雑なケースが生じた場合は個別に対応いたします。

(5)おそらく作品の難易度および正解数・正解率に相当な差がつくと思われるため、お気に入り投票などは行わない予定です。

透明駒のルールや易しい作例集については、例えば私のブログ

(<http://fairypara.blog.fc2.com/blog-entry-157.html>)から透明駒の欄をご参照ください。

また、『透明駒入門』という書籍も2021年に発刊されました。『つみき書店』のホームページから入手できるのでもしよろしければお求めください (<https://kazemidori001.stores.jp/items/611f42d07acd167d8f351b0e>)。

解答募集一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

2023年6月10日(土)

推理将棋第 161 回出題

推理将棋 3 題

解答送り先：TETSU (omochabako@nifty.com)

2023年6月15日(木)

第 151 回 WFP 作品展

フェアリー作品 1 2 題

強欲な世界 PART12

強欲協力詰 1 0 題

Fairy of the Forest #74

協力詰 3 題

2023年8月15日(火)

第 152 回 WFP 作品展

フェアリー作品 1 2 題

作品募集一覧

協力詰・協力自玉詰 解付き

9 手以下の協力詰、協力自玉詰。

〔投稿締切〕2023 年 6 月 15 日 (木)

〔投稿先〕

下記どちらかの方法で投稿してください。

・メール：meikomaivtsume▲gmail.com

※▲を@に置き換えて送信してください。

・Twitter の DM：@MeiKomai_Tsume

(詳細は P 75 参照)

第 5 回フェアリー短編コンクール

(担当：占魚亭)

〔投稿締切〕2023 年 6 月 30 日 (金)

(詳細は P107)

透明駒コンクール

(担当：上谷直希)

〔投稿締切〕2023 年 7 月 31 日 (土)

(詳細は P108)

【WFP15 周年記念・いろいろな原稿募集】

来月 180 号で WFP15 周年なるのを記念して記念原稿 (コメント) を募集します。内容は何でも可。エッセイ、自己紹介、好きなフェアリー作品、フェアリー界 (WFP) へ要望、MY ベスト 10、こんなの作ってくださいね、WFP15 周年へのコメント、こんな企画をして欲しい、あの作品を創った作者に創作過程を教えてください、個展、論考、いろいろな募集 などなど

原稿はテキストファイル、word ファイル、またはメール本文でも OK。図面は作成出来ない方は kif ファイル添付で OK。文量の制限はありません。1 行から募集します。たくさんの方に参加していただければと思いますのでこれまで WFP に参加されたことがある方、閲覧頂いている方、これから参加したいと考えられている方、一言でも構いませんので参加をよろしくお願ひします。

投稿締切：2023 年 6 月 19 日 (月)

送り先：たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

【あとがき】

来月号で満 15 年。あつという間でした。しかし、ここにきて馬屋原さんの体調不良やフェアリー入門の休載など予期せぬ事が起こり読者の皆様にはご迷惑をお掛けしており申し訳ありません。コロナ制限もなくなりましたし、早く通常営業としたいものです。たくぼん

2023 年 第 179 号

Web Fairy Paradise

非売品

令和五年五月号

令和五年五月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合せ先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp